

第2章 調査結果（データ）

質問

1 平和推進事業の充実

…平和を基調にした世界に誇れるまちをめざし、平和都市宣言及び鎌倉市民憲章の精神に基づいて、平和意識の醸成を図るための平和推進事業の実施などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

・「鎌倉平和推進実行委員会」（公募市民で構成）との協働による平和推進事業の実施 <132万円>

◎参考

・平和推進事業…
憲法記念日のつどい、
平和のつどい、
出前講話、パネル展、
戦争体験証言記録
(映像)の作成など

出前講話“平和”



◆この施策にかかる経費（ ）は前年度データ

852万円 ※全体予算に占める割合
(760万円) …**0.01%** (0.01%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	49円	(44円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額		
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	0.9人	(0.9人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に答えずに「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に答えずに「今後の進め方」の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に答えずに「今後の進め方」の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に答えずに「今後の進め方」の項目は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	2.0% (14)	29.8% (208)	18.0% (126)	46.2% (323)	4.0% (28)	100.0% (699)
H26(参考)	1.4% (8)	30.8% (178)	17.5% (101)	47.2% (273)	3.1% (18)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・わからない」の回答が46.2%と最も多く、54の施策のうち「取組を知らない・わからない」がもっとも高い数値でした。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

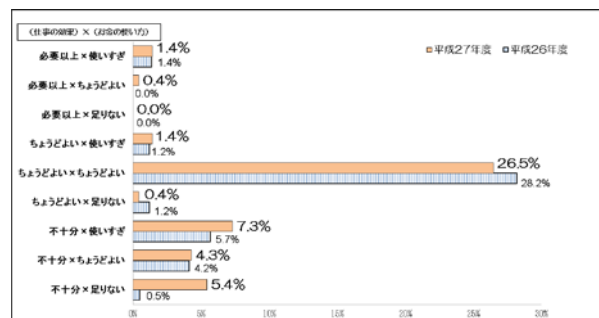
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	10.3% (72)	31.3% (219)	5.9% (41)	52.5% (367)	100.0% (699)
H26(参考)	8.3% (48)	32.5% (188)	7.4% (43)	51.7% (299)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が31.3%と最も多く、ついで「使いすぎ」が10.3%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.4%	0.4%	0.0%
	10	3	0
ちょうどよい	1.4%	26.5%	0.4%
	10	185	3
効果不十分	7.3%	4.3%	5.4%
	51	30	38

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が26.5%となっており、この組み合わせの回答の平均値(41.5%)より低い割合になっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の回答の割合は、5.7%でこの組み合わせの回答の平均値(4.9%)より高くなっています。また昨年度と比較し、特に「仕事の効果」が「不十分」かつ「お金の使い方」が「足りない」の回答の割合が0.5%から5.4%と高くなっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	11.0% (77)	26.8% (187)	9.3% (65)	52.9% (370)	100.0% (699)
H26(参考)	12.1% (70)	29.6% (171)	6.4% (37)	51.9% (300)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が26.8%、「もっと力を入れるべき」が11.0%でした。

質問

2 人権施策の充実

…市民一人ひとりの人権が尊重されるまちをめざし、人権意識の醸成、人権関係機関との連携、人権施策の充実、男女共同参画社会の実現に向けた総合的な施策の実施などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・人権啓発のための講座や講演会の実施 <10万円>
- ・「子どもの人権啓発カード」(19,000枚)の製作・配付 <7万円>
- ・女性が抱える悩みに答える電話・面談による相談の実施 <318万円>
- ・市民団体「かまくら男女共同参画市民ネットワーク」「アンサンブル21」との協働による、講演会、情報紙「パスポート」の発行等 <73万円>

◎参考

・情報紙「パスポート」…男女共同参画についての理解促進のために年2回発行している情報紙



情報紙「パスポート」

◆この施策にかかる経費（ ）は前年度データ

	1,956万円 (1,863万円)	※全体予算に占める割合 …0.02% (0.02%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	113円 (108円)	
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	107円 (102円)	
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	1.6人 (1.6人)	

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H27	1.3% (9)	32.2% (225)	19.0% (133)	42.9% (300)	4.6% (32)	100.0% (699)
H26(参考)	1.6% (9)	35.5% (205)	17.8% (103)	41.2% (238)	4.0% (23)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・分からない」の回答が42.9%と最も多く、54の施策のうち「取組を知らない・分からない」が2番目に高い数値になっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

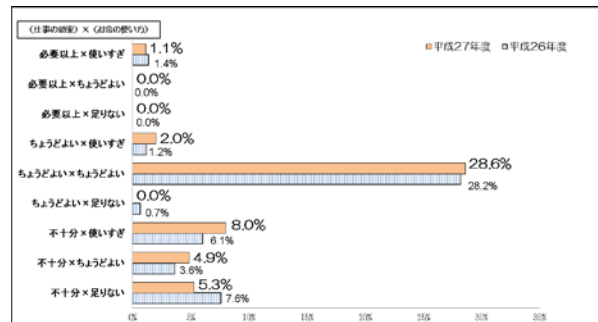
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	11.4% (80)	33.5% (234)	5.3% (37)	49.8% (348)	100.0% (699)
H26(参考)	10.9% (63)	34.4% (199)	8.3% (48)	46.4% (268)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が33.5%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が11.4%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.1%	0.0%	0.0%
	8	0	0
ちょうどよい	2.0%	28.6%	0.0%
	14	200	0
効果不十分	8.0%	4.9%	5.3%
	56	34	37

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせると、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が28.6%となっており、この組み合わせの回答の平均値(41.5%)より低い割合になっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の回答の割合は、5.3%でこの組み合わせの回答の平均値(5.3%)より高くなっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	11.7% (82)	31.3% (219)	7.3% (51)	49.6% (347)	100.0% (699)
H26(参考)	13.3% (77)	31.7% (183)	7.6% (44)	47.4% (274)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が31.3%、「もっと力を入れるべき」が11.7%でした。

質問

3 多文化共生社会の推進

…さまざまな国籍・文化の人々が安心して暮らせるまちづくりを推進するため、多文化共生社会への理解、外国籍市民が暮らしやすい環境の整備、国際交流・協力活動への支援・促進などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・多文化共生社会への理解を深めるための国際理解講座、国際交流フェスティバルの開催など、国際交流事業の実施 <5万円>
- ・パートナーシティ団体の認定等に係る都市交流推進委員会の開催 <14万円>
- ・市民団体が実施する姉妹都市等親善訪問事業、国際交流事業を支援するための奨励金の交付 <30万円>

◎参考

・パートナーシティ制度…市民主体の自主的な交流を促進することを目的とした、特定分野に限定した都市提携。

- 大韓民国安東市 (H25認定)
- 宮城県七ヶ浜町 (H26認定)
- アメリカ合衆国ナッシュビル市 (H26認定)
- 岩手県大船渡市 (H26認定)

◆この施策にかかる経費 () は前年度データ

1,288万円 ※全体予算に占める割合
(1,192万円) …**0.01%**(0.01%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	74円 (69円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	1.5人 (1.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に答えずに「今後の進め方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H27	3.0% (21)	31.2% (218)	20.2% (141)	40.6% (284)	5.0% (35)	100.0% (699)
H26(参考)	2.1% (12)	33.2% (192)	19.0% (110)	41.9% (242)	3.8% (22)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・分からない」の回答が40.6%と最も多く、54の施策のうち「取組を知らない・分からない」が3番目に高い数値になっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

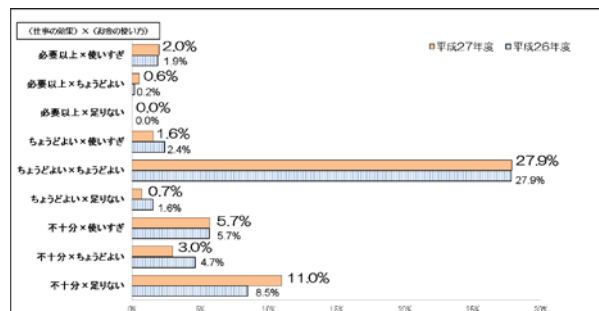
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	9.3% (65)	31.8% (222)	12.0% (84)	46.9% (328)	100.0% (699)
H26(参考)	10.2% (59)	32.9% (190)	10.0% (58)	46.9% (271)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が31.8%と最も多く、つづいて「足りない」が12.0%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.0% 14	0.6% 4	0.0% 0
	ちょうどよい	1.6% 11	27.9% 195	0.7% 5
	効果不十分	5.7% 40	3.0% 21	11.0% 77

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が27.9%となっており、この組み合わせの回答の平均値(41.5%)より低い割合になっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の回答の割合は、5.7%でこの組み合わせの回答の平均値(5.3%)より高くなっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	16.9% (118)	28.9% (202)	7.4% (52)	46.8% (327)	100.0% (699)
H26(参考)	15.1% (87)	30.3% (175)	7.8% (45)	46.9% (271)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が28.9%、「もっと力を入れるべき」が16.9%でした。

質問

4 歴史的風土の保存

…歴史的遺産と一体となった自然的環境の保存を推進するため、歴史的風土特別保存地区の指定拡大、歴史的遺産と一体的に構成される山稜部の保存管理などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- 鎌倉市風致地区条例(H26.4.1施行)の周知のための「しおり」1万部の製作 <<11万円>>
- 風致地区内行為許可事務、近郊緑地特別保全地区内行為許可事務、特別緑地保全地区内行為許可事務等の実施 <<134万円>>

◎参考

・本市の風致地区の面積…約2,194ha



台峯(台)からの眺望

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

2,830万円 ※全体予算に占める割合
(3,055万円) …**0.03%**(0.03%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	164円 (176円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	164円 (175円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	3.5人 (4.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方の項目は」
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方の項目は」
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方の項目は」
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	3.3% (23)	41.2% (288)	33.0% (231)	18.0% (126)	4.4% (31)	100.0% (699)
H26(参考)	3.1% (18)	44.5% (257)	29.8% (172)	19.0% (110)	3.6% (21)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が41.2%と最も多くなっています。また「効果不十分」の33.0%は、54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

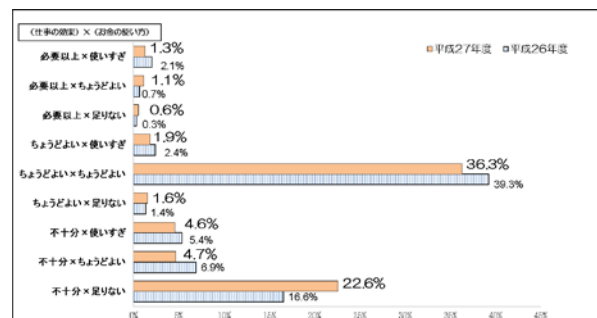
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	8.0% (56)	42.2% (295)	24.9% (174)	24.9% (174)	100.0% (699)
H26(参考)	10.0% (58)	47.4% (274)	18.5% (107)	24.0% (139)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が42.2%と最も多く、「足りない」の割合は、54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.3% 9	1.1% 8	0.6% 4
	ちょうどよい	1.9% 13	36.3% 254	1.6% 11
	効果不十分	4.6% 32	4.7% 33	22.6% 158

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が36.3%となっており、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い割合になっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」の回答の割合は、22.6%でこの組み合わせの回答の平均値(5.3%)より高くなっており、54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	33.9% (237)	37.6% (263)	3.4% (24)	25.0% (175)	100.0% (699)
H26(参考)	30.4% (176)	41.0% (237)	4.0% (23)	24.6% (142)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が37.6%、「もっと力を入れるべき」が33.9%でした。

質問

5 史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

…鎌倉の貴重な歴史的遺産を守るため、史跡の公有地化、新たな史跡の指定、史跡の管理、整備及び活用などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・史跡永福寺跡(二階堂)の公開に向けた苑池整備工事・監理・設計 <<1億5,277万円>>
- ・国指定史跡の史跡北条氏常盤亭跡(常盤)の崖地防災工事に向けた設計 <<473万円>>
- ・貴重な歴史遺産である史跡等の維持管理 <<630万円>>

◎参考

- ・本市の国指定史跡の数…31個

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	2億1,191万円 (3億5,760万円)	※全体予算に占める割合 …0.19%(0.33%)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,225円 (2,064円)	
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	577円 (374円)	
	4.5人 (3.5人)	

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に答えずに「今後の進め方」の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」の項目は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H27	4.6% (32)	47.8% (334)	26.8% (187)	16.3% (114)	4.6% (32)	100.0% (699)
H26(参考)	5.4% (31)	54.0% (312)	19.4% (112)	17.1% (99)	4.2% (24)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が47.8%と最も多く、続いて「効果不十分」が26.8%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

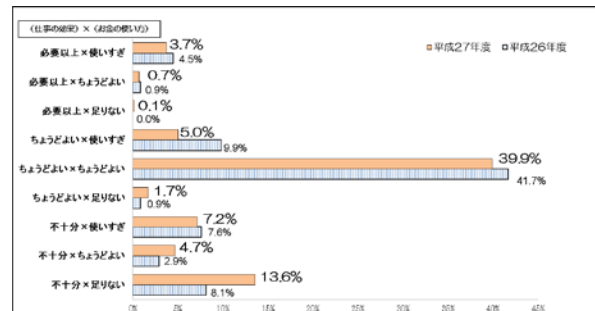
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	16.7% (117)	45.8% (320)	15.5% (108)	22.0% (154)	100.0% (699)
H26(参考)	22.8% (132)	45.7% (264)	9.0% (52)	22.5% (130)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.8%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が16.7%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	3.7%	0.7%	0.1%
	26	5	1
ちょうどよい	5.0%	39.9%	1.7%
	35	279	12
効果不十分	7.2%	4.7%	13.6%
	50	33	95

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が39.9%となっており、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い割合になっています。また昨年度と比較し、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、「お金の使い方」が「使いすぎ」の数値が9.9%から5.0%と下がっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	25.8% (180)	43.6% (305)	7.2% (50)	23.5% (164)	100.0% (699)
H26(参考)	19.7% (114)	49.5% (286)	8.0% (46)	22.8% (132)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が43.6%、「もっと力を入れるべき」が25.8%でした。

質問

6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

…文化財の保護・継承体制の強化、発掘調査体制の強化、文化財に関する情報発信、伝統芸能の保存・継承などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・(仮称)鎌倉歴史文化交流センター(扇ガ谷)の整備 <5億1,599万円>
- ・指定文化財等を保存するために必要な費用に対する補助 <6,052万円>
- ・文化財の発掘調査や遺物の整理・管理 <1億781万円>
- ・鎌倉国宝館(雪ノ下)の管理運営 <5,911万円>

◎参考

・本市の国・県指定文化財の数…281件



発掘調査現場

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

8億4,168万円 ※全体予算に占める割合
(7億2,042万円) …0.76%(0.67%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	4,865円(4,159円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,650円(1,233円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	12.5人(13.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」の項目は「お金の使い方の」項目は「今後の進め方」の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」の項目は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	6.9% (48)	47.4% (331)	23.2% (162)	18.6% (130)	4.0% (28)	100.0% (699)
H26(参考)	7.6% (44)	47.1% (272)	19.7% (114)	21.8% (126)	3.8% (22)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・わからない」の回答が47.4%と最も多く、続いて、「効果不十分」が23.2%となっています。また「必要以上の効果」の数値については、54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

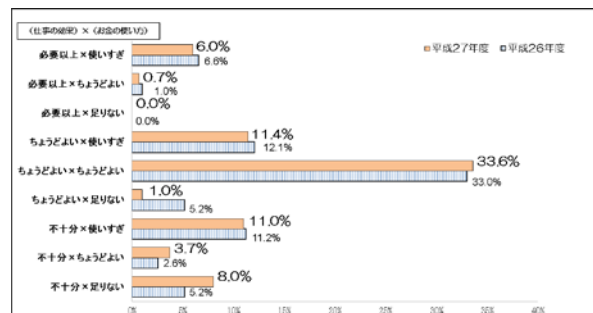
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	29.2% (204)	38.1% (266)	9.0% (63)	23.7% (166)	100.0% (699)
H26(参考)	30.6% (177)	36.9% (213)	5.7% (33)	26.8% (155)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が38.1%で最も多く、つづいて「使いすぎ」が29.2%でした。また「使いすぎ」の割合は54の施策のうち、最も高い数値になっています。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	6.0%	0.7%	0.0%
		42	5	0
	ちょうどよい	11.4%	33.6%	1.0%
		80	235	7
効果不十分	11.0%	3.7%	8.0%	
		77	26	56

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が33.6%となっており、この組み合わせの平均値(41.7%)より低い数値になっています。また、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の数値は11.4%で、54の施策のうち最も高く、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の数値は11.0%で54の施策のうち3番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	18.7% (131)	45.1% (315)	11.4% (80)	24.7% (173)	100.0% (699)
H26(参考)	13.8% (80)	45.5% (263)	12.6% (73)	28.0% (162)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が45.1%、「もっと力を入れるべき」が18.7%でした。また、「力をいれなくてよい」の割合が54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

質問

7 文化活動の支援・推進

…伝統、新たな文化の創造発信のため、文化活動の機会や場の提供や情報の充実、文化施設の整備、文化活動の推進などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- 文化を支援するための鎌倉市民文化祭の開催(9月～12月) ≪600万円≫
- 「鎌倉市ゆめひかる文化芸術子ども表彰」の実施 ≪2万円≫
- 各文化施設の管理運営…
- 鎌倉芸術館 ≪3億2,387万円≫、鎌倉文学館 ≪7,247万円≫、
- 鎌木清方記念美術館 ≪4,660万円≫、川喜多映画記念館 ≪3,702万円≫

◎参考

- 鎌倉市民文化祭…美術・写真・書道など市展と各種舞台行事(H27で第59回)
- 鎌倉ゆめひかる文化芸術子ども表彰…芸術文化活動で優秀な成績を修めた中学生以下を対象とした(H27は14名及び1団体受賞)

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

5億4,530万円 (6億4,516万円)	※全体予算に占める割合 …0.49%(0.60%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,152円 (3,724円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	3,122円 (3,080円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	6.9人 (5.9人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は「」に答えずに次の項目は「」

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H27	5.9% (41)	51.9% (363)	19.5% (136)	18.9% (132)	3.9% (27)	100.0% (699)
H26(参考)	7.4% (43)	47.6% (275)	20.1% (116)	20.4% (118)	4.5% (26)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・分からない」の回答が51.9%と最も多く、続いて「効果不十分」が19.5%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	25.9% (181)	45.2% (316)	4.4% (31)	24.5% (171)	100.0% (699)
H26(参考)	29.8% (172)	39.6% (229)	4.2% (24)	26.5% (153)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.2%と最も多く、ついで「使いすぎ」が25.9%でした。また「使いすぎ」の割合は、54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	4.3%	1.4%	0.0%
	30	10	0
ちょうどよい	10.3%	39.5%	0.7%
	72	276	5
効果不十分	10.9%	4.1%	3.7%
	76	29	26

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化

仕事の効果 × お金の使い方	H27 (%)	H26 (%)
必要以上×使いすぎ	4.3%	0.4%
必要以上×ちょうどよい	1.4%	1.0%
必要以上×足りない	0.0%	0.0%
ちょうどよい×使いすぎ	10.3%	8.6%
ちょうどよい×ちょうどよい	39.5%	36.2%
ちょうどよい×足りない	0.7%	3.5%
不十分×使いすぎ	10.9%	14.0%
不十分×ちょうどよい	4.1%	2.1%
不十分×足りない	3.7%	3.5%

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が39.5%となっており、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い割合になっています。また、「仕事の効果」が「必要以上の効果」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」は54の施策のうち3番目、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」は54の施策うち2番目、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が4番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	9.9% (69)	52.5% (367)	12.0% (84)	25.6% (179)	100.0% (699)
H26(参考)	11.1% (64)	46.5% (269)	15.4% (89)	27.0% (156)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が52.5%、「もっと力を入れるべき」が12.0%でした。また、「力をいれなくてよい」の割合は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

質問

8 緑の保全等

…緑地を保全・創造するため、「緑の基本計画」の推進、緑地の質の充実、身近な緑の保全・創造などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- 近郊緑地特別保全地区(今泉地区及び十二所地区)における緑地の買入れ <<1億8,040万円>>
- 市民との連携による緑の学校、緑のレンジャー等の緑化啓発事業 <<358万円>>
- 保存樹木・樹林・生け垣、緑地保全契約に対する奨励金の交付 <<2,803万円>>
- 古都保存法等により規制されている民有樹林の管理事業 <<1,112万円>>

◎参考
・法律に基づく制度により保全されている緑地等…約1,325ha

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

	3億 446万円 (3億3,720万円)	※全体予算に占める割合 … 0.27% (0.32%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,760円 (1,947円)	
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,080円 (663円)	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	7.7人 (8.0人)	

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「お金の進め方」項目は「今後の進め方」は「」に答えずに次の項目は「」

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	3.9% (27)	47.9% (335)	26.6% (186)	17.7% (124)	3.9% (27)	100.0% (699)
H26(参考)	2.8% (16)	50.9% (294)	24.7% (143)	17.8% (103)	3.8% (22)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が47.9%と最も多く、続いて「効果不十分」が26.6%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	11.9% (83)	45.9% (321)	19.0% (133)	23.2% (162)	100.0% (699)
H26(参考)	11.4% (66)	50.7% (293)	14.5% (84)	23.4% (135)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.9%と最も多く、つづいて「足りない」が19.0%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数) (3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.1% 15	1.1% 8	0.4% 3
ちょうどよい	3.9% 27	41.1% 287	1.1% 8
効果不十分	5.4% 38	3.6% 25	17.3% 121

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が41.1%となっており、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い割合になっています。また昨年と比較し、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「足りない」の数値が10%以上下がっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	28.0% (196)	44.3% (310)	4.1% (29)	23.5% (164)	100.0% (699)
H26(参考)	25.8% (149)	46.4% (268)	4.3% (25)	23.5% (136)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が44.3%、「もっと力を入れるべき」が28.0%でした。

質問

9 都市公園等の整備・管理

…地域特性や利用者ニーズに対応した都市公園等を整備・管理するため、さまざまな公園の整備、適正な管理、公園施設の老朽化への対応、緑地の適正な管理などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・(仮称)山崎・台峯緑地、(仮称)山ノ内宮下小路2号緑地の用地取得
《13億2,239万円》
- ・七里ガ浜東地区街区公園の再整備工事 《1,165万円》
- ・(仮称)山ノ内宮下小路2号緑地、(仮称)笛田一丁目公園の開園に向けた整備工事
《7,192万円》
- ・市管理の公園の維持管理
《3億401万円》

◆この施策にかかる経費（ ）は前年度データ

18億2,456万円 ※全体予算に占める割合
(18億6,725万円) …**1.64%**(1.75%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	10,546円 (10,779円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	7,118円 (3,010円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	9.3人 (8.0人)

◎参考

- ・公園の数(街区公園・児童公園など)…282カ所(H27.4.1現在)
- ・鎌倉広町緑地…H27.4開園
- ・岩瀬下関防災公園…H27.4開園

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「お金の進め方」は「お金の使い方」の項目は「」

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	5.3% (37)	46.8% (327)	27.0% (189)	16.9% (118)	4.0% (28)	100.0% (699)
H26(参考)	8.3% (48)	46.4% (268)	23.5% (136)	17.3% (100)	4.5% (26)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が46.8%と最も多く、続いて「効果不十分」が27.0%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	24.3% (170)	39.8% (278)	13.7% (96)	22.2% (155)	100.0% (699)
H26(参考)	26.1% (151)	42.7% (247)	7.8% (45)	23.4% (135)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が39.8%と最も多く、ついで「使いすぎ」が24.3%でした。また、「使いすぎ」の割合は、54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数) (3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	3.6%	1.4%	0.3%
	25	10	2
ちょうどよい	9.9%	34.9%	0.6%
	69	244	4
効果不十分	10.6%	3.3%	12.9%
	74	23	90

(仕事の効果) × (お金の使い方)

組み合わせ	H27 (%)	H26 (%)
必要以上×使いすぎ	3.6%	6.2%
必要以上×ちょうどよい	1.4%	1.7%
必要以上×足りない	0.3%	0.3%
ちょうどよい×使いすぎ	9.9%	9.2%
ちょうどよい×ちょうどよい	34.9%	35.6%
ちょうどよい×足りない	0.6%	0.3%
不十分×使いすぎ	10.6%	10.4%
不十分×ちょうどよい	3.3%	5.2%
不十分×足りない	12.9%	7.1%

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせると、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が34.9%となっており、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い割合になっています。「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合は54の施策のうち、3番目に高い数値に、そして「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合は、54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	25.8% (180)	43.5% (304)	8.3% (58)	22.5% (157)	100.0% (699)
H26(参考)	21.5% (124)	46.0% (266)	8.8% (51)	23.7% (137)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が43.5%、「もっと力を入れるべき」が25.8%でした。

質問

10 良好な都市景観形成事業の推進

…景観資源を保全・活用した豊かな景観形成を進めるため、良好な都市景観形成の誘導、都市景観形成事業の推進、市民・事業者・NPO等との協働、屋外広告物等の質の向上などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・旧華頂宮邸管理運営事業 ≪1,475万円≫
- ・景観重要建築物等に対する助成 ≪275万円≫
- ・屋外広告物の適正な規制・誘導策の検討及び普及啓発 ≪7万円≫

◎参考

- ・本市の景観重要建築物等…指定数33 (うち1カ所指定解除)
- ・平成27年度助成実績
小池邸、寸松堂、ホテルニューカマクラ



旧華頂宮邸

◆この施策にかかる経費（）は前年度データ

	8,082万円 (7,746万円)	※全体予算に占める割合 … 0.07% (0.07%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	467円 (447円)	
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	427円 (403円)	
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	7.6人 (8.0人)	

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方に 「今後の進め方」 項目は ↑
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方に 「今後の進め方」 項目は ↑
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方に 「今後の進め方」 項目は ↑
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H27	3.6% (25)	49.5% (346)	22.0% (154)	21.0% (147)	3.9% (27)	100.0% (699)
H26(参考)	2.6% (15)	46.9% (271)	18.0% (104)	27.3% (158)	5.2% (30)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.5%と最も多く、続いて「効果不十分」が22.0%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

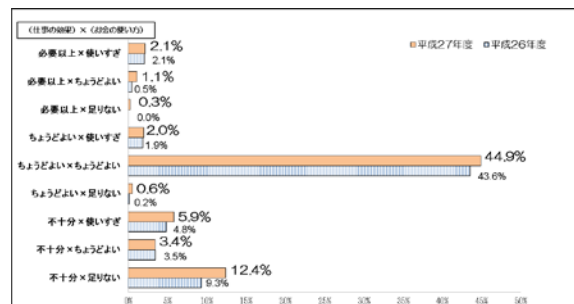
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	10.2% (71)	49.5% (346)	13.3% (93)	27.0% (189)	100.0% (699)
H26(参考)	9.5% (55)	47.6% (275)	9.7% (56)	33.2% (192)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.5%と最も多く、ついで「足りない」が13.3%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.1% 15	1.1% 8	0.3% 2
ちょうどよい	2.0% 14	44.9% 314	0.6% 4
効果不十分	5.9% 41	3.4% 24	12.4% 87

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせると、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が44.9%となっており、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い割合になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	17.6% (123)	46.5% (325)	8.4% (59)	27.5% (192)	100.0% (699)
H26(参考)	15.6% (90)	43.8% (253)	6.7% (39)	33.9% (196)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が46.5%、「もっと力を入れるべき」が17.6%でした。

質問

11 3Rの推進・ごみの適正処理

…ゼロ・ウェイスト社会の実現に向けて、大量消費・大量廃棄型のライフスタイルの見直し、ごみの発生を抑えた環境配慮型社会の形成、安定的なごみ処理体制の確立などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・名越クリーンセンターごみ焼却施設の延命化工事 ≪2億3,590万円≫
- ・カン・ビン収集及びコンテナ配布の業務の委託 ≪1億2,624万円≫
- ・燃やすごみ・ペットボトル収集運搬業務の委託 ≪1億6,953万円≫
- ・焼却残渣溶融固化処理業務の委託 ≪1億8,201万円≫
- ・紙類・布類収集運搬処理売却業務の委託 ≪1億8,077万円≫

◎参考

- ・名越クリーンセンターごみ焼却施設の延命化工事…H27.7完了
- ・一般廃棄物処理施設
名越クリーンセンター
今泉クリーンセンター
笛田リサイクルセンター

◆この施策にかかる経費（）は前年度データ

	40億3,608万円	※全体予算に占める割合 … 3.63% (5.03%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	23,329円	(31,045円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	18,655円	(18,571円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	126.2人	(135.7人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 項目は ↑
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 項目は ↑
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 項目は ↑
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H27	8.2% (57)	49.9% (349)	28.5% (199)	9.3% (65)	4.1% (29)	100.0% (699)
H26(参考)	8.1% (47)	49.7% (287)	27.9% (161)	10.4% (60)	4.0% (23)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.9%と最も多く、続いて「効果不十分」が28.5%となっています。また、「必要以上の効果」は54の施策のうち、最も高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

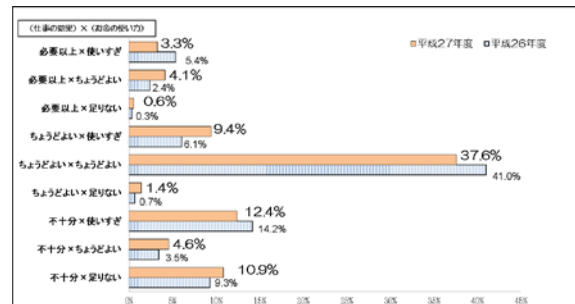
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	25.3% (177)	46.8% (327)	13.0% (91)	14.9% (104)	100.0% (699)
H26(参考)	26.1% (151)	47.1% (272)	10.4% (60)	16.4% (95)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が46.8%と最も多く、ついで「使いすぎ」が25.3%でした。「使いすぎ」の割合は54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	3.3%	4.1%	0.6%
	23	29	4
ちょうどよい	9.4%	37.6%	1.4%
	66	263	10
効果不十分	12.4%	4.6%	10.9%
	87	32	76

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が37.6%となっており、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い割合になっています。「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合が54の施策のうち、5番目に高く、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合が54の施策のうち、2番目に高くなっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	37.2% (260)	43.5% (304)	3.0% (21)	16.3% (114)	100.0% (699)
H26(参考)	34.4% (199)	45.2% (261)	4.0% (23)	16.4% (95)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が43.5%、「もっと力を入れるべき」が37.2%でした。「もっと力を入れるべき」の割合は、54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

質問

12 環境汚染の防止


…環境汚染のない、快適な生活環境が保全されたまちをめざし、調査・測定を通して、大気、水質、騒音等の環境を監視するとともに、法令に基づく事業所への指導などを行います。

■平成27年度の主な事業

- ・し尿収集運搬の業務の委託 <2,296万円>
- ・不快害虫が発生する排水路等の消毒、ねずみ・ハチ等の駆除 <1,552万円>
- ・自動車排出ガス等環境調査の業務の委託 <250万円>
- ・深沢クリーンセンター(し尿及び浄化槽汚泥の下水道放流施設)の管理運営 <2,556万円>

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

1億6,486万円 ※全体予算に占める割合
(1億5,282万円) …**0.15%**(0.14%)



快適な生活環境

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	953円 (882円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	871円 (809円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	11.3人 (11.3人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

「お金の進め方」項目は「」に次いで「」は「」

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H27	1.4% (10)	57.9% (405)	16.0% (112)	18.7% (131)	5.9% (41)	100.0% (699)
H26(参考)	1.6% (9)	60.2% (348)	13.1% (76)	21.8% (126)	3.3% (19)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が57.9%と最も多く、続いて「効果不十分」が16.0%となっています。また、「ちょうどよい」は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

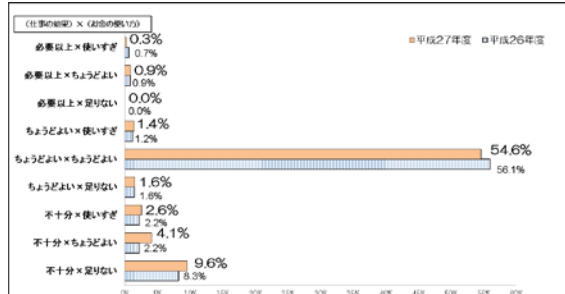
(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	4.7% (33)	59.8% (418)	11.2% (78)	24.3% (170)	100.0% (699)
H26(参考)	4.2% (24)	59.3% (343)	10.0% (58)	26.5% (153)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が59.8%と最も多く、ついで「足りない」が11.2%でした。「ちょうどよい」の割合は54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数) (3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.3%	0.9%	0.0%
		2	6	0
	ちょうどよい	1.4%	54.6%	1.6%
		10	382	11
効果不十分	2.6%	4.1%	9.6%	
		18	29	67



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が54.6%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い割合になっており、54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	20.3% (142)	53.8% (376)	1.4% (10)	24.5% (171)	100.0% (699)
H26(参考)	17.8% (103)	53.6% (310)	2.1% (12)	26.5% (153)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が53.8%、「もっと力を入れるべき」が20.3%でした。また「現状のままでよい」の割合は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

質問

13 まちの美化

…美しいまちをめざし、市民やNPOなどの協働により、ごみ散乱防止対策、落書き防止対策、路上喫煙防止対策などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・花火大会集積ごみの回収処理業務の委託 <<10万円>>
- ・まち美化清掃活動への奨励金 <<130万円>>
- ・公衆トイレの水道料 <<1,618万円>>
- ・公衆トイレの清掃業務の委託 <<2,906万円>>
- ・路上喫煙禁止啓発用路面シートの作成 <<45万円>>

◎参考

- ・公衆トイレ箇所数
…37カ所
- ・路上喫煙禁止区域
…鎌倉駅周辺と
大船駅周辺の
2区域を指定



路上喫煙マナーアップ看板

◆この施策にかかる経費（）は前年度データ

1億 7万円 ※全体予算に占める割合
(1億1,325万円) …0.09%(0.11%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	578円 (654円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	573円 (654円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	5.5人 (6.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方は、今後の進め方へ」
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は、今後の進め方へ」
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方は、今後の進め方へ」
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果（）内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H27	3.1% (22)	55.8% (390)	26.3% (184)	10.6% (74)	4.1% (29)	100.0% (699)
H26(参考)	3.8% (22)	53.8% (311)	25.8% (149)	13.3% (77)	3.3% (19)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.8%と最も多く、続いて「効果不十分」が26.3%となっています。

(2) お金の使い方（）内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	8.7% (61)	58.8% (411)	16.5% (115)	16.0% (112)	100.0% (699)
H26(参考)	9.7% (56)	57.8% (334)	14.4% (83)	18.2% (105)	100.0% (578)

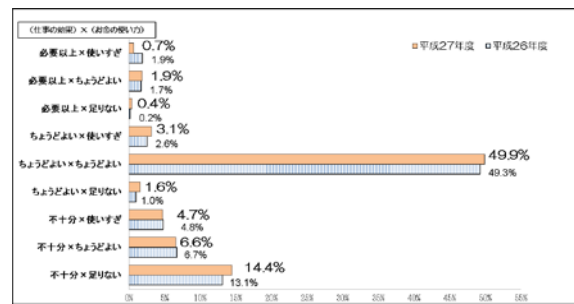
「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が58.8%と最も多く、ついで「足りない」が16.5%でした。また「ちょうどよい」の割合は54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	0.7%	1.9%	0.4%
	5	13	3
ちょうどよい	3.1%	49.9%	1.6%
	22	349	11
効果不十分	4.7%	6.6%	14.4%
	33	46	101

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が49.9%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い数値になっております。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」が54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方（）内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	32.2% (225)	47.9% (335)	3.6% (25)	16.3% (114)	100.0% (699)
H26(参考)	29.2% (169)	49.0% (283)	2.9% (17)	18.9% (109)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が47.9%、「もっと力を入れるべき」が32.2%でした。


質問

14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進

…持続可能な循環型社会のシステムをめざし、省エネルギーの推進、再生可能エネルギー等の導入推進、効率的なエネルギー利用の促進、低炭素まちづくりの推進、環境教育の推進などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- 第3期鎌倉市環境基本計画の策定 <<142万円>>
- 住宅用再生可能エネルギー・省エネ機器等の設置費補助 <<200万円>>



玉縄行政センター
太陽光発電設備

◆この施策にかかる経費（）は前年度データ

4,478万円 ※全体予算に占める割合
(6,333万円) …**0.04%**(0.06%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	259円 (366円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	249円 (261円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	4.5人 (4.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

「お金の進め方」項目は「」に答えずに次の項目は「」

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H27	2.0% (14)	31.0% (217)	29.0% (203)	33.6% (235)	4.3% (30)	100.0% (699)
H26(参考)	3.1% (18)	31.8% (184)	30.6% (177)	30.3% (175)	4.2% (24)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・分からない」の回答が33.6%と最も多く、54の施策のうち、6番目に高い数値になっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	6.6% (46)	33.3% (233)	21.0% (147)	39.1% (273)	100.0% (699)
H26(参考)	8.5% (49)	33.7% (195)	22.8% (132)	34.9% (202)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が33.3%と最も多く、つづいて「足りない」が21.0%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.6% 11	0.4% 3	0.0% 0
	ちょうどよい	0.6% 4	28.0% 196	1.4% 10
効果不十分	4.1% 29	4.7% 33	19.5% 136	

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が28.0%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値になっております。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	28.8% (201)	26.5% (185)	5.4% (38)	39.3% (275)	100.0% (699)
H26(参考)	28.5% (165)	27.5% (159)	9.0% (52)	34.9% (202)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が26.5%、「もっと力を入れるべき」が28.8%でした。

質問

15 野生鳥獣等への対応

…生態系を守り、野生鳥獣等の保護を推進するため、餌付け禁止などの啓発、生態系の攪乱が懸念される有害外来動物の防除と被害拡大に対する広域的な対応に取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・犬の登録事務、未登録犬の解消、狂犬病予防注射の実施 <132万円>
- ・飼い猫に対する不妊去勢手術への補助 <60万円>
- ・アライグマ・ハクビシン等有害鳥獣の捕獲・駆除 <573万円>
- ・飼育者のマナー向上のための犬・猫のフン防止プレートの配布 <10万円>



タイワンリス

◆この施策にかかる経費（）は前年度データ

3,474万円 ※全体予算に占める割合
(3,422万円) …**0.03%**(0.03%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	201円 (198円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	163円 (161円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	3.0人 (3.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 項目は ↑
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 項目は ↑
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 項目は ↑
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H27	2.0% (14)	51.2% (358)	25.8% (180)	17.7% (124)	3.3% (23)	100.0% (699)
H26(参考)	1.4% (8)	51.9% (300)	24.6% (142)	18.7% (108)	3.5% (20)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.2%と最も多く、続いて、「効果不十分」が25.8%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	5.7% (40)	55.5% (388)	16.2% (113)	22.6% (158)	100.0% (699)
H26(参考)	3.6% (21)	56.4% (326)	16.8% (97)	23.2% (134)	100.0% (578)

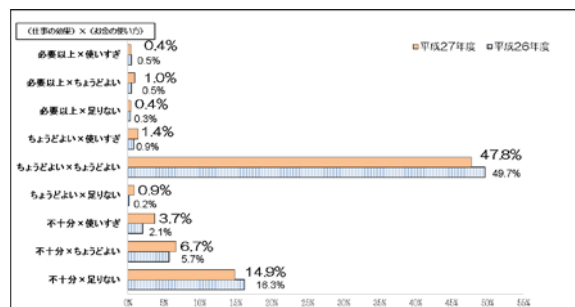
「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.5%と最も多く、つづいて「足りない」が16.2%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	0.4%	1.0%	0.4%
	3	7	3
ちょうどよい	1.4%	47.8%	0.9%
	10	334	6
効果不十分	3.7%	6.7%	14.9%
	26	47	104

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせると、「仕事の効果が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が47.8%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値になっております。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	24.6% (172)	50.5% (353)	1.9% (13)	23.0% (161)	100.0% (699)
H26(参考)	24.4% (141)	49.5% (286)	2.2% (13)	23.9% (138)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が50.5%、「もっと力を入れるべき」が24.6%でした。


質問

16 海浜の環境保全

…海浜の保全と活用を図るため、海浜の環境を樹林地・河川・海浜を一体としたネットワークの中で捉え、関係機関等と連携して、その適切な保全に取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・公益財団法人かながわ海岸美化財団による海岸の美化に係る海浜清掃事業 ≪1,561万円≫



稲村富士

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

3,133万円 ※全体予算に占める割合
(3,050万円) …**0.03%** (0.03%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	181円 (176円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	113円 (91円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.0人 (2.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方 → 「お金の使い方」は「今後の進め方」へ

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	2.6% (18)	56.4% (394)	19.6% (137)	17.6% (123)	3.9% (27)	100.0% (699)
H26(参考)	1.2% (7)	55.7% (322)	19.9% (115)	19.6% (113)	3.6% (21)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が56.4%と最も多く、続いて、「効果不十分」が19.6%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

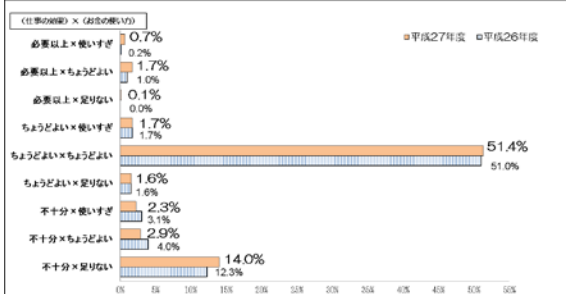
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	4.9% (34)	55.9% (391)	15.9% (111)	23.3% (163)	100.0% (699)
H26(参考)	5.0% (29)	56.9% (329)	13.8% (80)	24.2% (140)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.9%と最も多く、ついで「足りない」が16.2%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.7%	1.7%	0.1%
		5	12	1
	ちょうどよい	1.7%	51.4%	1.6%
	12	359	11	
効果不十分	2.3%	2.9%	14.0%	
	16	20	98	

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が51.4%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値となっております。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	24.9% (174)	49.5% (346)	1.9% (13)	23.7% (166)	100.0% (699)
H26(参考)	22.1% (128)	51.7% (299)	1.4% (8)	24.7% (143)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が49.5%、「もっと力を入れるべき」が24.9%でした。

質問

17 地域生活の支援サービス

…だれもが健康で安心して生活を送ることができるまちをめざし、地域生活支援、人権の尊重に向けた啓発、介護保険サービスの充実、高齢者の生きがいづくりなどに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・障害者地域活動支援センター(11カ所)の運営事業の委託 <<1億9,107万円>>
- ・障害者の医療費助成 <<7億5,089万円>>
- ・障害者等の就労支援 <<4億2,364万円>>
- ・老人福祉センター等の管理運営 <<1億9,775万円>>
- ・腰越地域老人福祉センター・特別養護老人ホームの整備 <<3億1,667万円>>
- ・生活保護費の支給 <<20億5,000万円>>

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

79億 368万円 ※全体予算に占める割合
(74億4,280万円) …7.11%(6.96%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	45,684円 (42,965円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	20,314円 (18,234円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	64.2人 (64.7人)

◎参考

- ・市内の老人福祉センター(現在4カ所)
名越やすらぎセンター
教養センター(笛田)
今泉さわやかセンター
玉縄すこやかセンター

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H27	5.3% (37)	49.2% (344)	23.6% (165)	17.6% (123)	4.3% (30)	100.0% (699)
H26(参考)	8.5% (49)	46.2% (267)	23.2% (134)	18.2% (105)	4.0% (23)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.2%と最も多く、続いて、「効果不十分」が23.6%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	19.6% (137)	42.2% (295)	14.9% (104)	23.3% (163)	100.0% (699)
H26(参考)	22.5% (130)	42.6% (246)	11.2% (65)	23.7% (137)	100.0% (578)

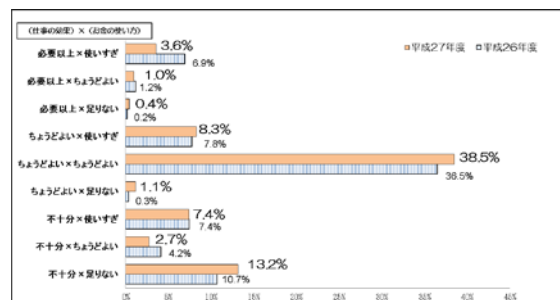
「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が42.2%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が14.9%でした。

(3)-1 仕事の効果×お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

お金の使い方

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	3.6%	1.0%	0.4%
	25	7	3
ちょうどよい	8.3%	38.5%	1.1%
	58	269	8
効果不十分	7.4%	2.7%	13.2%
	52	19	92

(3)-2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせた場合は、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が38.5%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	24.7% (173)	44.6% (312)	6.7% (47)	23.9% (167)	100.0% (699)
H26(参考)	24.4% (141)	43.6% (252)	8.5% (49)	23.5% (136)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が44.6%、「もっと力を入れるべき」が24.7%でした。

質問

18 市民の健康と安心づくりの推進

…市民が主体的に健康づくりに取り組める環境を整備するため、健康づくりの支援、健診事業や健康教育の充実、保健・医療・福祉サービスの利便性の向上、救急医療サービスの充実、国民健康保険制度の推進などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・医師会立産科診療所(ティアラかまくら)の運営費補助 <9,330万円>
- ・休日・夜間等の急患診療の実施(GW・年末年始の内科・小児科の二科体制含む) <1億5,312万円>
- ・予防接種(BCG・インフルエンザ他)の実施 <4億3,929万円>
- ・がん検診(肺がん、胃がん他)の実施 <3億9,423万円>
- ・国民健康保険事業 <215億1,050万円>
- ・介護保険事業 <154億3,140万円>
- ・後期高齢者医療保険事業 <50億4,840万円>

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

501億5,314万円 ※全体予算に占める割合 (463億376万円) …**45.11%**(43.29%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	289,889円 (267,300円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	108,634円 (78,517円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	66.9人 (70.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方 ↓

「お金の使い方」は「今後の進め方」は

ティアラかまくら

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H27	5.6% (39)	57.9% (405)	21.0% (147)	11.3% (79)	4.1% (29)	100.0% (699)
H26(参考)	6.4% (37)	57.6% (333)	19.4% (112)	12.3% (71)	4.3% (25)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が57.9%と最も多く、続いて、「効果不十分」が21.0%となっています。また、「ちょうどよい」の割合は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	19.2% (134)	51.9% (363)	11.3% (79)	17.6% (123)	100.0% (699)
H26(参考)	24.7% (143)	50.0% (289)	8.1% (47)	17.1% (99)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.9%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が19.2%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.9%	2.0%	0.4%
		20	14	3
ちょうどよい	8.4%	46.2%	1.4%	
	59	323	10	
効果不十分	7.7%	3.6%	9.3%	
	54	25	65	

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化

仕事の効果 × お金の使い方	H27 (%)	H26 (%)
必要以上×使いすぎ	2.9%	5.9%
必要以上×ちょうどよい	2.0%	0.5%
必要以上×足りない	0.4%	0.0%
ちょうどよい×使いすぎ	8.4%	9.9%
ちょうどよい×ちょうどよい	46.2%	45.0%
ちょうどよい×足りない	1.4%	1.0%
不十分×使いすぎ	7.7%	8.3%
不十分×ちょうどよい	3.6%	3.6%
不十分×足りない	9.3%	6.9%

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が46.2%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い数値になっております。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	23.9% (167)	53.6% (375)	5.3% (37)	17.2% (120)	100.0% (699)
H26(参考)	23.5% (136)	51.6% (298)	7.3% (42)	17.6% (102)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が53.6%、「もっと力を入れるべき」が23.9%でした。また「現状のままでよい」の割合が54の施策のうち、5番目に高い数値となっています。

質問

19 すべての子育てで家庭への支援

…子育てしやすい環境の充実を図るため、子育て支援サービスの充実、待機児童対策の推進、子育て支援情報の提供、協働による子育て支援ネットワークの整備などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・子育て支援センター等の管理運営 ≪3,157万円≫
- ・子ども会館(14カ所)・子どもの家(16カ所)の管理運営 ≪3億1,271万円≫
- ・私立保育所(17カ所)への補助金等を含む助成 ≪5億4,566万円≫
- ・公立保育所(6カ所)の管理運営 ≪3億9,206万円≫
- ・あおぞら園の管理運営 ≪5,811万円≫
- ・小児医療費の助成 ≪4億8,480万円≫

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

86億3,169万円 ※全体予算に占める割合
(80億8,594万円) …**7.76%** (7.56%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	49,892円 (46,678円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	22,668円 (21,137円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	125.1人 (133.8人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」は「今後の進め方」へ

◎参考

- ・小児医療費の対象者…0歳～小学校6年生の入・通院者、中学生の入院者
- ・子育て支援センター…鎌倉、大船、深沢、玉縄

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	4.1% (29)	42.8% (299)	28.9% (202)	20.5% (143)	3.7% (26)	100.0% (699)
H26(参考)	5.9% (34)	44.5% (257)	23.4% (135)	22.0% (127)	4.3% (25)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が42.8%と最も多く、続いて、「効果不十分」が28.9%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	8.7% (61)	42.3% (296)	23.3% (163)	25.6% (179)	100.0% (699)
H26(参考)	11.9% (69)	42.7% (247)	18.5% (107)	26.8% (155)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が42.3%と最も多く、ついで「足りない」が23.3%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.9%	1.7%	0.3%
		13	12	2
	ちょうどよい	3.6%	37.1%	0.9%
	25	259	6	
効果不十分	3.0%	3.6%	22.2%	
	21	25	155	

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化

組み合わせ	H27 (%)	H26 (%)
必要以上×使いすぎ	1.9%	4.3%
必要以上×ちょうどよい	1.7%	0.9%
必要以上×足りない	0.3%	0.7%
ちょうどよい×使いすぎ	3.6%	4.2%
ちょうどよい×ちょうどよい	37.1%	37.7%
ちょうどよい×足りない	0.9%	1.6%
不十分×使いすぎ	3.0%	3.3%
不十分×ちょうどよい	3.6%	3.6%
不十分×足りない	22.2%	15.7%

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が37.1%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値になっています。また「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」の割合は54の施策のうち、6番目に高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	33.8% (236)	37.6% (263)	2.7% (19)	25.9% (181)	100.0% (699)
H26(参考)	29.1% (168)	39.4% (228)	4.3% (25)	27.2% (157)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が37.6%、「もっと力を入れるべき」が33.8%でした。

質問

20 子育て支援施設の整備

…子育て環境の充実を図るため、子ども会館、子育て支援センター、待機児童対策施設、子どもの家(学童保育)の施設整備などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・岡本保育園(定員100名)建替に伴う仮設園舎のリース ≪88万円≫
- ・フラワーセンター大船植物園苗ほ跡地土地賃借料(民間園建設用地) ≪908万円≫
- ・(仮称)由比ガ浜こどもセンター建設地埋蔵文化財調査 ≪1億1,860万円≫
- ・腰越子ども会館・子どもの家の整備、おおふな・やまさき子どもの家の増床等 ≪5,406万円≫



深沢子育て支援センター内の様子

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

3億9,218万円 ※全体予算に占める割合
(3億 179万円) …**0.35%**(0.28%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	2,267円 (1,742円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	2,267円 (999円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	5.4人 (5.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使い方」は「今後の進め方」へ

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	3.0% (21)	42.2% (295)	25.8% (180)	24.9% (174)	4.1% (29)	100.0% (699)
H26(参考)	3.8% (22)	44.6% (258)	24.6% (142)	22.8% (132)	4.2% (24)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が42.2%と最も多く、続いて、「効果不十分」が25.8%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	5.9% (41)	40.8% (285)	23.6% (165)	29.8% (208)	100.0% (699)
H26(参考)	7.6% (44)	42.7% (247)	21.8% (126)	27.9% (161)	100.0% (578)

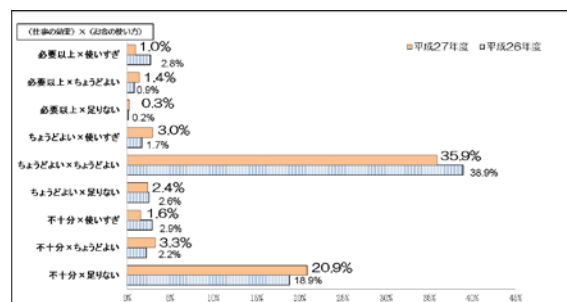
「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が40.8%と最も多く、つづいて「足りない」が23.6%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.0% 7	1.4% 10	0.3% 2
ちょうどよい	3.0% 21	35.9% 251	2.4% 17
効果不十分	1.6% 11	3.3% 23	20.9% 146

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が35.9%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	30.9% (216)	36.6% (256)	2.3% (16)	30.2% (211)	100.0% (699)
H26(参考)	30.3% (175)	37.9% (219)	3.8% (22)	28.0% (162)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が36.6%、「もっと力を入れるべき」が30.9%でした。

質問

21 安全・安心で開かれた学校づくり

…児童生徒が安心して学び生活ができる、安全で開かれた学校づくりを進めるため、9年間を見通した小中学校が連携した教育の推進、家庭・地域との連携・協力体制の充実、防犯・防災・安全教育の推進・充実などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・学校技能員・学校給食調理員・学校給食栄養士等非常勤嘱託員報酬 <<7,803万円>>
- ・小学校(16校)への学校警備員配置、機械警備 <<5,629万円>>
- ・児童生徒の健康確保のための各種検診・保健指導 <<6,113万円>>



小学校における警備員の配置

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

3億1,262万円 ※全体予算に占める割合
(2億8,899万円) …**0.28%**(0.27%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,807円 (1,668円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,806円 (1,667円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	9.1人 (9.6人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」は「今後の進め方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	2.4% (17)	57.1% (399)	12.0% (84)	24.6% (172)	3.9% (27)	100.0% (699)
H26(参考)	2.2% (13)	60.6% (350)	12.1% (70)	21.5% (124)	3.6% (21)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が57.1%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が24.6%となっています。また「ちょうどよい」は54の施策のうち、6番目に高い数値になっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	4.3% (30)	55.7% (389)	10.3% (72)	29.8% (208)	100.0% (699)
H26(参考)	4.3% (25)	57.8% (334)	11.4% (66)	26.5% (153)	100.0% (578)

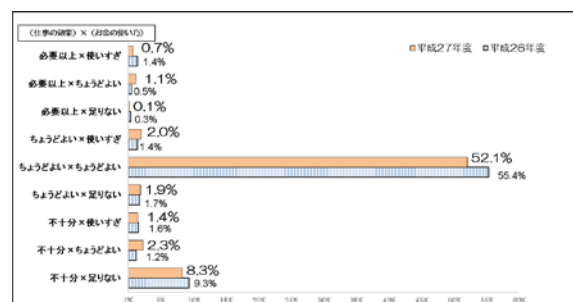
「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.7%と最も多く、つづいて「足りない」が10.3%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	0.7% 5	1.1% 8	0.1% 1
ちょうどよい	2.0% 14	52.1% 364	1.9% 13
効果不十分	1.4% 10	2.3% 16	8.3% 58

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が52.1%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い数値となっており、54の施策のうち、6番目に高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	18.6% (130)	49.6% (347)	1.7% (12)	30.0% (210)	100.0% (699)
H26(参考)	18.2% (105)	52.9% (306)	2.4% (14)	26.5% (153)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が49.6%、「もっと力を入れるべき」が18.6%でした。

質問

22 教育内容・教育環境の充実

…豊かな人間性や健やかな心と体を育むため、教育内容の充実、就学援助の実施、児童・生徒指導の充実、学校における食育の推進、特別支援学級の充実などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・小中学校の授業・行事等に必要な教材や物品の調達等による学校の運営
《1億5,299万円》
- ・小中学校光熱水費、施設・設備の各種点検・修繕 《4億1,968万円》
- ・小中学校における要保護・準要保護児童生徒に対する扶助、特別支援学級等に就学する児童生徒に対する扶助 《1億1,192万円》
- ・小学校における完全給食の実施
《1億9,456万円》

◆この施策にかかる経費()は前年度データ
18億4,572万円 ※全体予算に占める割合
 (17億6,885万円) …**1.66%**(1.65%)

◎参考

- ・市立小学校の数…16校
- ・市立中学校の数…9校

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	10,668円 (10,211円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	10,581円 (10,122円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	82.6人 (84.9人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方は」は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	項目は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	2.6% (18)	54.1% (378)	15.2% (106)	23.7% (166)	4.4% (31)	100.0% (699)
H26(参考)	2.4% (14)	54.0% (312)	17.5% (101)	21.6% (125)	4.5% (26)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が54.1%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が23.7%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	5.0% (35)	51.9% (363)	13.6% (95)	29.5% (206)	100.0% (699)
H26(参考)	6.4% (37)	52.2% (302)	14.5% (84)	26.8% (155)	100.0% (578)

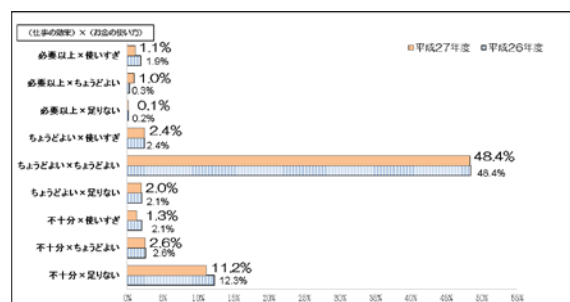
「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.9%と最も多く、つづいて「足りない」が13.6%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.1%	1.0%	0.1%
	8	7	1
ちょうどよい	2.4%	48.4%	2.0%
	17	338	14
効果不十分	1.3%	2.6%	11.2%
	9	18	78

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が52.1%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	20.0% (140)	47.9% (335)	2.6% (18)	29.5% (206)	100.0% (699)
H26(参考)	21.6% (125)	48.3% (279)	3.1% (18)	27.0% (156)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が47.9%、「もっと力を入れるべき」が20.0%でした。

質問

23 学校施設の整備

…児童生徒が健康で安全な学校生活を送ることができるよう、大規模改修による延命化や、非構造部材の耐震対策など学校施設の整備に取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・大船中学校改築工事(H28.6月末完成予定) ≪37億5,325万円≫
- ・今泉小学校情緒通級指導教室改修工事 ≪8,384万円≫
- ・中学校冷房設備設置に向けた設計(6校分) ≪5,118万円≫
- ・中学校給食受入室改修工事(4校) ≪4,962万円≫



西鎌倉小学校
トイレ改修

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

42億2,218万円 ※全体予算に占める割合
(12億7,091万円) …**3.80%**(1.19%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	24,405円 (7,337円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	22,108円 (1,278円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.2人 (1.6人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」は「今後の進め方」は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	3.1% (22)	54.1% (378)	13.4% (94)	25.3% (177)	4.0% (28)	100.0% (699)
H26(参考)	3.1% (18)	54.3% (314)	16.1% (93)	22.1% (128)	4.3% (25)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が54.1%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が25.3%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	8.3% (58)	50.4% (352)	10.9% (76)	30.5% (213)	100.0% (699)
H26(参考)	5.4% (31)	51.7% (299)	15.7% (91)	27.2% (157)	100.0% (578)

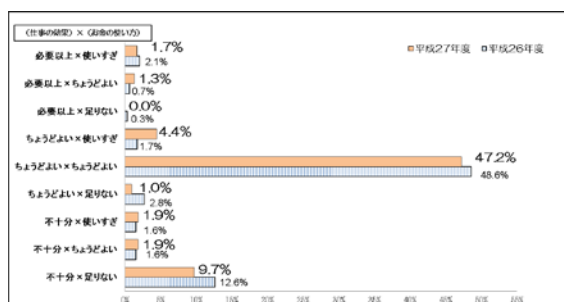
「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が50.4%と最も多く、つづいて「足りない」が10.9%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.7% 12	1.3% 9	0.0% 0
ちょうどよい	4.4% 31	47.2% 330	1.0% 7
効果不十分	1.9% 13	1.9% 13	9.7% 68

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせると、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が47.2%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	20.3% (142)	45.9% (321)	2.7% (19)	31.0% (217)	100.0% (699)
H26(参考)	23.2% (134)	47.6% (275)	1.7% (10)	27.5% (159)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が45.9%、「もっと力を入れるべき」が20.3%でした。

質問

24 青少年の育成・支援

…地域の担い手となる青少年を育成するため、青少年活動の推進、青少年の居場所づくりの推進、相談・支援体制の充実、社会参画の推進などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・青少年の健全な育成を図るために委嘱した青少年指導員報酬 ≪203万円≫
- ・子ども・若者に対する非行を防止するために活動する街頭指導員報酬 ≪28万円≫
- ・成人のつどい(成人式)開催 ≪167万円≫
- ・子ども会への補助 ≪71万円≫
- ・鎌倉及び玉縄青少年会館の管理運営 ≪3,703万円≫

◎参考

- ・青少年指導員の数 …75人
- ・街頭指導員の数 …12人
- ・子ども会の数 …75団体

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

7,281万円 ※全体予算に占める割合
(6,838万円) …**0.07%**(0.06%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	421円 (395円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	408円 (382円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	3.6人 (3.6人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方 ↓ 「「お金の使い方に」は「今後の進め方」は

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H27	2.6% (18)	48.4% (338)	16.7% (117)	28.6% (200)	3.7% (26)	100.0% (699)
H26(参考)	2.8% (16)	50.2% (290)	15.9% (92)	27.0% (156)	4.2% (24)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が48.4%と最も多く、続いて、「取組を知らない・分からない」が28.6%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	7.6% (53)	46.4% (324)	12.7% (89)	33.3% (233)	100.0% (699)
H26(参考)	9.3% (54)	48.4% (280)	10.6% (61)	31.7% (183)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が46.4%と最も多く、つづいて「足りない」が12.7%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.4% 10	0.6% 4	0.4% 3
	ちょうどよい	2.0% 14	43.5% 304	1.6% 11
効果不十分	3.9% 27	2.3% 16	10.6% 74	

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化

仕事の効果 × お金の使い方	H27 (27年度)	H26 (26年度)
必要以上×使いすぎ	1.4%	2.4%
必要以上×ちょうどよい	0.6%	0.3%
必要以上×足りない	0.4%	0.0%
ちょうどよい×使いすぎ	12.0%	2.8%
ちょうどよい×ちょうどよい	43.5%	44.3%
ちょうどよい×足りない	1.6%	2.2%
不十分×使いすぎ	3.9%	3.8%
不十分×ちょうどよい	2.3%	3.3%
不十分×足りない	10.6%	6.3%

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせると、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が43.5%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	17.2% (120)	44.5% (311)	5.2% (36)	33.2% (232)	100.0% (699)
H26(参考)	14.2% (82)	48.3% (279)	5.4% (31)	32.2% (186)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が44.5%、「もっと力を入れるべき」が17.2%でした。

質問

25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用

…多様で充実した学習機会の提供と学習成果を生かすことのできる環境を整備するため、多様で質の高い学習プログラムの提供と成果の活用、学習支援体制の整備・充実、地域における学習交流機会の提供などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・稲村ヶ崎小学校及び今泉小学校における放課後子ども教室の実施 <<161万円>>
- ・生涯学習講座・イベント等の実施委託 <<1,036万円>>



生涯学習
フェスティバル

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

5,005万円 ※全体予算に占める割合
(4,251万円) …**0.05%** (0.04%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	289円 (245円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	241円 (219円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費を含む。)	2.8人 (2.6人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せず に次の項目は へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」 回答せず に次の項目は へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方は」 回答せず に次の項目は へ
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	3.0% (21)	42.2% (295)	25.8% (180)	24.9% (174)	4.1% (29)	100.0% (699)
H26(参考)	3.8% (22)	41.5% (240)	15.1% (87)	35.1% (203)	4.5% (26)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が42.2%と最も多く、続いて、「効果不十分」が25.8%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

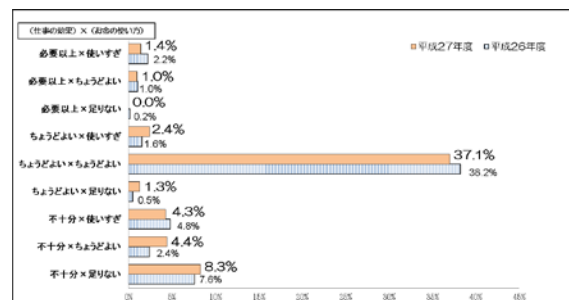
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	8.3% (58)	42.6% (298)	9.9% (69)	39.2% (274)	100.0% (699)
H26(参考)	9.0% (52)	42.2% (244)	8.3% (48)	40.5% (234)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が42.6%と最も多く、つづいて「足りない」が12.7%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.4% 10	1.0% 7	0.0% 0
	ちょうどよい	2.4% 17	37.1% 259	1.3% 9
	効果不十分	4.3% 30	4.4% 31	8.3% 58

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が37.1%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	14.9% (104)	37.9% (265)	7.9% (55)	39.3% (275)	100.0% (699)
H26(参考)	13.1% (76)	38.9% (225)	6.9% (40)	41.0% (237)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が37.9%、「もっと力を入れるべき」が14.9%でした。

質問

26 学習環境の整備・充実

…市民が主体的に学習できる場づくりを進めるため、生涯学習施設の連携・活用、生涯学習センターや図書館の整備・充実などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・図書館における貸出業務、インターネット予約受付、施設の維持管理、資料の収集 <<1億2,325万円>>
- ・鎌倉生涯学習センター及び大船・深沢・玉縄・腰越の各学習センターの運営、各所修繕等の施設の維持管理 <<1億6,891万円>>
- ・吉屋信子記念館(長谷)の維持管理、一般公開、施設貸出 <<264万円>>



鎌倉中央図書館の様子

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

5億2,387万円 ※全体予算に占める割合
(5億 60万円) …**0.47%**(0.47%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,028円 (2,890円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	2,714円 (2,576円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	29.4人 (29.1人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せずに次の項目は へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」 回答せずに次の項目は へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方は」 回答せずに次の項目は へ
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	3.9% (27)	55.2% (386)	19.6% (137)	17.5% (122)	3.9% (27)	100.0% (699)
H26(参考)	4.5% (26)	53.6% (310)	21.1% (122)	16.8% (97)	4.0% (23)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.2%と最も多く、続いて、「効果不十分」が19.6%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

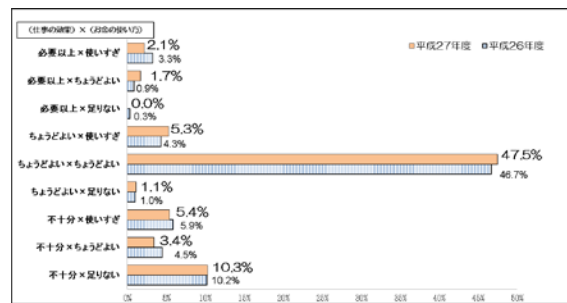
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	13.0% (91)	52.6% (368)	11.4% (80)	22.9% (160)	100.0% (699)
H26(参考)	14.2% (82)	52.1% (301)	11.6% (67)	22.1% (128)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.6%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が13.0%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.1% 15	1.7% 12	0.0% 0
	ちょうどよい	5.3% 37	47.5% 332	1.1% 8
効果不十分	効果不十分	5.4% 38	3.4% 24	10.3% 72

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が47.5%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	20.7% (145)	50.8% (355)	5.2% (36)	23.3% (163)	100.0% (699)
H26(参考)	21.1% (122)	48.6% (281)	7.8% (45)	22.5% (130)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が50.8%、「もっと力を入れるべき」が20.7%でした。

質問

27 市民スポーツ・レクリエーションの推進

…市民のスポーツ実施率の向上を図るため、市民スポーツ・レクリエーションの推進、市民のライフステージに応じたスポーツ環境の整備、競技スポーツの活性化などに取り組んでいます。

■平成27年度の主な事業

- ・「鎌倉ジュニアスポーツ栄誉表彰」の実施(159件受賞) ≪25万円≫
- ・「2015かまくらスポーツ・レクリエーションフェア」(11月開催)など、市民向けスポーツ行事の開催及びスポーツ指導者の育成 ≪649万円≫
- ・身近なところでスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境にするための学校体育施設(体育館・校庭・プール)開放事業 ≪2,468万円≫
- ・鎌倉・大船体育館、プール等スポーツ施設の管理運営 ≪2億5,932万円≫

◆この施策にかかる経費()は前年度データ
3億5,372万円 ※全体予算に占める割合
 (3億2,395万円) …**0.32%**(0.30%)

◎参考

- ・鎌倉ジュニアスポーツ栄誉表彰…スポーツ活動で優秀な成績を修めた中学生以下を対象とした表彰(平成27年は個人113名、46団体の合計159件を表彰)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	2,045円 (1,870円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	2,013円 (1,826円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	6.9人 (7.4人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せずに次の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せずに次の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せずに次の項目は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	4.1% (29)	49.1% (343)	20.6% (144)	21.5% (150)	4.7% (33)	100.0% (699)
H26(参考)	4.5% (26)	52.6% (304)	15.7% (91)	22.8% (132)	4.3% (25)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.1%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が21.5%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

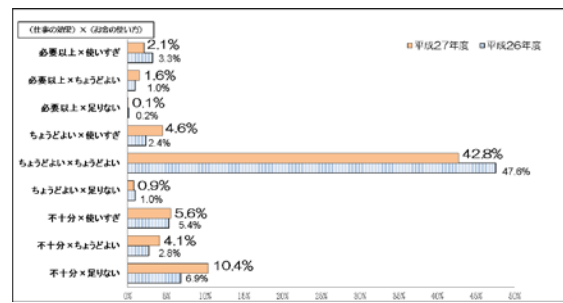
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	12.9% (90)	48.6% (340)	11.4% (80)	27.0% (189)	100.0% (699)
H26(参考)	11.6% (67)	51.6% (298)	8.1% (47)	28.7% (166)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が48.6%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が12.9%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.1% 15	1.6% 11	0.1% 1
	ちょうどよい	4.6% 32	42.8% 299	0.9% 6
	効果不十分	5.6% 39	4.1% 29	10.4% 73

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が42.8%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い数値となっています。ただし、昨年度と比較し、この約5.0%ほど下がっています。一方で、「仕事の効果」が「不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」が約3.0%ほど高くなっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	20.3% (142)	44.8% (313)	7.4% (52)	27.5% (192)	100.0% (699)
H26(参考)	13.1% (76)	50.7% (293)	7.4% (43)	28.7% (166)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が44.8%、「もっと力を入れるべき」が20.3%でした。

質問

28 スポーツ施設の整備

…競技スポーツのための施設の整備、既存のスポーツ施設の機能の充実、市民スポーツのための施設整備に取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・スポーツ施設整備の推進に向けた関係団体等との協議調整
- ・スポーツ施設建設のための基金の運用 <<37万円>>
- ・山崎浄化センター西側上部スポーツ施設整備の検討 <<2,221万円>>



鎌倉体育館

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

2,336万円 ※全体予算に占める割合
(105万円) …**0.02%**(0.001%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	135円	(6円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	133円	(4円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.1人	(0.1人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「お金の使い方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は「お金の使い方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は「お金の使い方」に回答せず
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	3.0% (21)	43.2% (302)	24.3% (170)	25.3% (177)	4.1% (29)	100.0% (699)
H26(参考)	2.6% (15)	38.8% (224)	24.7% (143)	30.1% (174)	3.8% (22)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.2%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が25.3%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

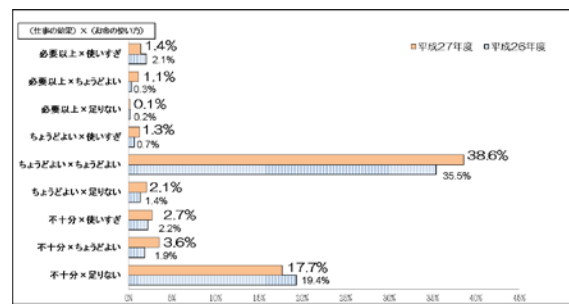
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	5.7% (40)	43.5% (304)	20.2% (141)	30.6% (214)	100.0% (699)
H26(参考)	5.0% (29)	38.4% (222)	20.9% (121)	35.6% (206)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.5%と最も多く、つづいて「足りない」が20.2%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.4%	1.1%	0.1%
		10	8	1
	ちょうどよい	1.3%	38.6%	2.1%
		9	270	15
効果不十分	2.7%	3.6%	17.7%	
		19	25	124

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が38.6%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	25.5% (178)	38.9% (272)	4.9% (34)	30.8% (215)	100.0% (699)
H26(参考)	22.1% (128)	37.2% (215)	4.8% (28)	35.8% (207)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が38.9%、「もっと力を入れるべき」が25.5%でした。

質問

29 地震対策・風水害対策の充実

…安心して暮らせるまちをめざし、総合的な防災体制の強化、地域の防災意識の醸成、地震・津波の避難対策、情報伝達体制の充実、災害時要援護者対策、がけ・急傾斜地対策などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・災害情報伝達体制の充実、防災行政用無線の維持管理 <<1,551万円>>
- ・災害発生時における帰宅困難者対応備蓄品等の災害対応備品の備蓄 <<3,342万円>>
- ・急傾斜地防災工事（県実施工事）への負担及び既成宅地等の防災工事費等の助成 <<9,045万円>>
- ・津波シミュレーション動画の作成、津波避難計画の策定、津波避難路等の整備 <<1,159万円>>

◆この施策にかかる経費()は前年度データ
2億9,730万円 ※全体予算に占める割合
 (2億9,328万円) …**0.27%** (0.27%)

◎参考

- ・急傾斜地崩壊危険区域…92カ所
- ・防災行政用無線の数…151カ所
- ・屋外備蓄倉庫の設置箇所数…16カ所

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,718円 (1,693円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,716円 (1,569円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	9.7人 (9.7人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「お金の使い方は」
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は「お金の使い方は」
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は「お金の使い方は」
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	2.3% (16)	41.1% (287)	39.2% (274)	13.3% (93)	4.1% (29)	100.0% (699)
H26(参考)	2.4% (14)	38.4% (222)	40.1% (232)	15.2% (88)	3.8% (22)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が41.1%と最も多く、続いて、「効果不十分」が39.2%となっています。また、「効果不十分」は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	4.1% (29)	40.6% (284)	35.8% (250)	19.5% (136)	100.0% (699)
H26(参考)	3.8% (22)	39.8% (230)	35.8% (207)	20.6% (119)	100.0% (578)

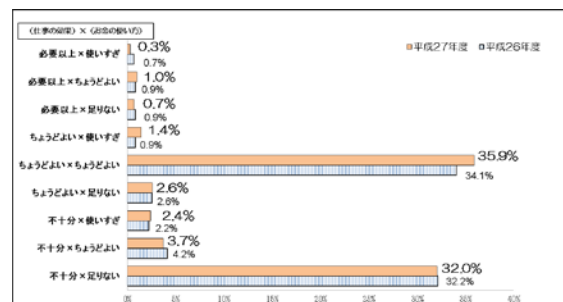
「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が40.6%と最も多く、つづいて「足りない」が35.8%でした。また、「足りない」の割合は54の施策のうち、もっとも高い数値になっています。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	0.3%	1.0%	0.7%
	2	7	5
ちょうどよい	1.4%	35.9%	2.6%
	10	251	18
効果不十分	2.4%	3.7%	32.0%
	17	26	224

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が35.9%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値となっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、「お金の使い方」が「足りない」の割合は、54の施策のうちもっとも高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	48.1% (336)	31.2% (218)	1.4% (10)	19.3% (135)	100.0% (699)
H26(参考)	47.8% (276)	29.8% (172)	2.4% (14)	20.1% (116)	100.0% (578)

今後の進め方については、「もっと力を入れるべき」が48.1%、「現状のままでよい」が31.2%でした。また「もっと力を入れるべき」の割合が54の施策のうち、最も高い数値となっています。

質問

30 危機管理対策

…安心して暮らせるまちをめざし、国・県などとの連携、資機材等の確保や危機を想定した訓練、危機管理に関する知識・技術を習得するための研修の企画・立案などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・自然災害をはじめ、あらゆる危機事象に対応するための危機管理体制の強化に向けた研修の実施及び備品の備蓄 ≪307万円≫
- ・小学校・保育園等の給食食材等の放射性物質測定業務 ≪360万円≫



訓練の様子

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

3,595万円 ※全体予算に占める割合
(3,408万円) …**0.03%**(0.03%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	208円 (197円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	208円 (193円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	3.5人 (3.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せずに次の項目はへ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」 回答せずに次の項目はへ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方は」 回答せずに次の項目はへ
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H27	1.4% (10)	43.1% (301)	30.0% (210)	21.5% (150)	4.0% (28)	100.0% (699)
H26(参考)	1.7% (10)	40.7% (235)	29.6% (171)	24.6% (142)	3.5% (20)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.1%と最も多く、続いて、「効果不十分」が30.0%となっています。また、「効果不十分」は54の施策のうち、6番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

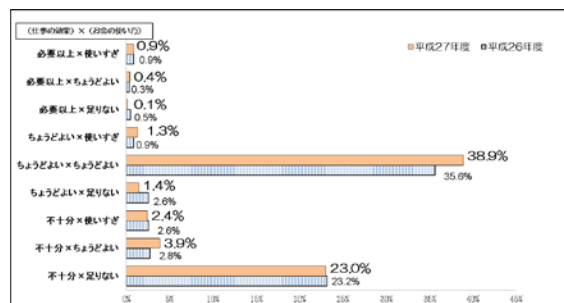
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	4.7% (33)	43.3% (303)	24.7% (173)	27.2% (190)	100.0% (699)
H26(参考)	4.3% (25)	39.3% (227)	26.5% (153)	29.9% (173)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.3%と最も多く、ついで「足りない」が24.7%でした。また、「足りない」の割合は54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	0.9% 6	0.4% 3	0.1% 1
ちょうどよい	1.3% 9	38.9% 272	1.4% 10
効果不十分	2.4% 17	3.9% 27	23.0% 161

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が38.9%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値となっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、「お金の使い方」が「足りない」の割合は、54の施策のうち4番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	34.2% (239)	35.9% (251)	3.0% (21)	26.9% (188)	100.0% (699)
H26(参考)	35.3% (204)	32.9% (190)	2.2% (13)	29.6% (171)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が35.9%、「もっと力を入れるべき」が34.2%でした。

質問

31 消防機能の整備・充実

…安心して暮らせるまちをめざし、消防施設の整備・機能充実、情報通信機能の高度化、救急・救助体制の充実強化、火災予防対策の推進などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・腰越出張所の改築工事 ≪1億8,188万円≫
- ・市内、消防署所の光熱水費、職員被服の貸与等、消防に係る一般事務 ≪5,329万円≫
- ・高規格緊急自動車、消防ポンプ車など各種緊急自動車の更新 ≪8,806万円≫
- ・消防団の運営 ≪6,185万円≫
- ・公共施設等への自動体外式除細動器(AED)の配置 ≪278万円≫

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

24億2,487万円 ※全体予算に占める割合
(35億7,553万円) …**2.18%**(3.34%)

◎参考

- ・救急車出動回数…10,232回(H27年)
- ・市内で発生した火災…32件(H27年)
- ・消防車両…37台

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	14,016円 (20,641円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	13,939円 (12,248円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	227.0人 (233.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	3.1% (22)	66.1% (462)	10.0% (70)	16.7% (117)	4.0% (28)	100.0% (699)
H26(参考)	4.7% (27)	65.4% (378)	8.3% (48)	17.1% (99)	4.5% (26)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が66.1%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が16.7%となっています。また、「ちょうどよい」は、54の施策のうち、もっとも高い数値になっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	9.3% (65)	60.2% (421)	8.2% (57)	22.3% (156)	100.0% (699)
H26(参考)	9.9% (57)	61.1% (353)	6.2% (36)	22.8% (132)	100.0% (578)

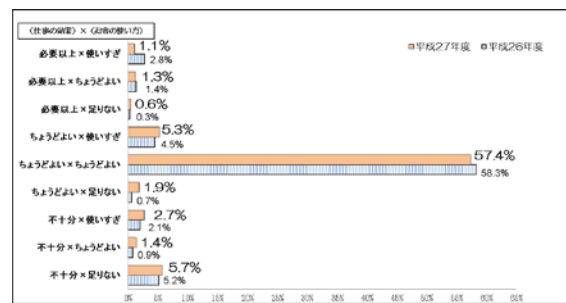
「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が60.2%と最も多く、ついで「使いすぎ」が9.3%でした。また、「ちょうどよい」の割合は54の施策のうち、2番目に高い数値になっています。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.1% 8	1.3% 9	0.6% 4
ちょうどよい	5.3% 37	57.4% 401	1.9% 13
効果不十分	2.7% 19	1.4% 10	5.7% 40

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせると、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスのとれている回答の割合が57.4%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い数値となっており、54の施策のうちもっとも高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	15.5% (108)	59.9% (419)	2.1% (15)	22.5% (157)	100.0% (699)
H26(参考)	14.7% (85)	60.4% (349)	1.9% (11)	23.0% (133)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が59.9%、「もっと力を入れるべき」が15.5%でした。また「現状のままでよい」の割合は、54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

質問

32 防犯活動の充実・強化

…犯罪のない安全で安心なまちをめざし、地域防犯力の向上、防犯に適したまちづくりの推進、自主防犯活動の体制整備などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・自治・町内会が所有する防犯灯の設置費・改造費・維持費への補助 <<1億803万円>>
- ・ESCO事業による防犯灯のLED化 <<1,985万円>>
- ・防犯訓練、講話の実施等 <<766万円>>

◎参考

- ・ESCO事業(エスコ事業)とは
市と契約する事業者が、防犯灯のLED化工事やその後の管理を実施し、市は防犯灯LED化による電気料金等の削減分、事業者に委託費を支払う事業。これにより現状の財政負担を削減することができます。

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

1億6,638万円 ※全体予算に占める割合
(1億3,734万円) …**0.15%**(0.13%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	962円 (793円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	3.5人 (2.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「お金の使い方の項目」は「今後の進め方」は

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H27	4.0% (28)	61.5% (430)	17.9% (125)	12.0% (84)	4.6% (32)	100.0% (699)
H26(参考)	3.1% (18)	55.2% (319)	23.0% (133)	15.1% (87)	3.6% (21)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が61.5%と最も多く、続いて、「効果不十分」が17.9%となっています。また、「ちょうどよい」は、54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	5.2% (36)	63.8% (446)	13.2% (92)	17.9% (125)	100.0% (699)
H26(参考)	6.9% (40)	57.3% (331)	15.6% (90)	20.2% (117)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が63.8%と最も多く、つづいて「足りない」が13.2%でした。また、「ちょうどよい」の割合は、54の施策のうちもっとも高い数値となっています。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.9% 6	2.9% 20	0.1% 1
	ちょうどよい	2.3% 16	57.2% 400	0.9% 6
	効果不十分	1.9% 13	3.6% 25	11.9% 83

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が57.2%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い数値となっており、54の施策のうち、2番目に高い数値になっています。昨年度と比較し、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の数値が約6.0%ほど上がっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	23.9% (167)	56.1% (392)	2.0% (14)	18.0% (126)	100.0% (699)
H26(参考)	27.2% (157)	49.3% (285)	2.8% (16)	20.8% (120)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が56.1%、「もっと力を入れるべき」が23.9%でした。また「現状のままでよい」の割合は54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

質問

33 市街地整備の推進

…生活しやすい市街地を形成するため、鎌倉駅周辺地区・大船駅周辺地区・深沢地域国鉄跡地周辺の都市整備のほか、市民・事業者・NPO等との協働によるまちづくりの推進などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・鎌倉市都市マスタープランの見直し ≪1,249万円≫ ※平成26年度の予算にて実施
- ・深沢地域国鉄跡地周辺の都市整備事業 ≪4,834万円≫
- ・大船駅東口再開発事業 ≪1,498万円≫
- ・建築基準法に基づく許認可等に関する業務 ≪1,672万円≫



大船駅東口
交通広場

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

5億6,224万円 ※全体予算に占める割合
(11億2,135万円) …**0.51%**(1.05%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,250円 (6,473円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	2,983円 (5,235円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	61.0人 (65.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「お金の使い方の項目」は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は「お金の使い方の項目」は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は「お金の使い方の項目」は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	3.1% (22)	41.8% (292)	28.0% (196)	22.5% (157)	4.6% (32)	100.0% (699)
H26(参考)	7.1% (41)	42.6% (246)	24.9% (144)	20.8% (120)	4.7% (27)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が41.8%と最も多く、続いて、「効果不十分」が28.0%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	12.3% (86)	42.8% (299)	16.3% (114)	28.6% (200)	100.0% (699)
H26(参考)	17.3% (100)	43.3% (250)	12.5% (72)	27.0% (156)	100.0% (578)

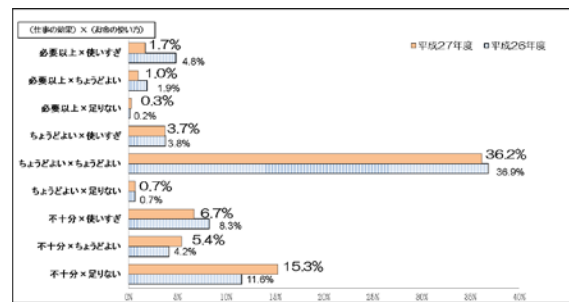
「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が42.8%と最も多く、ついで「足りない」が16.3%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

お金の使い方

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.7%	1.0%	0.3%
	12	7	2
ちょうどよい	3.7%	36.2%	0.7%
	26	253	5
効果不十分	6.7%	5.4%	15.3%
	47	38	107

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が36.2%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	28.2% (197)	38.1% (266)	5.4% (38)	28.3% (198)	100.0% (699)
H26(参考)	21.8% (126)	42.2% (244)	9.3% (54)	26.6% (154)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が38.1%、「もっと力を入れるべき」が28.2%でした。

質問

34 道路・交通体系の検討

…快適で安全な交通環境に改善するため、自動車利用を抑制するなどの交通需要マネジメント施策の推進、交通環境の改善、歩行者を優先した交通体系の検討などに取り組めます。

■平成27年度の主な事業

- ・鎌倉地域の交通環境改善に向け、「パークアンドライド」や「鎌倉フリー環境手形」の利用促進について、交通関係事業者・駐車場事業者と調整
- ・休日等の鎌倉地域で発生している交通渋滞の解消に向けた、自動車利用の抑制等を含む交通需要マネジメント施策の検討 ≪1,387万円≫
- ・交通量及び渋滞状況調査の実施 ≪184万円≫

◎参考

- ・パークアンドライド…
自宅から家用車で最寄りの駅またはバス停まで行き、車を駐車させた後、バスや鉄道などの公共交通機関を利用して目的地に向かうシステム。

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

	5,178万円 (4,892万円)	※全体予算に占める割合 … 0.05% (0.05%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	299円 (282円)	
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額		
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	4.5人 (4.4人)	

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「お金の使い方の項目」は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H27	1.6% (11)	29.0% (203)	45.9% (321)	19.0% (133)	4.4% (31)	100.0% (699)
H26(参考)	2.8% (16)	33.0% (191)	40.0% (231)	20.2% (117)	4.0% (23)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「効果不十分」の回答が45.9%と最も多く、続いて、「ちょうどよい」が29.0%となっています。また「効果不十分」は54の施策のうち、最も高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

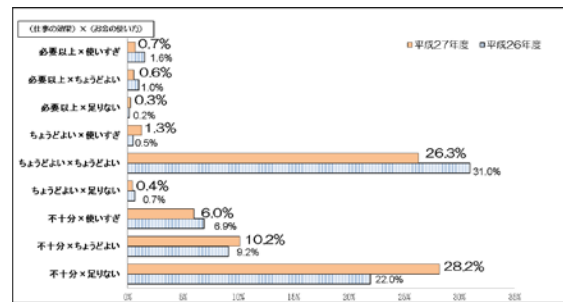
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	8.3% (58)	37.3% (261)	28.9% (202)	25.5% (178)	100.0% (699)
H26(参考)	9.3% (54)	41.3% (239)	23.2% (134)	26.1% (151)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が37.3%と最も多く、つづいて「足りない」が28.9%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.7% 5	0.6% 4	0.3% 2
	ちょうどよい	1.3% 9	26.3% 184	0.4% 3
	効果不十分	6.0% 42	10.2% 71	28.2% 197

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が26.3%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値となっています。また「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」の割合が54の施策のうち、2番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	42.2% (295)	27.0% (189)	5.6% (39)	25.2% (176)	100.0% (699)
H26(参考)	34.9% (202)	32.7% (189)	7.1% (41)	25.3% (146)	100.0% (578)

今後の進め方については、「もっと力を入れるべき」が42.2%、「現状のままでよい」が27.0%でした。また、「もっと力を入れるべき」の割合は、54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

質問

35 交通安全意識の高揚

…交通安全意識を高め、交通事故を減らすため、交通安全意識の普及徹底、交通事故防止運動、自転車のマナーアップなどに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・スクールゾーン交通安全対策としての道路のカラー舗装等 ≪450万円≫
- ・小学生自転車教室など交通安全教育の実施 ≪559万円≫
- ・湘南モノレール富士見町駅下の交通誘導業務 ≪81万円≫



小学生対象の自転車教室

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

3,716万円 ※全体予算に占める割合
(3,584万円) …**0.03%**(0.03%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	215円 (207円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.5人 (2.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せずに次の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」 回答せずに次の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方は」 回答せずに次の項目は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H27	1.7% (12)	51.5% (360)	24.9% (174)	17.6% (123)	4.3% (30)	100.0% (699)
H26(参考)	3.1% (18)	50.9% (294)	24.4% (141)	18.0% (104)	3.6% (21)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.5%と最も多く、続いて、「効果不十分」が24.9%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

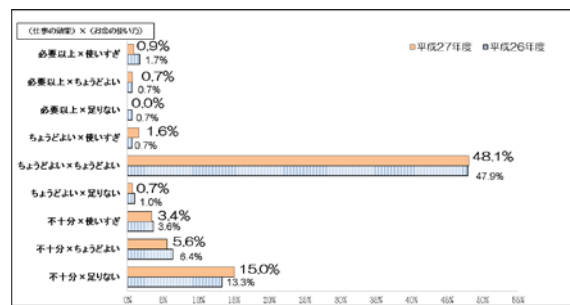
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	5.9% (41)	54.5% (381)	15.9% (111)	23.7% (166)	100.0% (699)
H26(参考)	6.1% (35)	55.7% (322)	15.2% (88)	23.0% (133)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が54.5%と最も多く、つづいて「足りない」が15.9%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.9% 6	0.7% 5	0.0% 0
	ちょうどよい	1.6% 11	48.1% 336	0.7% 5
	効果不十分	3.4% 24	5.6% 39	15.0% 105

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が48.1%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い数値となっています。また「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の割合が54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	23.5% (164)	48.5% (339)	4.1% (29)	23.9% (167)	100.0% (699)
H26(参考)	24.7% (143)	48.6% (281)	3.8% (22)	22.8% (132)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が48.5%、「もっと力を入れるべき」が23.5%でした。

質問

36 駐輪対策の推進

…駐輪場の整備、放置防止対策の実施、店舗等利用者の歩道等への一時駐輪対策などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- 鎌倉駅、大船駅周辺等における放置自転車等への警告・移動等 ≪4,430万円≫
- 鎌倉駅西口等の駐輪場土地賃借料 ≪237万円≫



駐輪対策
キャンペーン

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

6,195万円 ※全体予算に占める割合
(6,254万円) …**0.06%**(0.06%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	358円 (361円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	259円 (264円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.0人 (2.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	3.9% (27)	50.8% (355)	27.5% (192)	13.7% (96)	4.1% (29)	100.0% (699)
H26(参考)	6.9% (40)	54.3% (314)	20.2% (117)	15.1% (87)	3.5% (20)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が50.8%と最も多く、続いて、「効果不十分」が27.5%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

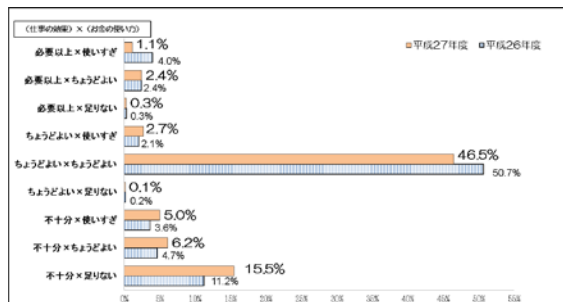
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	8.9% (62)	55.2% (386)	16.3% (114)	19.6% (137)	100.0% (699)
H26(参考)	9.9% (57)	58.3% (337)	11.8% (68)	20.1% (116)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.2%と最も多く、つづいて「足りない」が16.3%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.1% 8	2.4% 17	0.3% 2
	ちょうどよい	2.7% 19	46.5% 325	0.1% 1
	効果不十分	5.0% 35	6.2% 43	15.5% 108



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が46.5%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い数値となっています。また「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の割合が54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	27.8% (194)	48.5% (339)	3.9% (27)	19.9% (139)	100.0% (699)
H26(参考)	19.2% (111)	56.1% (324)	4.7% (27)	20.1% (116)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が48.5%、「もっと力を入れるべき」が27.8%でした。

質問

37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進

…公共交通機関の利便性向上による快適な交通環境の確保をめざし、公共交通機関利用への転換の促進、交通不便地域の解消、駅等のバリアフリー化の推進などに取り組みます。


■平成27年度の主な事業

- 交通渋滞の緩和のため、公共交通機関利用への転換の促進に向けた関係機関との連携
- 交通不便地域(二階堂・大町など)の利便性向上の検討
- 駅等のバリアフリー化の推進に向けた関係機関との調整

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

382万円 ※全体予算に占める割合
(374万円) …**0.003%**(0.004%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	22円 (22円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.5人 (0.5人)



七里ヶ浜駅前のバス停

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の進め方」は「今後の進め方」の項目は

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H27	1.3% (9)	41.5% (290)	31.6% (221)	21.9% (153)	3.7% (26)	100.0% (699)
H26(参考)	1.9% (11)	40.0% (231)	31.0% (179)	22.7% (131)	4.5% (26)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が41.5%と最も多く、続いて、「効果不十分」が31.6%となっています。また「効果不十分」の割合は、54の施策のうち4番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

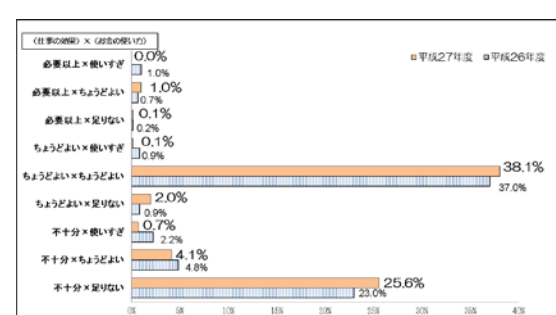
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	0.9% (6)	43.5% (304)	27.9% (195)	27.8% (194)	100.0% (699)
H26(参考)	4.2% (24)	42.9% (248)	24.4% (141)	28.5% (165)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.5%と最も多く、つづいて「足りない」が27.9%でした。また、「足りない」の割合は、54の施策のうち3番目に高い数値となっています。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.0%	1.0%	0.1%
	ちょうどよい	0.1%	38.1%	2.0%
効果不十分	0.7%	4.1%	25.6%	
		0	7	1
		1	266	14
		5	29	179

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



仕事の効果 × お金の使い方	H27	H26
必要以上 × 使いすぎ	0.0%	0.0%
必要以上 × ちょうどよい	1.0%	0.7%
必要以上 × 足りない	0.1%	0.2%
ちょうどよい × 使いすぎ	0.1%	0.0%
ちょうどよい × ちょうどよい	38.1%	37.0%
ちょうどよい × 足りない	2.0%	0.9%
不十分 × 使いすぎ	0.7%	2.2%
不十分 × ちょうどよい	4.1%	4.0%
不十分 × 足りない	25.6%	23.0%

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスのとれている回答の割合が38.1%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値となっています。また「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」の割合が54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	35.2% (246)	35.8% (250)	1.4% (10)	27.6% (193)	100.0% (699)
H26(参考)	31.1% (180)	37.2% (215)	3.3% (19)	28.4% (164)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が35.8%、「もっと力を入れるべき」が35.2%でした。また「もっと力を入れるべき」の割合は、54の施策のうち4番目に高い数値となっています。

質問

38 道路・橋りょうの整備・維持管理

…道路の安全性・快適性を確保するため、都市計画道路・生活道路の整備、橋りょうの整備、トンネルの点検・管理、道路の管理・維持修繕などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・大規模住宅地等の道路改良・維持修繕工事 <<2億4,556万円>> (腰越、梶原、笛田、西鎌倉、大船等の道路舗装打換など)
- ・砂押川(岩瀬)沿い歩道整備工事 <<1億4,877万円>>
- ・歩道段差等の改善、ガードレール設置工事 <<2,683万円>>
- ・橋りょうの点検調査、設計及び修繕工事 <<7,160万円>>

◎参考

- ・市道(車道・歩道)の道路延長…約680km
- ・橋りょう(道路橋・歩道橋)の数…207橋

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

11億1,504万円 ※全体予算に占める割合
(10億7,523万円) …**1.00%**(1.01%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	6,445円 (6,207円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	4,375円 (4,148円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	32.1人 (35.1人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「お金の進め方」は「今後の進め方」の項目は

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H27	2.6% (18)	49.2% (344)	24.5% (171)	19.5% (136)	4.3% (30)	100.0% (699)
H26(参考)	2.6% (15)	51.7% (299)	23.0% (133)	17.8% (103)	4.8% (28)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.2%と最も多く、続いて、「効果不十分」が24.5%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	8.6% (60)	50.2% (351)	15.7% (110)	25.5% (178)	100.0% (699)
H26(参考)	9.2% (53)	50.5% (292)	16.3% (94)	24.0% (139)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が50.2%と最も多く、つづいて「足りない」が15.7%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数) (3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化

		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.1%	1.1%	0.1%
	ちょうどよい	3.0%	44.1%	1.0%
	効果不十分	4.4%	4.7%	14.6%
		8	308	7
		31	33	102

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせると、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が44.1%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値となっています。また「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「足りない」の割合が54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	27.9% (195)	44.2% (309)	2.4% (17)	25.5% (178)	100.0% (699)
H26(参考)	18.4% (148)	34.2% (275)	30.4% (245)	17.0% (137)	100.0% (805)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が44.2%、「もっと力を入れるべき」が27.9%でした。

質問

39 鎌倉らしい住まいづくり

…住みつけたいと思える住まいの環境づくりを進めるため、高齢者や障害者への住宅供給、空き家の利活用の検討、若年ファミリー層定住促進のための施策推進などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・市営住宅等の管理運営 ≪1億3,614万円≫
- ・市営住宅の修繕・改修工事 ≪980万円≫
- ・空き家の実態調査 ≪842万円≫

◎参考

- ・市営住宅…市内11カ所(642戸)

市営住宅
諏訪ヶ谷ハイイツ



◆この施策にかかる経費()は前年度データ

1億8,637万円 ※全体予算に占める割合
(1億8,393万円) …0.17%(0.17%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,077円 (1,062円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	271円 (242円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	4.0人 (2.9人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」は「今後の進め方」に次ぐ項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」は「今後の進め方」に次ぐ項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方」は「今後の進め方」に次ぐ項目は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	2.9% (20)	40.8% (285)	24.9% (174)	27.6% (193)	3.9% (27)	100.0% (699)
H26(参考)	5.0% (29)	42.4% (245)	22.0% (127)	26.1% (151)	4.5% (26)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が40.8%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が27.6%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

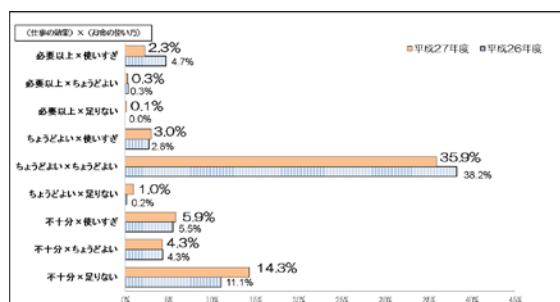
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	11.3% (79)	40.5% (283)	15.5% (108)	32.8% (229)	100.0% (699)
H26(参考)	13.3% (77)	43.4% (251)	11.2% (65)	32.0% (185)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が40.5%と最も多く、つづいて「足りない」が15.5%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.3%	0.3%	0.1%
		16	2	1
	ちょうどよい	3.0%	35.9%	1.0%
		21	251	7
効果不十分	5.9%	4.3%	14.3%	
		41	30	100

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が35.9%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	23.2% (162)	36.6% (256)	7.6% (53)	32.6% (228)	100.0% (699)
H26(参考)	17.0% (98)	41.0% (237)	9.9% (57)	32.2% (186)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が36.6%、「もっと力を入れるべき」が23.2%でした。

質問

40 下水道の整備・管理

…市民の生活環境を向上させるため、下水道の整備、雨水貯留施設の整備、下水道施設の維持・管理・災害対策などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・汚水排水施設(管渠・ポンプ場等)の築造・改築・耐震化 <<4億7,268万円>>
(汚水管渠の築造:今泉・鎌倉山など)
- ・雨水排水施設(管渠等)の築造 <<2億5,395万円>>
- ・七里ガ浜浄化センター及び山崎浄化センターの維持管理 <<10億1,713万円>>
- ・下水道事業実施に伴う市債(借金)償還金 <<43億2,700万円>>

◎参考

- ・下水道汚水管渠…約490km
- ・下水道雨水管渠…約240km
- ・下水道関連施設
七里ガ浜浄化センター
七里ガ浜中継ポンプ場外
山崎浄化センター

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

	88億3,146万円	※全体予算に占める割合 (90億 144万円) … 7.94% (8.42%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	51,047円	(51,963円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	41,258円	(27,921円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	43.4人	(45.7人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せずに次の項目は へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	3.3% (23)	63.2% (442)	10.4% (73)	19.2% (134)	3.9% (27)	100.0% (699)
H26(参考)	3.3% (19)	64.4% (372)	9.0% (52)	18.5% (107)	4.8% (28)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が63.2%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が19.2%となっています。また「ちょうどよい」の割合は54の施策のうち、2番目に高い数値になっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

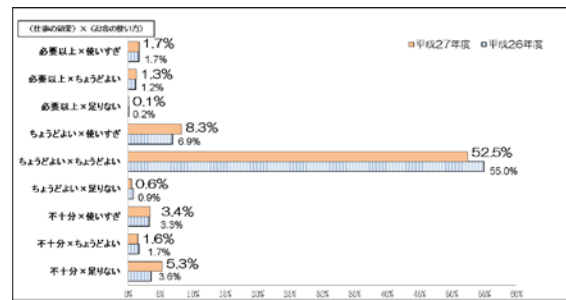
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	13.6% (95)	55.5% (388)	6.0% (42)	24.9% (174)	100.0% (699)
H26(参考)	12.5% (72)	58.5% (338)	4.8% (28)	24.2% (140)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.5%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が13.6%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.7%	1.3%	0.1%
		12	9	1
	ちょうどよい	8.3%	52.5%	0.6%
		58	367	4
	効果不十分	3.4%	1.6%	5.3%
		24	11	37

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が52.5%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い数値となっており、54の施策のうち5番目に高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	13.0% (91)	60.7% (424)	1.7% (12)	24.6% (172)	100.0% (699)
H26(参考)	11.8% (68)	61.4% (355)	2.1% (12)	24.7% (143)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が60.7%、「もっと力を入れるべき」が13.0%でした。また、「現状のままでよい」の割合は、54の施策のうち、最も高い数値となっています。

質問

41 水辺環境の整備・創出・管理

…良好な水辺環境の実現をめざし、河川の維持管理、河川・水路の整備、超過降雨への対応、河川等の親水環境の整備などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・準用河川の維持修繕・しゅんせつ ≪1,466万円≫
- ・雨水調整池(26カ所)の維持修繕・しゅんせつ ≪534万円≫
- ・雨水調整池(26カ所)の維持管理・点検 ≪1,421万円≫

◎参考

- ・準用河川…
神戸川・新川・小袋谷川・砂押川

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

5,803万円 ※全体予算に占める割合
(5,534万円) …**0.05%**(0.05%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	335円 (319円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	323円 (308円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.7人 (2.4人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せずに次の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」 回答せずに次の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方は」 回答せずに次の項目は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	1.7% (12)	56.2% (393)	10.2% (71)	27.8% (194)	4.1% (29)	100.0% (699)
H26(参考)	1.6% (9)	55.0% (318)	13.7% (79)	25.3% (146)	4.5% (26)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が56.2%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が27.8%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

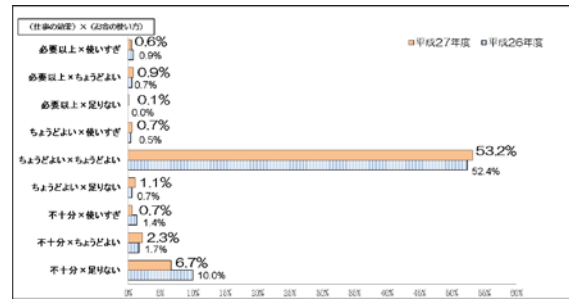
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	2.1% (15)	56.5% (395)	8.2% (57)	33.2% (232)	100.0% (699)
H26(参考)	2.8% (16)	55.5% (321)	10.7% (62)	31.0% (179)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が56.5%と最も多く、つづいて「足りない」が8.2%でした。「ちょうどよい」の割合は、54の施策のうち5番目に高い数値となっています。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.6%	0.9%	0.1%
		4	6	1
	ちょうどよい	0.7%	53.2%	1.1%
		5	372	8
効果不十分	0.7%	2.3%	6.7%	
		5	16	47

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が53.2%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い数値となっており、54の施策のうち4番目に高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	14.4% (101)	50.9% (356)	1.4% (10)	33.2% (232)	100.0% (699)
H26(参考)	14.7% (85)	52.1% (301)	2.1% (12)	31.1% (180)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が50.9%、「もっと力を入れるべき」が14.4%でした。


質問

42 下水道資源の有効利用

…下水道資源の有効利用を進めるため、下水汚泥等の有効利用の検討、未利用資源の利活用、下水道施設上部の活用などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- 下水処理場から発生する処理水や汚泥の再生資源としての有効利用の検討
- 処理場などの下水道施設上部の多目的利用の検討



山崎浄化センター

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

235万円 ※全体予算に占める割合
(220万円) …**0.002%**(0.002%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	14円 (13円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.3人 (0.3人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方は」
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	2.0% (14)	45.6% (319)	14.3% (100)	33.6% (235)	4.4% (31)	100.0% (699)
H26(参考)	1.0% (6)	45.5% (263)	19.2% (111)	29.4% (170)	4.8% (28)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.6%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が33.6%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

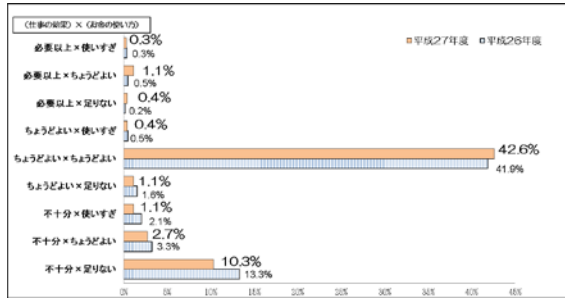
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	1.9% (13)	46.8% (327)	11.9% (83)	39.5% (276)	100.0% (699)
H26(参考)	3.1% (18)	46.4% (268)	15.4% (89)	35.1% (203)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が46.8%と最も多く、つづいて「足りない」が11.9%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.3% 2	1.1% 8	0.4% 3
	ちょうどよい	0.4% 3	42.6% 298	1.1% 8
	効果不十分	1.1% 8	2.7% 19	10.3% 72

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が53.2%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	17.3% (121)	41.9% (293)	1.7% (12)	39.1% (273)	100.0% (699)
H26(参考)	19.6% (113)	42.9% (248)	2.4% (14)	35.1% (203)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が41.9%、「もっと力を入れるべき」が17.3%でした。

質問

43 農業・漁業の振興

…農業・漁業経営の安定のため、都市農業の振興、沿岸漁業の振興及び漁業経営の安定化、漁業施設の整備、地産地消の推進、鎌倉ブランド事業の推進などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・「鎌倉やさい」など鎌倉ブランドの認知度向上や鎌倉産の新鮮な野菜の販売、農産物を展示する秋の収穫まつりなどへの支援 ≪791万円≫
- ・大船地区市民農園の運営 ≪132万円≫
- ・栽培漁業の推進や漁業経営の安定化のための支援等 ≪255万円≫
- ・腰越漁港施設の維持管理、海浜整地、深淺測量業務等 ≪525万円≫
- ・鎌倉地域の漁業支援施設設置の検討 ≪2,200万円≫



平成26年に完成した腰越漁港

◆この施策にかかる経費（ ）は前年度データ

1億112万円 ※全体予算に占める割合
(8,406万円) …0.09% (0.08%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	584円 (485円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	546円 (448円)
この施策に従事する職員数(職員給与等は経費に含む。)	7.0人 (7.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「お金の使い方の項目」は入
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は「お金の使い方の項目」は入
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は「お金の使い方の項目」は入
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	6.3% (44)	49.9% (349)	14.9% (104)	23.9% (167)	5.0% (35)	100.0% (699)
H26(参考)	8.0% (46)	49.7% (287)	14.5% (84)	23.2% (134)	4.7% (27)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.9%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が23.9%となっています。また、「必要以上の効果」は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

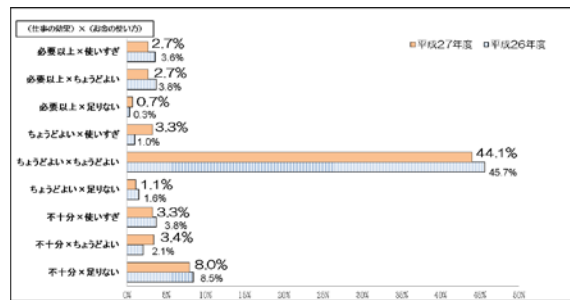
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	9.6% (67)	50.5% (353)	9.9% (69)	30.0% (210)	100.0% (699)
H26(参考)	8.7% (50)	52.1% (301)	10.4% (60)	28.9% (167)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が50.5%と最も多く、つづいて「足りない」が9.9%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	回答率	2.7%	2.7%	0.7%
	回答数	19	19	5
ちょうどよい	回答率	3.3%	44.1%	1.1%
	回答数	23	308	8
効果不十分	回答率	3.3%	3.4%	8.0%
	回答数	23	24	56

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせると、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が44.1%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	16.9% (118)	46.2% (323)	6.4% (45)	30.5% (213)	100.0% (699)
H26(参考)	17.8% (103)	46.7% (270)	6.4% (37)	29.1% (168)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が46.2%、「もっと力を入れるべき」が16.9%でした。

質問

44 商工業振興の充実

…商工業の活性化に向け、商工業振興の推進体制の充実、中小企業支援、地域の特色を生かした商店街づくり、伝統工芸などの保存・継承、鎌倉彫の保護・育成を目的とした事業活動の支援などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・商店街団体が地域商業の活性化を図るために行う事業への支援 <413万円>
- ・商工業元気アップ事業の実施 <200万円>
- ・LED化など商店街の街路灯の改善等に要する助成 <579万円>
- ・伝統鎌倉彫事業協同組合への支援 <166万円>

◎参考

- ・商工業元気アップ事業…創業を予定されている方や中小企業者による新商品、新技術、新サービスの開発や新事業への挑戦を支援するための制度

◆この施策にかかる経費（ ）は前年度データ

	5億8,291万円 (6億2,053万円)	※全体予算に占める割合 … 0.52% (0.58%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,369円 (3,582円)	
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	467円 (687円)	
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	3.0人 (2.9人)	

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せずに次の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せずに次の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せずに次の項目は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	3.7% (26)	44.6% (312)	16.9% (118)	29.3% (205)	5.4% (38)	100.0% (699)
H26(参考)	7.1% (41)	43.6% (252)	18.5% (107)	25.1% (145)	5.7% (33)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.6%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が29.3%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

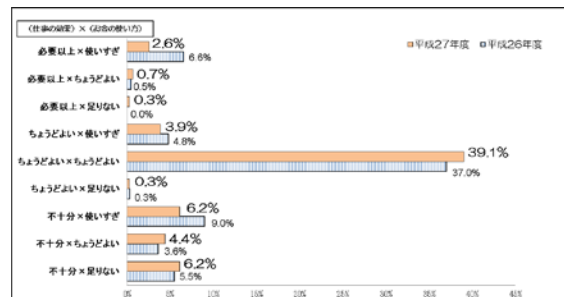
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	12.6% (88)	44.3% (310)	6.7% (47)	36.3% (254)	100.0% (699)
H26(参考)	20.9% (121)	41.7% (241)	5.9% (34)	31.5% (182)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.3%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が12.6%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	回答率	2.6%	0.7%	0.3%
	回答数	18	5	2
ちょうどよい	回答率	3.9%	39.1%	0.3%
	回答数	27	273	2
効果不十分	回答率	6.2%	4.4%	6.2%
	回答数	43	31	43

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が39.1%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	12.6% (88)	43.2% (302)	8.0% (56)	36.2% (253)	100.0% (699)
H26(参考)	13.3% (77)	42.4% (245)	12.5% (72)	31.8% (184)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が43.2%、「もっと力を入れるべき」が12.6%でした。

質問

45 観光都市としての質の向上

…鎌倉らしい観光の実現をめざし、市民・事業者のホスピタリティと観光客のモラル向上、外国人観光客への対応、観光を通じた地域の活性化、情報の積極的な発信などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・鎌倉を訪れる個人旅行者に旬の観光情報を提供する「かまくら四季のみどころ」や「観光マップ」の作成、ホームページ「鎌倉の観光」の充実などによる情報提供等 ≪598万円≫
- ・外国語ガイド活動への支援 ≪負担金 50万円≫

◎参考 (H26年度実績)

- ・かまくら四季のみどころ発行数…36万部/年(毎月発行)
- ・観光マップ発行数…15万部/年
- ・外国語マップ発行数…1.1万部/年

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

	1,463万円 (1,378万円)	※全体予算に占める割合 … 0.01% (0.01%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	85円 (80円)	
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	69円 (60円)	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.8人 (1.0人)	

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せずに次の項目へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	4.0% (28)	45.6% (319)	31.2% (218)	14.7% (103)	4.4% (31)	100.0% (699)
H26(参考)	6.1% (35)	45.5% (263)	28.4% (164)	15.4% (89)	4.7% (27)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.6%と最も多く、続いて、「効果不十分」が31.2%となっています。また「効果不十分」の割合は54の施策のうち、5番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

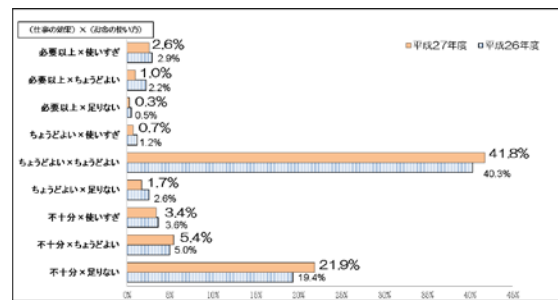
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	7.0% (49)	48.4% (338)	23.9% (167)	20.7% (145)	100.0% (699)
H26(参考)	8.0% (46)	48.4% (280)	22.7% (131)	20.9% (121)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が48.4%と最も多く、つづいて「足りない」が23.9%でした。また「足りない」の割合は54の施策のうち、6番目に高い数値となっています。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.6% 18	1.0% 7	0.3% 2
	ちょうどよい	0.7% 5	41.8% 292	1.7% 12
	効果不十分	3.4% 24	5.4% 38	21.9% 153

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が41.8%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	33.8% (236)	38.9% (272)	6.7% (47)	20.6% (144)	100.0% (699)
H26(参考)	31.5% (182)	41.9% (242)	5.7% (33)	20.9% (121)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が38.9%、「もっと力を入れるべき」が33.8%でした。

質問

46 安全で快適な観光空間の整備

…伝統と快適性が調和した観光空間の実現をめざし、観光案内板など観光案内施設の整備と多言語化の推進、公衆トイレやハイキングコースの整備、災害時の観光客への対応、魅力ある海水浴場づくりなどに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・JR鎌倉駅東口の観光案内所の運営委託 <754万円>
- ・妙本寺(大町)公衆トイレの改修工事設計等 <536万円>
- ・公衆トイレ等の維持修繕 <200万円>
- ・観光案内板の作成 <120万円>
- ・海水浴場開設・運営等 <6,076万円>

◎参考

- ・海水浴場開設期間…7月1日(水)～8月31日(月)(62日間)
- ・開設時間…午前9時～午後5時

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

1億 680万円 ※全体予算に占める割合
(1億2,341万円) …**0.10%**(0.12%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	617円 (712円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	542円 (450円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.5人 (3.2人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使い方の進め方」は「今後の進め方」の項目は

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H27	3.4% (24)	51.4% (359)	29.9% (209)	11.4% (80)	3.9% (27)	100.0% (699)
H26(参考)	4.5% (26)	50.2% (290)	24.6% (142)	16.6% (96)	4.2% (24)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.4%と最も多く、続いて、「効果不十分」が29.9%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	10.3% (72)	51.6% (361)	21.2% (148)	16.9% (118)	100.0% (699)
H26(参考)	8.8% (51)	53.5% (309)	15.2% (88)	22.5% (130)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.6%と最も多く、つづいて「足りない」が21.2%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.6% 11	1.6% 11	0.1% 1
	ちょうどよい	3.4% 24	44.6% 312	1.7% 12
	効果不十分	5.0% 35	5.3% 37	19.3% 135

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせると、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスのとれている回答の割合が44.6%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	33.3% (233)	45.2% (316)	4.0% (28)	17.5% (122)	100.0% (699)
H26(参考)	26.0% (150)	45.5% (263)	6.2% (36)	22.3% (129)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が45.2%、「もっと力を入れるべき」が33.3%でした。

質問

47 地域が一体となった観光振興の推進

…地域が一体となった観光振興を推進するため、観光事業者や観光団体、生産者、市民団体など多様な観光主体間の連携の強化、観光資源を生かして収入を確保していくための仕組みづくりの検討などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- 鎌倉花火大会(7月)、鎌倉ビーチフェスタ(5月)などイベントへの支援
 ≪負担金 1,161万円≫
- 鎌倉市観光協会に対する運営費等の補助 ≪4,292万円≫
- 三浦半島観光連絡協議会など、関係団体、協議会との連携、広域観光宣伝、情報交換等 ≪123万円≫

◎参考

延入込観光客数…約2,196万人(H26年)
 (主な内訳)

- 鶴岡八幡宮:1,241万人
- 鎌倉海岸:194万人
- 銭洗弁財天:105万人
- 天園ハイキングコース:43万人
- 県立フラワーセンター:20万人
- 鎌倉文学館:11万人

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
 ↓
 「「お金の進め方」に
 回答せずに次の項目は
 へ

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

7,593万円 ※全体予算に占める割合
 (7,642万円) …**0.07%**(0.07%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	439円 (441円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	439円 (441円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	1.7人 (1.8人)

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	7.0% (49)	56.1% (392)	17.6% (123)	14.7% (103)	4.6% (32)	100.0% (699)
H26(参考)	7.3% (42)	55.7% (322)	15.2% (88)	17.1% (99)	4.7% (27)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が56.1%と最も多く、続いて、「効果不十分」が17.6%となっています。また「必要以上の効果」の割合は、54の施策のうち2番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	12.7% (89)	54.4% (380)	12.3% (86)	20.6% (144)	100.0% (699)
H26(参考)	10.9% (63)	55.9% (323)	9.9% (57)	23.4% (135)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が54.4%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が12.7%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数) (3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	3.3%	2.6%	0.6%
	23	18	4
ちょうどよい	4.3%	48.5%	2.1%
	30	339	15
効果不十分	4.4%	3.1%	9.6%
	31	22	67

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせると、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が48.5%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	20.7% (145)	49.1% (343)	9.4% (66)	20.7% (145)	100.0% (699)
H26(参考)	14.4% (83)	53.6% (310)	8.5% (49)	23.5% (136)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が49.1%、「もっと力を入れるべき」が20.7%でした。

質問

48 雇用支援の充実

…就職をめざす市民が効果的な就職活動を行えるよう、雇用支援の充実、求人情報や企業説明会といった就労情報の提供などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・湘南合同就職面接会の開催(年1回) ≪15万円≫
- ・求職カウンセリング(月1回)、雇用対策セミナーの実施(年2回) ≪72万円≫
- ・地域若者サポートステーションやかながわ若者就職支援センターと連携した、若者の職業的自立の支援 ≪43万円≫

◎参考

- ・地域若者サポートステーション…働くことに悩みを抱えている若者に対して就労に向けた支援を行っている
- ・かながわ若者就職支援センター…若者の就職を支援するために神奈川県が設置・運営している

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

1,437万円 ※全体予算に占める割合
(1,040万円) …0.01%(0.01%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	83円 (60円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	83円 (60円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	1.3人 (0.8人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せずに次の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せずに次の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せずに次の項目は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	0.6% (4)	34.3% (240)	26.3% (184)	34.2% (239)	4.6% (32)	100.0% (699)
H26(参考)	2.1% (12)	33.4% (193)	25.8% (149)	33.9% (196)	4.8% (28)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が34.3%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が34.2%となっています。また「取組を知らない・わからない」の割合は、54の施策のうち5番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

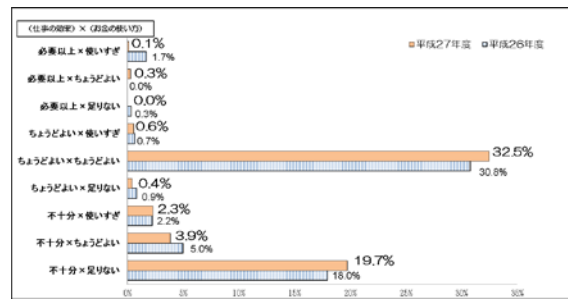
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	3.1% (22)	36.9% (258)	20.3% (142)	39.6% (277)	100.0% (699)
H26(参考)	5.0% (29)	36.3% (210)	19.4% (112)	39.3% (227)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が36.9%と最も多く、つづいて「足りない」が20.3%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.1%	0.3%	0.0%
		1	2	0
	ちょうどよい	0.6%	32.5%	0.4%
		4	227	3
効果不十分	2.3%	3.9%	19.7%	
		16	27	138

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が32.5%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	27.3% (191)	30.2% (211)	3.0% (21)	39.5% (276)	100.0% (699)
H26(参考)	26.0% (150)	29.8% (172)	4.8% (28)	39.4% (228)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が30.2%、「もっと力を入れるべき」が27.3%でした。

質問

49 働く環境の充実

…勤労者が心身共に健康で働き続けられるよう、勤労者福利厚生事業の支援、雇用・労働環境の向上などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・湘南勤労者福祉サービスセンターの運営支援 ≪2,530万円≫
- ・勤労者に対するメンタルヘルス相談などの労働相談(各種月1回)、勤労市民講座の開催 ≪108万円≫

◎参考
 ・湘南勤労者福祉サービスセンター…鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市内にある中小企業・個人事業所の勤労者の福祉向上などを目的に活動している組織

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

6,810万円 ※全体予算に占める割合
(2億8,266万円) …**0.06%**(0.26%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	394円 (1,632円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	220円 (633円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	1.1人 (0.9人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「お金の使い方の項目」は「今後の進め方」へ

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	0.6% (4)	38.1% (266)	17.0% (119)	39.9% (279)	4.4% (31)	100.0% (699)
H26(参考)	3.8% (22)	34.6% (200)	19.6% (113)	37.4% (216)	4.7% (27)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が38.1%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が39.9%となっています。また「取組を知らない・わからない」の割合は、54の施策のうち4番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	6.3% (44)	38.6% (270)	9.6% (67)	45.5% (318)	100.0% (699)
H26(参考)	12.8% (74)	35.8% (207)	8.3% (48)	43.1% (249)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が38.6%で最も多く、つづいて「足りない」が9.6%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.4% 3	0.1% 1	0.0% 0
	ちょうどよい	1.4% 10	34.6% 242	0.9% 6
	効果不十分	4.3% 30	3.7% 26	8.7% 61

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が34.6%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	16.0% (112)	33.5% (234)	4.7% (33)	45.8% (320)	100.0% (699)
H26(参考)	13.7% (79)	33.2% (192)	9.5% (55)	43.6% (252)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が33.5%、「もっと力を入れるべき」が16.0%でした。

質問

50 技能振興の充実

…技能振興の充実をめざし、技能職団体の育成、啓発活動、技能者の経済的社会的地位及び技術水準の向上などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・市民生活の向上に貢献してきた技能功労者に対する表彰事業 《23万円》
- ・鎌倉の優れた技能・技術を多くの市民に紹介する技能祭の開催(10月)及び技能職団体連絡協議会への活動支援 《27万円》

◎参考

- ・技能職団体連絡協議会…33職種43団体(1,370人)が加盟

特産の彫刻漆器「鎌倉彫」



◆この施策にかかる経費()は前年度データ

512万円 (270万円) ※全体予算に占める割合…**0.005%**(0.003%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	30円 (16円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	0.6人 (0.3人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せずに次の項目はへ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せずに次の項目はへ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せずに次の項目はへ
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	1.4% (10)	45.6% (319)	16.3% (114)	32.0% (224)	4.6% (32)	100.0% (699)
H26(参考)	2.6% (15)	48.6% (281)	15.6% (90)	28.5% (165)	4.7% (27)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.6%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が32.0%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

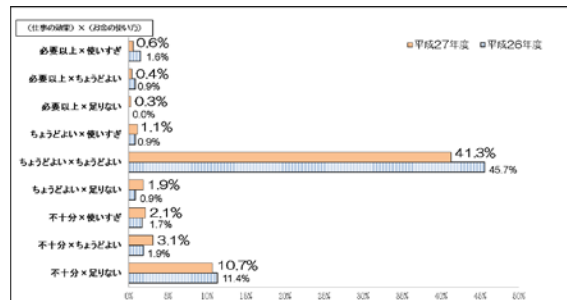
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	4.0% (28)	44.9% (314)	12.9% (90)	38.2% (267)	100.0% (699)
H26(参考)	4.3% (25)	49.1% (284)	12.3% (71)	34.3% (198)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.9%と最も多く、つづいて「足りない」が12.9%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.6% 4	0.4% 3	0.3% 2
	ちょうどよい	1.1% 8	41.3% 289	1.9% 13
	効果不十分	2.1% 15	3.1% 22	10.7% 75



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が41.3%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	17.5% (122)	40.8% (285)	3.9% (27)	37.9% (265)	100.0% (699)
H26(参考)	15.8% (90)	46.0% (266)	4.0% (23)	34.4% (199)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が40.8%、「もっと力を入れるべき」が17.5%でした。

質問

51 消費者施策の推進

…安心した消費生活がおくれるまちをめざし、消費者被害の発生防止、情報提供と教育機会の提供、消費生活センターの運営、消費者被害の回復支援などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・消費生活センターの運営 ≪1,463万円≫
- ・「暮らしのニュース」発行、消費生活講座の開催等による消費者被害の未然防止に係る啓発事業 ≪68万円≫

◎参考

- ・消費生活相談件数…1,469件 (H26)
- ・消費生活センター…専門相談員による商品・サービス・多重債務など消費生活に関する苦情・相談の受付センター
- ・暮らしのニュース…消費生活講座や消費生活に関する相談事例などを記載した情報誌 (6,000部×3回)

◆この施策にかかる経費 () は前年度データ

3,817万円 ※全体予算に占める割合
(3,829万円) …**0.03%** (0.04%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	221円 (221円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	195円 (192円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	3.0人 (3.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「お金の使い方の項目は」
「今後の進め方」は

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	2.9% (20)	51.6% (361)	12.7% (89)	27.6% (193)	5.2% (36)	100.0% (699)
H26(参考)	3.6% (21)	49.0% (283)	15.1% (87)	28.4% (164)	4.0% (23)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.6%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が27.6%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	9.9% (69)	51.6% (361)	4.6% (32)	33.9% (237)	100.0% (699)
H26(参考)	9.7% (56)	50.0% (289)	6.6% (38)	33.7% (195)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.6%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が9.9%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数) (3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.1% 15	0.7% 5	0.0% 0
ちょうどよい	1.9% 13	48.4% 338	0.4% 3
効果不十分	5.6% 39	2.4% 17	4.0% 28

「仕事の効果」×「お金の使い方」の割合

- 必要以上×使いすぎ: 2.1%
- 必要以上×ちょうどよい: 0.7%
- 必要以上×足りない: 0.0%
- ちょうどよい×使いすぎ: 1.9%
- ちょうどよい×ちょうどよい: **48.4%**
- ちょうどよい×足りない: 0.4%
- 不十分×使いすぎ: 5.6%
- 不十分×ちょうどよい: 2.4%
- 不十分×足りない: 4.0%

□平成27年度 □平成26年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が48.4%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	10.2% (71)	49.4% (345)	6.4% (45)	34.0% (238)	100.0% (699)
H26(参考)	12.5% (72)	47.6% (275)	5.9% (34)	34.1% (197)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が49.4%、「もっと力を入れるべき」が10.2%でした。

質問

O-1 市民自治

…「市民のための地方自治」を推進するため、市民自治の確立に向けた意識の醸成、地域コミュニティの活性化、市民参画のための広報・広聴、協働によるまちづくり、地域福祉の推進などに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- ・大船地域づくり会議の運営等支援 ≪8万円≫
- ・自治会・町内会が所有する公会堂等の建築改良工事等に対する補助（長谷自治会館・西鎌倉自治会館の改良工事など）≪1,381万円≫
- ・見守り支え合う地域づくりを支援するための地域福祉支援室（御成町）及び地域福祉相談室（台五丁目）の運営 ≪700万円≫
- ・鎌倉と大船の各市民活動センターの管理運営 ≪916万円≫

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

7億4,620万円 ※全体予算に占める割合
(7億1,211万円) …**0.67%**(0.67%)

◎参考

- ・大船地域づくり会議…大船地域の住民や団体が主体となり、行政と協働で地域課題を考える組織(H24.10設立)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	4,313円 (4,111円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	4,218円 (4,073円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	34.1人 (34.3人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「お金の使い方の進め方」は「今後の進め方」の項目は

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	4.3% (30)	47.2% (330)	16.0% (112)	27.8% (194)	4.7% (33)	100.0% (699)
H26(参考)	5.7% (33)	44.5% (257)	14.9% (86)	29.4% (170)	5.5% (32)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が47.2%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が27.8%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	19.3% (135)	42.5% (297)	3.9% (27)	34.3% (240)	100.0% (699)
H26(参考)	20.4% (118)	39.6% (229)	4.3% (25)	35.6% (206)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が42.5%で最も多く、つづいて「使いすぎ」が19.3%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.6% 25	0.6% 4	0.1% 1
	ちょうどよい	6.0% 42	39.2% 274	0.6% 4
	効果不十分	9.6% 67	2.6% 18	3.1% 22

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化

組み合わせ	H27 (%)	H26 (%)
必要以上×使いすぎ	3.6%	5.0%
必要以上×ちょうどよい	0.6%	0.5%
必要以上×足りない	0.1%	0.0%
ちょうどよい×使いすぎ	6.0%	8.1%
ちょうどよい×ちょうどよい	39.2%	36.7%
ちょうどよい×足りない	0.6%	0.5%
不十分×使いすぎ	9.6%	8.7%
不十分×ちょうどよい	2.6%	1.8%
不十分×足りない	3.1%	3.8%

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が39.2%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	8.9% (62)	46.9% (328)	10.0% (70)	34.2% (239)	100.0% (699)
H26(参考)	10.9% (63)	41.9% (242)	10.9% (63)	36.3% (210)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が46.9%、「もっと力を入れるべき」が10.0%でした。また「力をいれなくてよい」の割合は、54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

質問

O-2 行財政運営

…事業実施に伴う市債(借入金)の返還の他、本庁舎・各支所の維持・管理運営や税務、戸籍の行政サービスの推進など、市政運営に必要な事業です。

■平成27年度の主な事業

- ・過去に発行した各事業の実施に伴う市債(借入金)の返済金 <<39億1,565万円>>
- ・道路や下水道などの社会基盤施設のマネジメント計画策定に係る経費 <<2,992万円>>
- ・市役所本庁舎の管理 <<3億4,539万円>>
- ・腰越・深沢・大船・玉縄の4支所の管理運営 <<1億5,323万円>>
- ・その他、税務、戸籍、選挙、総務事務などの行政サービス

◆この施策にかかる経費()は前年度データ
127億7,046万円 ※全体予算に占める割合
 (130億8,255万円) …**11.49%**(12.23%)

◎参考

・鎌倉市公共施設再編計画…適正な公共施設の規模や配置の再編、維持管理に関する内容を示した計画(H27.3策定)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	73,814円 (75,522円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	72,485円 (67,562円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	270.0人 (272.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H27	4.4% (31)	47.6% (333)	16.5% (115)	25.6% (179)	5.9% (41)	100.0% (699)
H26(参考)	7.3% (42)	45.8% (265)	18.2% (105)	22.7% (131)	6.1% (35)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が47.6%と最も多く、続いて、「取組を知らない・わからない」が25.6%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

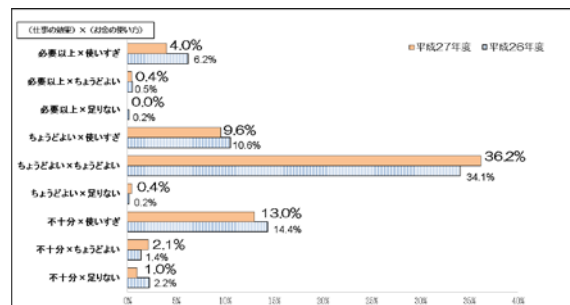
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	27.3% (191)	39.1% (273)	1.4% (10)	32.2% (225)	100.0% (699)
H26(参考)	32.4% (187)	36.2% (209)	2.6% (15)	28.9% (167)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が39.1%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が27.3%でした。「使いすぎ」の割合は、54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	4.0% 28	0.4% 3	0.0% 0
ちょうどよい	9.6% 67	36.2% 253	0.4% 3
効果不十分	13.0% 91	2.1% 15	1.0% 7

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせると、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が36.2%で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値となっています。また「仕事の効果」が「必要以上の効果」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合は、54の施策のうち4番目に高く、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合は、54の施策のうち4番目に高く、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」はもっとも高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	10.4% (73)	47.1% (329)	10.0% (70)	32.5% (227)	100.0% (699)
H26(参考)	13.3% (77)	46.0% (266)	10.2% (59)	30.4% (176)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が47.1%、「もっと力を入れるべき」が10.4%でした。また「力をいれなくてよい」の割合は、54の施策のうち5番目に高い数値となっています。

質問

0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり

…歴史的遺産の保全にとどまらず、市民が暮らしやすく、誇りに思えるまちをめざすため、鎌倉の魅力や価値を共有するとともに、「住み続けたい、住んでみたい、訪れたい」まちづくりに取り組みます。

■平成27年度の主な事業

- 神奈川県、横浜市、鎌倉市、逗子市で組織する「4縣市世界遺産登録推進委員会」における世界遺産登録に結びつくコンセプトの再検討 <<514万円>>
- (仮称) 鎌倉市歴史的風致維持向上計画の策定に係る経費 <<448万円>>



若宮大路

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

5,508万円 ※全体予算に占める割合
(3,836万円) …**0.05%**(0.04%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	318円 (221円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	5.5人 (4.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H27	6.2% (43)	44.3% (310)	22.6% (158)	21.2% (148)	5.7% (40)	100.0% (699)
H26(参考)	7.1% (41)	42.4% (245)	24.0% (139)	22.0% (127)	4.5% (26)	100.0% (578)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.3%と最も多く、続いて、「効果不十分」が22.6%となっています。また「必要以上の効果」の割合は54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

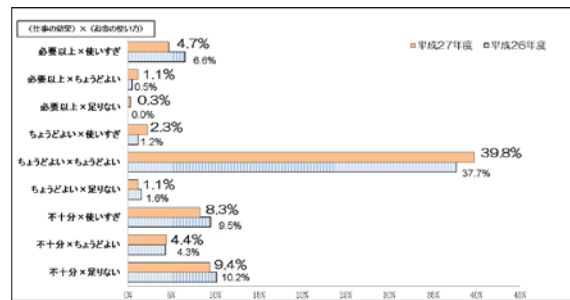
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H27	16.2% (113)	45.5% (318)	10.9% (76)	27.5% (192)	100.0% (699)
H26(参考)	17.8% (103)	42.9% (248)	11.8% (68)	27.5% (159)	100.0% (578)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.5%と最も多く、つづいて「使いすぎ」が16.2%でした。

(3) -1 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.7% 33	1.1% 8	0.3% 2
	ちょうどよい	2.3% 16	39.8% 278	1.1% 8
	効果不十分	8.3% 58	4.4% 31	9.4% 66

(3) -2 仕事の効果×お金の使い方の経年変化



「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が29.8で、この組み合わせの回答の平均値(41.7%)より低い数値となっています。また「仕事の効果」が「必要以上の効果」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合は、54の施策のうち2番目に高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H27	19.6% (137)	38.2% (267)	15.0% (105)	27.2% (190)	100.0% (699)
H26(参考)	17.5% (101)	36.5% (211)	17.6% (102)	28.4% (164)	100.0% (578)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が38.2%、「もっと力を入れるべき」が19.6%でした。また「力をいれなくてよい」の割合が、54の施策のうち最も高い数値となっています。

■ 主な自由記述の内容

※基本的には、原文のままを記載しておりますが、内容により、要約、個人が特定できる名称等については一部修正するなど編集を加えています。

	自由記入欄
1	<ul style="list-style-type: none"> • 人権施策の充実ですが、男性には悩みの相談をしないのですか？ 問9回答ですが、「いらぬ」の回答もつけないのですか？ • 多文化共生社会の推進のことですが、市民の理解を深めるのはいいのですが、外国籍の人達に日本文化を学んで貰う事のほうが必要ではないですか？ アメリカに知り合いがいるのですが、その人が日本の女の子を見て、なんでこんなに日本には娼婦がいるのかと尋ねられた事があります。こういう事から、お互いに嫌な思いをするかもしれないので、日本の常識を教える講座が必要なのでは？ • 生活保護費を生活保護を受けている人の働き支援の為に使った方がいいというのは難しいですか？ • 駐輪対策ですが、放置自転車の警告、移動にお金をかけるより駐輪場を増やした方がいいのでは？
2	<ul style="list-style-type: none"> • 大船駅周辺の再開発にもっと力を入れてください。 • 鎌倉市は史跡を中心として発展して行ってほしいと思います。
3	<ul style="list-style-type: none"> • 健康・ごみ・下水は居住者として大切ですが、国内では、もはや標準装備レベルかと敢えて教育と地震、風水危機管理に注目して頂きたく上記、選びました。 • 公立小の教師は問題を起こすまいと無駄に厳しく子を敵に回し、泣いたり怒ったりする方が多すぎです。給食は質の低下を年々感じています。カロリーが足りているか調査して下さい。PTA 役員だったら調べようと思ったくらいです。 • 市内端にある老人センターの管理が高すぎなので！民営化して多世代にも開放すれば用途が広がりそうです。 • 鎌倉地域に公園がありません。代わりに中心地でも放課後子ども教室を実施して下さい。鎌倉は歴史、海、山の保全にお金が掛かり大変だと思いますが大好きです
4	<ul style="list-style-type: none"> • 図書館やスポーツ施設の充実を望みます。 • 歴史的施設の市民利用を優遇して頂きたい。 • 外国人観光客への案内を充実させて欲しい。
5	<ul style="list-style-type: none"> • パークアンドライドに早期実施（交通） • コインパーキングを減らす、増やさぬ（交通） • 図書館、スポーツ施設整備 • ハイキング途中の茶屋、トイレ増やす（高尾山のイメージで） • 由比ガ浜通りの活性化（遊歩道整備） • 犬の糞が多すぎる、マナー向上 • 由比ガ浜で外国人がトビに餌付けしているので注意する

	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史建築物の保存 ・ベンチを増やす、ゴミ箱を増やす（鎌倉の景観を損なわない物） ・看板や店の壁の色、コンビニの色を統一（シックな感じの色、原色使用の禁止） ・世界遺産登録は止めて欲しい（日本の大事な遺産だが、世界で守ってほしいという程の物ではない。がっかり遺産になるし止めて欲しい） ・鎌倉在住者は神社、寺社の拝観料を無料にして欲しい
6	<ol style="list-style-type: none"> 1. 河川の整備 2. 歴史文化の保存 3. 緑の充実
7	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的遺産や緑地保全を指針として掲げているものの、実際には「緑地開発反対」などの看板や旗が目につく。 ・大船東口再開発について、本当にやる気があるのか疑問視。ごちゃごちゃした景観を早く解消して欲しい。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・広町緑地保全で、市有地確定のために塀がつくられた。ところが、その後の管理がないため、雑草が生え放題で緑地周辺で荒廃地が散在している。管理ができないのだったら、塀など作って欲しくない。私は、毎年草を刈り、竹を切って周辺整備をしてきたが、塀の為に中に入れず、管理作業が出来なくなっています。役所仕事と批判されない施策と予算計上をお願いします。
9	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が居るのだからNPOに頼らず職員とボランティアで、NPOは全国で不正が多発している。 ・源氏山、中央公園等、予算の割に管理されていない。 ・消防は、高額な資機材ばかりで活用されていない。 ・職員の保有する車が外車を見受ける（高給のため）
10	<ul style="list-style-type: none"> ・緑地の保全、海浜（および海水、水環境）を自然の良好な状態に保つことが、市のイメージだけでなく住環境や観光にも大切だと思う。緑地など保全といって工事をしている例もあるので、土木工事に金をつぎ込む理由に「環境」を利用することには反対。 ・このアンケートは答えるのが難しい。特に「お金の使い方」の欄が各々妥当か判断しきれない。事業と金額だけ並べられても金額の妥当性や事業の必要性が全く判断できない。この回答を予算振り分けに使うなら、参照できる一般に分かり易い解説（概要/参照HP等）をつけるべき。
11	<ul style="list-style-type: none"> ・周りの市町村と比べ市民税が高いと思います。 ・公園等、腰越地区は少なすぎます。
12	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが遊べる遊具のある公園が少ない、もっと作ってほしい。 ・史跡保全の為に鎌倉市内の主要な道路はどこも休日になると混雑してしまう程狭い。鎌倉の道に慣れない観光客が道を譲ってくれず車同士が立ち往生している所もしばしば。交通整理の人を配置する、道路拡張するなどの対応をして欲しい。 ・観光客は多いのに鎌倉市にはあまりお金が入っていない。温泉地の入湯税の

	<p>ようなものを徴収したり、寺社からもっと税金を納めてもらい、市民の為に使って欲しい。駅も道も混雑し我慢を強いられる事のほうが多いように思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市役所職員が昼休みに歩いていて「今日はヒマ」と話していたり、用事があるって窓口に行くと管理職らしき人が何もしないでポーとしている事をよく見かける。税金で給与が支払われている事を肝に銘じきちんと仕事をして欲しい。問い合わせの電話をしても、対応が悪くとても不快である。質問をしても「わかりません」と平気で答える。ありえない。サービスの質の向上を！！ 孫が乳幼児健診に行くと、健診が午後なのでグズって大変、幼稚園の迎えとも時間がかぶる。どうにかならないものか・・・。
13	池、川の整備して下さい。子供が遊べる公園が少ないです。
14	<p>個々のアンケートは理解の域を超えている項目もあり、無理です。 個人的な意見として</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民プール・・・所在地が悪すぎ。車所有者か駅（大船、バス停）傍の住民しか使用出来ない。ちなみに鎌倉住民でありながら逗子市民プールに行きます。 駅周りの緑化・・・花壇、趣味が悪すぎ。花を植えただけ →まだ緑に統一した方が良いです。市役所も同感。松（立派）の周りにパンジーはおかしい。 生涯学習センター・・・利用目的、単なる高齢者の趣味の集まり。発表会等も身内だけの参加。そこまで設備にお金かける必要ないです→よりも気楽に誰でも集える福祉センターで、お茶飲み会（¥200-）は誰も行きません。（場所があれば買い物ついでとかに） 図書館は男性（老人？）の集いの場になっている現状。居眠り等、気楽に交流を高齢者は望んでいるようですが何らかの趣味、特技等のある者しか参加出来ないのでは？
15	鎌倉を、鎌倉の史跡と共に、山、森、林のある自然の中にあるような鎌倉らしい地域を広く残してもらいたい。
16	<p>ウィークデイの昼間の公園の活用～老人などの憩いの場 高齢者、主婦～遊具など運動用具を設置。 中学の軟式テニス→硬式テニスを加える。 施設（運動場、コート、競技場、同好会の場所など）拡充。</p>
17	<ul style="list-style-type: none"> No.9 関連→腰越ラッコ公園：江ノ電鎌倉高校前と鎌倉高校の間の通学路になってしまっている。いっそのこと、対角線状に通路として、残りをグリーンにするとか整備してはどうか？ No.38 関連→江ノ電鎌倉高校前と腰越の間の海岸沿いの歩道：観光客が増えているにもかかわらず歩きにくい。（区切りに凹凸のあるしわ、面が不揃い、石が露出した状態など）、表面を少しフラットするなどしたら車道並みの質になると考える。
18	岩瀬1丁目付近はマンションが隣接しています。小さな公園ばかり増えて市民の憩いの場がありません。緑豊かな自然を取り入れた広い公園があるといいと思います。大人も子供も楽しめるようなものです。
19	子育て家庭への支援を拡充してほしい。道路や公園の整備は、子育てに密接に

	関係しているのでこちらも必要だと思います。
20	<ul style="list-style-type: none"> • この鳥居前のファミリーマートについて（本当に残念、センスなさすぎ）あの様なメインの場所にコンビニしか作れないことにガックリ。中途半端な駐車場で余計に渋滞。もっと特徴のある物を建てられるはず。発想がお粗末。これでは鎌倉に留まる理由もなければ場所もない。「かまきん」しかり。百歩譲って京都で、あの場所にコンビニ作るなら目立たない色のコンビニカラーにするはず。鎌倉の勉強不足。センス無し。洗練さなし。期待して引越してきて残念な事だらけ。生かされてない。生かすものがあるはず。もっと頑張ら欲しい。 • 高齢者の公共交通機関の無償化・東京はバスとかタダですけど。
21	<p>鎌倉らしさを追求するあまり偏った予算案になっていないか。 安全？と思えない様な傾斜地への建築許可をなぜ出すのか。 観光客の為にレンタサイクルなどは観光先に駐輪場所がないではないか。 鎌倉に住んで10年だが、疑問な事がたくさんある。よそへ引っ越したい。</p>
22	歴史的風土、鎌倉らしい町並としてメイン通りである段葛（鶴岡八幡宮の参道）の両側は、歴史を感じる家作りにする様、規制をしてもらいたい。（小布施や松代など古い町並みの様に）
23	<p>鎌倉駅に降り立った時、鎌倉に抱く印象は、山間の賑う地方都市の風景そのものである。</p> <p>古都鎌倉の印象は見受けられない。鎌倉の歴史遺産は点在し、これらを繋げ結びつける仕掛けがない。又、古都にふさわしい景観は古社寺に依存するのみである。主張と現実の差には驚かされる。</p> <p>小町通り、段葛、海岸通り等、商店任せの店舗づくりには統一感に欠け、商業の顔のみが際立つ。</p> <p>まず、この辺りからの行政関与が必要。このような事例を調査し、修景を大いに推進すべきと思う。</p>
24	<ul style="list-style-type: none"> • 空いている土地があるとすぐに駐車場、コンビニになる。業者が先に入り細かい住宅を建てる。 • 古き良き鎌倉として残すものを残さなければ、隣の壁が見える、他の地域とかわらない住まい暮らしの町となってしまう。コンビニが多くなりゴミが増え茶屋は廃れる。寺社を残す、史跡を（小さいもの）残す、不便だからこそ鎌倉。ゆったりできる空間を市がリードして作っていかねば「ここも一緒か」の土地となってしまう。
25	ごみ問題で、戸別収集にお金がかかり過ぎ、当分見合わせとの新聞報道に納得出来ません。戸別収集の為に、有料袋にしたのに当分戸別収集がなければ、スーパーのレジ袋でも良いのではと思います。
26	ごみの各戸収集は費用対効果で疑問に感じます。
27	<ul style="list-style-type: none"> • このアンケートの文字が小さくて読むのに苦労しました。 • カラスの害対策として自治会でゴミ収集用のネットを購入し設置しているが、カラスの害はなくなったが網が破れ何回も補修したりして現在に至って

	いるので市側が補助金？を支給する等、何とか措置出来ないか検討をお願いします。
28	海水浴場は公営なのか？民営なのか？公営ならば自由入札でルールか景観等も市で決めて運営費等を入札金で賄って欲しい。ゴミ問題、戸別収集と有料ゴミ化は一体であったはず。戸別を中止したなら有料もやめるべき。
29	市の施設、特に小中学校を順次 OM ソーラー式に改造して、低エネルギーの建物を増やす。
30	ご努力の日々、職員の皆さまありがとうございます。観光客がお金を落とし、ゴミは減らせるようになるといいですね。稲村ガ崎の海辺に住んでいます。地元の方の集めたごみを運んでくださっていると思います。感謝です。
31	ゴミ回収業者含め各事業の委託に関してもっと厳しく入札等で出費をおさえて欲しい。子育て、スポーツに力を入れてほしい。
32	市会議員の定数を減らしてほしい。(議員年金の廃止も) ごみの戸別収集をしてほしい。
33	ゴミが一部有料になりましたが、その収支を知りたい。
34	ゴミ処理問題を最優先に取り組んで欲しい。
35	自然と共存する町であって欲しい。鎌倉なのだから川や山や海になるべく手を入れない施策を考えて欲しい。eco を推進する策を考えて欲しい。鎌倉市は神奈川にあって、他とは違う所を見せて欲しい。
36	道路の整備・ごみ施設などのリニューアルなどに力を入れて下さい。 狭い町ですから観光客は適切なコントロールをしながら、受け入れ出来るようにならないかと考えます。
37	<ul style="list-style-type: none"> ・東京から 20 年前に当地に移り住みましたが、住環境などは格段に住み易く満足しています。経費の負担が 2 種類書いてある事で、県や国からの補助がどれ位あるのか、初めて知りました。各設問が、1 ページの予算全体像のどれに当るのか判るともっと考え易いと思いました。 ・ゴミの戸別回収は費用がかかり過ぎるので反対です。(現状で充分満足しています！)
38	ゴミ集積所が H17 年以来、我家の前にあります。ゴミの出し方の分からない人、あるいは間違える人等有り、その都度対応してきました。いずれ「ごみの戸別収集」になると聞かされていたので、それまでの「ガマン」と考えていました。それが今回困難になったとのニュースを聞き、がっくりきています。今後ぜひ諦めず実現の方向で検討してもらいたいです。
39	電線の地中化、ゴミの戸別収集を望みます！
40	<ol style="list-style-type: none"> 1、海浜のそうじ（ゴミ箱（大きなもの）の設置を含む。） 2、電線の地下の移設化。 <p>観光は当市には不可欠です。海外の観光地も多く見てきましたが、上記2点が大きく違っています。</p>
41	文中に書いたが、文化・観光行政を進めるのに、道路環境などは非常に悪く、総合的な動きが見られぬ。

	<p>設問に老人問題、障害問題が一か所しか取り上げてない。近隣市町村で、障害関係が一番悪い。</p> <p>老人問題や障害者の問題なくして、文化行政などあり得ぬ。ましてや、観光行政も過去の遺産の食いつぶしである。</p> <p>ゴミ問題は市民に押し付けていて、職員が楽をしているとしか思えぬ。</p>
42	<ul style="list-style-type: none"> ・設問が多くアンケートの負担が大きい→設問をもう少し絞った方が良い ・仕事の効果で「4」を選ぶと、その次以降の項目を回答せずはおかしい ・湘南深沢駅のバリアフリー対策と、ゴミの各家庭ごとの回収を実現して欲しい（当初予定通りやってもらいたい）
43	<p>日々の生活に直結した問題として、「ごみの適正処理」があります。現在、「有料化」は行われていますが、「戸別収集」が行なわれていない為、ネットボックスが設置されたままになっています。観光客等には、ネットボックスは公共物だと思っている人が多く、ネットボックスの開閉に関わらず、ゴミを投げ捨てる人が後をたちません。戸別収集を早く進めてネットボックスの撤去を早くするようにして欲しい。</p>
44	<p>有料ゴミ袋を利用して一年近くなりますが、そもそも有料化による多少の収入は市の財源の一部で微々たるものかも知れないが、それを焼却施設の一部にすると市民には協力している実感が無いので、収入は目に見える使い道を示した方が、協力のしがいがあると思う。具体的には、鎌倉生まれの子ども達の為に！</p>
45	<ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産の登録を目指しながら、近隣で商業開発を進めていることは政策に一貫性が無い。登録取り下げ勧告の主旨を考察している様子が見られず、以前と同じ環境破壊開発が進められている事は遺憾である。 ・ゴミの戸別収集は費用効果が見込まれてない事に加えて、現状で行われている従来のポイ捨てが戸別収集により更に悪化する懸念を、説明会において市長に直接伝えたにも関わらず、対策が講じられないまま施行されようとしている事に対して、強い憤りを感じる。
46	<p>ゴミの戸別収集に反対する。若い収集員が一家一家ごと息を切らしながら走りまわって収集車を追いかけながら収集を行っている奴隷労働的姿を目撃し、その非人道的な取扱いに衝撃をうけた。</p>
47	<p>このアンケート自体が無駄に思えます。ゴミの戸別収集の件はどうなったのでしょうか。ルールを守らない人のゴミは回収もされず最終的には当番が処理しなければならない現状です。他人のゴミを持ち帰るのは本当にストレスです。</p>
48	<p>鎌倉は土地柄から山と海に囲まれた自然環境に恵まれた市であり、子育てをしている世代にはいい土地柄と思われるが、観光地である宿命か、交通面での不便さを感じる世代になってきている。</p> <p>ゴミの分別も細かすぎて苦勞しているが、移住されてくる人達にはキツイと思われる。住民の協力がゴミ減少につながっている事、一人一人の努力があつてのこと！これからも住みやすい町・住み続けたい鎌倉を望みます</p>
49	<p>買い物できる地域が限られていて、買い物しづらい。ゴミの分別がわかりづらい。なぜ、ヘルメットが不燃ではなく可燃なのか？もっと徹底すれば、質、量</p>

	共に減るのでは。子供がいるので、やはり子育て及び福祉は充実して欲しい。観光都市を唱えるならば、いかにお金を落としてもらえるか考えて欲しい。但し、観光より先ずは市民に目を向けて欲しい。
50	①この調査に何の意味があるのか分らない。どの施策にどの位の予算がかかるのか市民に分る訳がない。その金額が不足なのか妥当なのか、自分で関わっている物に対して予算をUPしてほしいとかしか答えられない。 ②税金を払っているのに、広報に出ているセミナーに参加出来ない。何で平日ばかり？恩恵が何も無い。 ③ゴミ袋、高すぎ。実家（千葉県四街道市）はもっと安いし、カラスが寄りつかないと言われている黄色です。 ④遅刻ばかりしている職員さんがいるそうですね。税金のムダ。首にしてください。
51	鎌倉市で中度～軽度の障害児を育てる事が、他市に比べてどれだけ苦しい事が考えた事はありますか？知的重度障害児や身体障害の方には他市と同じく、経済的支援・制度的支援があります。しかし、知的 B1・B2 の家庭には経済的支援は無いに等しいです。 障害の軽・重や厳しい所得制限によって、全く支援を受けられずに困っている障害児家庭はたくさんあります。 障害児の親を判定の A とか B で線引きするのではなく、少しでも良いのでみんなに広く経済的支援をしてほしいです。切実です。裕福でもないのに、多くの方が所得制限に引っかかります。
52	後期高齢者に対する経済的援助、(例)バスの無料化、市民に対する神社の入場料の無料代等
53	子どもや老人に住みやすい町にしてほしい。ムダな工事は、必要ないと思う。色々な地域から人が来るので防犯カメラを市内全域に設置してほしい。税金が高いのだから、もっと市民のために使ってほしい。世界遺産などに多額の費用を使わないでほしい。そのせいで、財政が苦しくなった気がする。
54	財政の適正化、経費削減、公務員給与と退職金の削減と新たな財源の確保を行い、鎌倉をより魅力的な街にする為に人・物・金を使って欲しい。 今後、老人が益々増加していくので税収を確保するのが難しくなり、社会保険に使用するお金も増加していく事への対策が必要。
55	(他市民よりサラリーマン退職者の住民税が多い。) 1. 市税負担が民間企業サラリーマン退職者負担が多く寺社、商店負担が対応されてない 2. 市職員の給料が高く、一般市民を圧迫している 3. 今後、高齢者社会時代に市営住宅見直し、要介護施設等の充実が急務
56	産業の無い鎌倉は、観光に力を入れ京都とディズニーランドを合わせた様な町にして、収入を増す様に出来ないでしょうか？ 高齢者も多いので元気な老人を働ける様にする。
57	後期高齢者がいよいよ増加していきます。老人ホームのバックアップを宜しく

	お願いします。(小規模老人ホームの倒産・閉鎖の無いように！)
58	高齢者ばかりが優遇されている。子育て世帯が非常に住みにくい。仕事を持つ母親が働きにくい環境である。駅周辺や鎌倉地区にあまりにも保育園がなさすぎる。このような街では子育て世帯は他市町村へ移り住むと思います。藤沢市や逗子市を見習っていただきたい。市役所職員の対応もあまりにも酷すぎます。
59	老人家庭への支援(買い物、宅配、タクシー等)必要。 19 子育て支援は必要だが、全ての必要はない。 18 市民の健康と安心づくりの推進。(費用のかかりすぎ)
60	普通の年金生活者にも光を！あれだけ支払ってきて、これっぼっちです。税金、社会保険料はばっちり年金から引かれ、手取りだけではあらーこれだけ！生活できませんよ。文化財等々大事でしょうが。
61	親の介護による離職 ⇒そして経済苦⇒自殺、親殺し、という悲惨な結果に成らないように、老人が増えているこの時代、介護面において行政が対策をとって欲しい。松尾市長に期待します。
62	問 17 に関連して。 障害者枠で就労可能な一般企業が増えることを望みます。
63	無作為に抽出は、やめてほしい。高齢者で歩く事出来ないので回答なし。
64	生活保護の支給20億あり得ない！！厳しくCHECKすべき。頑張っている人、頑張っている世代への為に正しい税金の使い方をして欲しい
65	鎌倉市は医療の面が遅れている。ガンや病気に対する良い病院、医療の充実に、もっと力を入れて欲しい。
66	<ul style="list-style-type: none"> ・ 古家(空き家)が多すぎるので更地にして欲しい(虫が大量発生して困る) ・ シニアドライバーの運転が危険で数回、車にぶつかりそうになったので規制してほしい。 ・ 市役所、行政センターの建物が古く汚いので行く気になれない。 ・ ふるさと納税で寄附金を募って市内の施設を建て直して欲しい。 鎌倉市の地域復興商品券購入を平等(一世帯一部)にして欲しい。 ・ 鎌倉市はシニア世代には医療福祉が充実していて良いと思うが現役世代メリットがあまりない。 ・ 鎌倉市の予算の健康福祉52%は高すぎる。(墓場に税金を払っている気がする)もっと若い世代の未来に予算を使って欲しい。
67	文化財、観光分野、商店街等には力を入れ経費を使っていますが、市の中心外に生活している市民、まして老人は長く税金を納めているのに、ほとんど恩恵を受けていません。現在4カ所ある生活支援サービスへ行くのもバスも江ノ電も観光客で混んでいて、外出するのも大変です。送迎バスも市内中心のみ利用です。せめて山の上とか不便な地域に生活している町内に、町民や老人が近くで利用できる、町内会館又は集会所等があれば、老人も町内で利用でき、コミュニケーションも出来、「ひきこもり」「ボケ老人」にならないと思います。土地がない様でしたら、あまりほとんど利用されていない公園の場所に、集会所等を作って欲しいと願っています。不便な所で暮らしている孤独な老人も増えて

	いますので、是非考えて下さい。よろしくお願い致します。
68	超高齢者社会に対する対策の実施を求む。
69	福利厚生面で市民病院がない。老人の施設が少ない。(土地が狭いためか)これらの生活に密着した政策が必要と思います。
70	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向けのバスの割引制度の要望(各民間バスの割引がありますが市内2社共通で利用出来る様、収入に応じての自己負担、軽減) ・世界遺産登録の推進にお金を使う程の価値があるのか疑問?日本遺産が妥当であると思います。
71	横須賀、横浜、藤沢に比べて不便。職員の知識も浅く、障害を持っている人や要介護者にも住み辛いと思う。何かと委託業者や県に頼り過ぎ。障害者の医療費などは、座間、相模原、藤沢と同様に良いが、なにしろ病院が無い。もっと医療に力を入れるべき。
72	国民健康保険の健康診断がかなり簡略化されていることに驚きました。藤沢市から越して来たのですが、あちらは毎年辻堂のセンターで心電図などの健診も受けられました。同じサービスが受けられるようにして欲しいです。
73	<ul style="list-style-type: none"> ・長年鎌倉に住んで感じることの1つに、いつも道路工事をしている。長期計画をたてているのでしょうか? ・福祉にお金が使われすぎの感があります。益々、老人社会なるので少しでも意欲のある人の仕事をおす事も重要なのでは。 ・観光都市の呼び声だけでは懸念される。1つにトイレが少ない。海外では有料が多いので、駅近くに是非作ってほしい。
74	年金を区切らず元気な老人をどんどん活用してくれる企業を育てる。そして短時間で多くの人が雇用されると望ましい。その反面、各分野でのボランティアにも参加してもらおう。町内の班ごとに体操をしたり、そういう習慣をつけていく事もいいかもしれません。
75	鎌倉で生まれ育ち数年間、他県や他市で暮らし、また鎌倉に戻ってきました。私が暮らした他県や他市と比べて、鎌倉は子育て世帯には暮らしやすいとは言えません。実家が近くなければ、住まなかったと思います。古都であるがゆえの不便さがあります。バリアフリー対策など少しずつ進んでいると思いますが、お年寄りも多い市なので、これからもっと進んでいくことを期待します。
76	鎌倉市の外に住んでいるので、生活圏は藤沢が主です。市の政策、或いは課題についても、ゴミ収集以外は子供もいないのでわかりません。時折、友人を案内して中心部にも行きますが、ますます観光地化していて、いいのか悪いのか。市民健診を藤沢市でも受けられるようになれば良いのですが。鎌倉の地名が全国に通じることは嬉しいことです。
77	弱い人、動物に優しい町になってほしい。働きを引退し、65才以上で家にいるとヒマなのか隣り近所が気になるのか?まだ元気な方が多いので、65才以上の人が活躍できる場をあたえてほしい。
78	有料老人ホームの料金が高い。

79	年寄りを重んじ、住みやすい町にしてください。
80	<p>詳しい事は分かりませんが、これからは女性も、しっかり働くべきだと考えるので、保育所を充実させてほしい。</p> <p>又、歴史的価値のあるもの（教科書にも載ってる）が近場で多く存在する所も珍しいと思うので、観光に力を入れ、収入を上げて下さい。もっともっと税収が上がれば、色々な事が出来ると思う。来てみて良かったと思える鎌倉にしたい。無駄を省きプラスになることを一つでも増やして欲しい。</p>
81	今泉小学校の学童保育施設を、今泉小学校の近くに作ってほしい。学校から遠くでは、意味がない。
82	横浜市や藤沢市に比べて子育て環境が悪すぎて子どもが不憫です。
83	子供を産みやすく、育てやすい環境。住みやすい事も大事だが観光地として交通や環境の美化も大切だと思う。お金をかけずに力を入れて改善できる事は沢山あると思う。雇用先は市内でなくても交通の便が良ければ可能なのだし、大きな企業がないのだから、そちらの収入は諦めて、住みやすい事、観光地としての収入に期待し、そちらに予算をかけ、良くしていかなければ借金は増えるばかり。
84	<p>知らない取り組みが多かった。</p> <p>これから未来を担う子育て支援にもう少し予算を割いていただきたい。</p>
85	<ul style="list-style-type: none"> 児童の市長杯、スポーツをしている子供にとって励みになっており、設定して下さる事にとっても有り難く感じております。ただ、その表彰式にとってもお忙しい市長ご本人のご臨席は難しいのは、重々承知しておりますので、市外の他大会との重なる際には日程の変更には柔軟に対応して頂きたいと思えます。 親子3世代家庭が、3兄弟家族が、珍しくない鎌倉市は大好きです。一家庭でも、お金のやり繰りは大変なので鎌倉市としては皆様の知恵を集めて、もっと素敵な優しい市に育てて下さい。よろしくお願ひします。
86	子育て世代、若者に住みやすい施策を充実させて欲しい。
87	若者が住みたいと思う、子育てがしやすい町づくりをして下さい。若者が住みにくい町は衰退します。
88	安全安心の住みやすい地域づくり、文化・観光のさらなる充実、そして地域（国の）宝である子供への支援が行政の柱であると思えます。ただ、今後発生が予測されている大災害への対策が優先的課題として、計画的に取り組むべきと考えます。
89	未来のために子供の教育に特に力を入れてほしいです。また、子育て家庭への支援も充実させてほしいと思えます。文化都市として、芸術、歴史、建物など精神的に豊かになるよう力を入れて欲しいです。それが充実すれば、更に魅力的な街となり、観光へも繋がっていくと思えます。
90	中学校の完全給食化を早急をお願いします。
91	行政には観光の振興よりも、教育、文化の振興、特に教育環境（学校教育だけでなく社会教育も含めて）の充実に関心を持ってほしい。

92	<p>海の周りの電線を無くしてほしい。</p> <p>観光ばかりに力を入れて、住民は人だらけで迷惑、車も混むし、駅も混むし、対策をして欲しい。高い市民税を払っているのに一部のところにしか活用されていない。偏っている。</p> <p>公立の学校教育が乏しい。もっと充実した授業内容にしないから塾が必要になって何の為の学校か分からない。教師の質が落ちている。未来のある子供達にもっと良い教育をすべき。</p>
93	<p>他県から転入し、小中学校の施設・設備の老朽化に愕然と致しました。苦しい財政から捻出にご苦労されている事と思いますが、未来ある子供達の教育の場を更に明るくして頂けたらと切に願っております。</p>
94	<p>鎌倉には、図書館やスポーツ施設、レクリエーションの機会が少ないと感じます。</p> <p>海老名市の様に、魅力ある図書館があると話題性があり市の活性化にもつながり、いいと思います。</p>
95	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校へ行こう週間」で何校かを見学したが、設備が老朽化している所が多すぎる。 ・図書館等、文化都市鎌倉と言えない様な施設が多い。せめて腰越くらいの設備は、各館に必要。 ・やはり、道路事情は悪すぎる。自然は良いが住むには不便。
96	<p>市道が整備されていない。市道でも交通量が多い道、例えば鎌倉山から七里ヶ浜に抜ける道など、市で整備してほしいと思います。</p>
97	<p>子育て世代においては中学給食を皆、待ち望んでいます。</p> <p>仕出し弁当などでなくて、育ち盛りの中学生が満足できるような栄養満点の給食を提供していただけるようになれば、働く母親の助けになります。母親が家庭で輝き、仕事も頑張れる！少し大げさではありますが、男の人だけでなく女の人も元気な街は活気があると思います。</p>
98	<p>中央図書館が他の地方都市よりもすばらしいとは決して言えません。</p> <p>限られた予算ではあると思うのですが、市民の生活、文化、教育の向上のため、ぜひもっと力を入れて取り組んでいただきたいです。</p>
99	<p>バスが少ないのと図書館が古いのを改善して欲しいです。</p> <p>神奈川県の代表の町として輝けるように、お互い頑張っていきましょう。</p>
100	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小中学校の登下校時の服装について提言。何年前か忘れたが、市立中学生下校時の服装はキチンとした学生服にしてもらいたい。(全国的に私立のほうが整頓としている) 体操着での登下校はみっともない。生活にケジメが無さ過ぎ? 2. 小学生は帽子を！の提言 安全面からも以前、夏と冬でかえてかぶり、どこの生徒か明確！すべてに”けじめ”がなさすぎる。
101	<p>子育て中の家庭にとっては、住みやすさの感じられない市だと思えます。学校(腰越)の施設も30年前と変わらず、冷暖房も無く、壁もペンキのはげ落ち</p>

	たまたま、海外の来客にもまるで刑務所のように言われています。子供達の為に、学校の校舎にももう少し手を入れてほしいと切に願います。
102	上記アンケートについて「重要的でない」ものは、基本的にはないと思うのですが・・・ 市政について、という程大げさな事ではありませんが、高齢者向けの学習講座等はいくつも思いますが、土・日しか休みのない勤労者向けの講座等が少ないと思います。充実を願います。
103	深沢の（自宅近くに）方でスポーツができる（卓球・バドミントン）場所があったらと思います。
104	観光客に対してでは住んでいる住民に対する環境や施設の充実、整備をお願いしたい。人工芝のサッカー場を早急に作って下さい。
105	海外からの観光客も増え、今後オリンピック競技にヨット等近くに影響も考えられる事からテロ対策等も強化していただきたい。
106	防災鎌倉の音、聞こえない時がある。改善出来ないでしょうか？
107	大変時間がかかっていると感じる事業があります。 <ul style="list-style-type: none"> ・小袋谷跨線橋 ・深沢再開発 ・野村総研跡地利用
108	腰越に住んでいますが、新しい家も多くなり若いお母さん方も増えていますその為か、自転車も多く、スピードを出す方も多いです。 又、地域にもよると思いますが、年寄りが多く見ている方も叱咤します以前、子供を連れて歩いていて、ハッとする事もありました。もう少し、カーブなどミラーを増やすなど考えて下さい。住みやすいけど、住みにくさを感じるし、夜も電灯が少なく怖いです。
109	観光協会は働かなさすぎる。ミス鎌倉なんてのにお金を使うのだったら、もう少し外国人に向けたサービスを強化した方が良い。出来ないなら何もしない方がマシ。（ミス鎌倉はお金の無駄なので本当にやめて欲しいです。しかも鎌倉市民ではないし） 八幡宮の方が何百倍も観光の為に努力している。鎌倉駅の観光案内所の3人は喋ってばかりで何の役にも立たない。あんな物はなくて良い。（皆、スマホで自分で探して歩くから。案内所の場所も分かりにくいし。） 交通渋滞解消は、もう諦めた方が良い。出来ないなら、お金を使うだけ無駄。
110	JRに入場（退場）口について、もう一つぐらい出入口を増やした方が（北口？）、休日の混雑が少しでも緩和されるのではないか？市だけでは、対応出来ない問題かと思いますが JR とも話合っ、是非ともより良い街づくりをしてほしい。
111	観光客より住人の事を考えて欲しい 交通渋滞をいい加減、解消して欲しい →考えているだけなら何もしてないのと同じ 市がやらなくて良いような事に投資をせず、必要な事を進めて欲しい。何でも

	かんでも手を出すだけで進まないのは迷惑です。→民間企業にアウトソーシングして下さい。市ではコスパが悪すぎる。
112	正月、GW、お盆の時期などは多くの観光客が訪れており、観光施策は良いと思うが、一方で地元住民は道路や鉄道の混雑で外出が難しくなっていて、本末転倒な所があると思う。交通への対策を力を入れてやって頂きたい。
113	次は、もう少し見やすく書いて頂きたいです。 富士見町駅にエレベーターをつけて欲しいです。
114	<ul style="list-style-type: none"> GWや土日になると観光客でJR改札になかなか入れず電車を乗り過ごしてしまう事もある。改札を東、西だけではなく観光客の降り口として小町通り方面の改札を新しく作るなどして欲しい。 道幅が狭すぎて自転車で道路を走ると車にひかれそうになり、歩道を走ると歩道も狭くて歩行者とすれ違い出来ない。セッバックなどしてもらって対応して欲しい。
115	<ul style="list-style-type: none"> 鎌倉を電線のない街にして欲しい。 準市営バス（民間交通を利用）の運行、及び民間バスの時刻表を指導する（途中まで同じ方向へ行くバス）同時に発車しないように。
116	住宅街の道路において、観光に伴う渋滞の緩和対策を早急に進めるべきです。今後のインバウンド政策で観光目的の訪日客も増加すると思いますので、警察署との連携をお願いします。年末年始の規制を観光シーズンにも実施して欲しい。
117	34→道路、信号、踏切の整備が必要 職員数が表記されているが、人数ではなく1人当たりの生産性が民間企業と比較して妥当なのか？が問題。従来通りではなく、業務の効率化を進めて欲しい。
118	ゴミ処理の複雑さや手段をもっと軽減してほしい。（分別ゴミなど） 土・日・休日の車の渋滞と人の渋滞がひどく、住んでいる者にとって外出するのが難しい事が多く、もっと車、人の分散化を進めて欲しい。
119	旧鎌の住民がもっと生活しやすい町に、バス通りに車が駐車、狭い通路なのに余計に狭くなり危険。大きな商業施設がなく少し不便。車を使えなくなった年寄りはどうしたらいいのでしょうか。
120	<ul style="list-style-type: none"> 古都鎌倉として電線がクモの巣のように張りめぐらされているのは余りにもみっともない。外国の観光地でこの様な姿は見た事がない。電力事業者の責任において地下に埋設するべきである。景観、安全の両面から推進して頂きたい。共同溝の建設は多額の費用がかかるので、道路脇に簡便に埋設すべき。 大船～名越間のJR線路の高架化により踏切を廃止して交通渋滞を緩和してもらいたい。
121	鎌倉は道が狭いので少しでも広くして貰いたいです。川の上を歩ける様にして貰いたいです。
122	<ul style="list-style-type: none"> ①UR等の住宅施設の増強 ②渋滞道路の拡幅と信号表示の改善（道が狭い） ③自転車道路整備（鎌倉に住んで思ったがロードレーサーが多い）

	④ITの企業の誘致と起業家への助成（雇用創設は重要） ⑤観光での収入増加の為に道路整備と宿泊施設（小規模）の増強が必然！
123	○最も効果的な交通安全対策と都市景観の向上の為に、電柱・電線の地下埋設を早急に進めてほしい。 ○市立の病院・火葬場が必要では？
124	市内全域の電線地中化。観光都市というなら国内で先駆けて実現すべきだ。
125	<ul style="list-style-type: none"> ・このアンケートで自分が知らない事、聞いてはいるが興味のない事、分からない事が多くある事を再認識しました。 ・市長は、もっと多くの発信を常に市民に発しても良いのではないのでしょうか。 → 意気込みなど簡潔な文章で ・若宮大路の海岸に向かう道路の手入れが、ずさんです。雑草がすごいです。失業対策事業などで何とか出来ないものかと一。
126	歩道が凸凹で危険です。老人無料バス（バス）支給して頂きたい。
127	1. 高齢者に歩き良い道路づくりをお願いします。歩く部分に傾斜が多いと思います。
128	国道から1本入ると、凸凹道で自転車に乗っている老人や子供たちが横転する姿をよく見かけます。渋滞するので鎌倉駅まで自転車を使用する事がありますが、道が狭く大変危険な思いをします。観光地が住みづらいと実感しております。外出するのにストレスを感じます。
129	道路事情が悪すぎる。とても世界遺産の対象になりうる都市環境ではない。
130	道路行政がブアー。とにかく歩いて危険を感じない事はない。例えば、湘南町屋から鎌倉中央公園への道路は30km/hの表示であるが、80km/h以上のスピードで走り抜ける車も多い。警察も取り締まる気配もまったくなし、一例であるが何とか対応策をもって対策してもらいたいと思います。
131	大船駅東口から深沢方面に行く時に利用する工事の橋は、いつまで時間をかける積りか？迷惑千般である。もっと、短時間で完了出来る筈である。工事業者の一種のサボタージュと疑っている。
132	歩行者優先の街造り
133	寺院において、入場料を取る施設に対する税金の直接、間接的投入には問題があると思う。小町通りの電線の地下化も単純な利益供与ではないか？
134	道路周辺整備について「市の管轄」「県の管轄」いう事が出せない部分もあるとのことですが、例えば若宮大路の一の鳥居周辺の雑草の手入れなど、海岸公園の垣根の修理などいつも気になっています。
135	<ul style="list-style-type: none"> ①住宅の生活を第一にし、観光客をやたら呼び込まない ②観光客の憩いの物（店と共存の無料休憩所）を作りたい。 ③道路拡幅（歩道のこと）、電柱地中化、ハルポート ④旧市内循環バス ⑤観光客増加による税収増は観光客設備にあてること以上が希望です。
136	鎌倉市は狭い道が多いので、狭い道に対する道路舗装を推進して欲しい。

	住みやすい町づくりを、これからも宜しくお願いします。
137	<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅は数が少なく一部の方の利用のために市民の負担が大き過ぎる。 ・観光客が多い割に観光収入が少ない。収入につながる市の施設を工夫して欲しい。
138	<p>施策（51個）の中には内容的な重複がないか疑問（4・5・6・45）（9・10・11・12・13）など</p> <p>42、下水道資源の有効利用など、すでに始めている事業については、具体的にどういう利用を考えているのか開示されたい。</p> <p>37について、新しい路線は無人（ロボット）輸送が必須。</p> <p>49は労基署や安全基準で対応しないと複雑すぎて全体が見えづらく思える。</p> <p>25はWeb等調べれば充分すぎる程、充実しており活用するのは個人の問題。</p> <p>26と類似効用と分かりづらい。国や県に施策も合わせ考えないと、このアンケートだけでは偏ってしまうと思われる。</p>
139	下水道の整備にもっと力を入れるべき。雨が降る度に汚物がそのまま溢れかえるのは困る。都内や関西で生活した事があるが下水に関しては第3レベル。世界遺産を目指す前に衛生面を何とかして欲しい。
140	下水道の整備、管理にかかる経費、市債償還金の額にびっくりしました。なぜ、そんなにかかったのか調べてみよう（知りたい）と思いました。
141	少ない予算で大変だと思います。市でやりきれない所は、鎌倉というイメージを前面に、スポンサー（民間）に運用してやったり、若いベンチャー企業者など、支援したり、10年後～100年後の鎌倉を考えてほしいです。がんばってください。
142	人や車が多すぎて、乗りたい電車に乗れなかったり渋滞がひどい。観光客の制限する政策を考えて欲しい。土、日、祝日に集中しすぎ。花火大会の有料化、もっと広い範囲で有料化して入場数を減らして欲しい。雨天時は中止でなく翌日などもう一日下さい。
143	最近、増え続けている観光客に対し、行政の対応が未だ足りない様に思う。ゴミ置場に散乱しているゴミ、有料袋に入っていないので当然回収されず、最後に片付けるのが住民！！江ノ電も休日は住民が乗れないほど混雑し、定期を持っていても乗れない！歩道も狭く、車椅子になったら暮らし辛いだろうと思う様になりました。鎌倉しか知らないが、他の町に引っ越すことも考えるようになりました
144	以前、祇園山ハイキングコースに行った際、目隠しの為か塩ビパネルが崖の淵に立っていました。多分、崖下の住民の為だと思うのですが、見苦しいので法的義務が無ければ止めるべきです。
145	<p>鎌倉は、住む人と来る人（観光客）の両方を考えなければならない特殊な地ですが、広報を読むと住む人のことばかり出ているようです。</p> <p>もっと来る人も巻き込んで（お金も使わせ、それが市に入るようにして）街づくりをしていく必要があると思います。</p> <p>市の外から移り住んだ人たちを使えると思います。他地域での経験があるので、</p>

	新しい発想がでるのでは、と感じます。
146	観光の力を入れ過ぎて、そこに住む者が様々な迷惑をこうむらなければならない事に、いつも疑問を感じています。 訪れる人達にも住む者にも秩序が必要と感じます。観光に頼り過ぎるのではなく自立成熟した街に住みたくて鎌倉を選んだのですが・・・。
147	観光都市を目指すのであれば、それによるメリットを説明すべきだ。市の財政に業者（寺社、土産物店、人力車屋、バス、タクシー、駐車場業務など）がどれほど貢献しているかを、明らかにされないと、市民財産（環境、利便）が、観光により損なわれている事との比較ができず、海水浴場、花火など無い方がよいと考えざるを得ない。政策の大幅な見直しを求めます。
148	鎌倉駅周辺では特に日常生活に不便な程の観光客の流入がある。観光都市としてと、住み続けたい街との共存を考えるべきだ。
149	<ul style="list-style-type: none"> ・観光都市での収入は市民に還元されていない。 ・市職員の人数は多すぎる。リストラが必要です。 ・税金は義務であるが、鎌倉市から身の回りでありがたいと感じたことがあまりないですね。
150	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所内勤務の職員のドレスコード。（現業でない職員が何故時代錯誤のジャンパー着用をしているのか。経費削減も含め、身嗜みもモラル、モチベーション向上になるのでは。 ・道路側から見上げると、市役所の窓、硝子越しに梱包資材などが見え汚い。観光都市目指すなら、まず隗より始めよでは。 ・解答用紙に「必要ない」も入れるべきでした。
151	観光客のために公衆トイレをもっと増やすべきだと思います。 現状は少な過ぎると思います。
152	観光客がたくさん来るのは良い事だが、渋滞の発生で市民の生活が不便になるので対策して欲しい。市役所の耐震が心配。市役所職員がお喋りばかりしている姿を見かけるので、真面目に仕事して欲しい。
153	「観光」に力をいれるのは、外からの人の為にも良いことだとは思いますが。でも市民へのケアも、それ以上に力を入れて欲しいと思っています。（市民へのケア →観光客の出入りの多い道の舗装などだけではなく市民の使用する道の舗装、子育て支援、住んでいて暮らしやすいなど・・・） 外から来る人の為に協力したいと思えるような市民を増やしていかないと（満足度を上げないと）観光都市として成り立たなくなってしまう気がします。 新しい物を築くというより、あるものを大切に＋より良くするなどして守って欲しい。
154	「鎌倉」としてネームバリューがあるにもかかわらず、観光客が滞在してまで、宿泊してまで留まるという魅力が不足していると思われる。
155	「武家の古都鎌倉」だけでなく、近現代の鎌倉にもスポットをあてて、もっと幅広いエリアに観光客が分散される様な活動をしたらどうでしょう。
156	1. 分譲地などで住民協定があり、セクショナリズムの精神がありありで、そ

	<p>こだけの連帯意識。労働組合と同じ。もう少し、鎌倉市全体として考える気持ちをもってもらいたい。</p> <p>2. 観光より歴史の町を重点した方がベスト。</p> <p>3. 観光地だと物価が高く、業者ばかりがメリットが多い。</p> <p>4. 山と海に囲まれた昔の良い所であったが、今は山を削ることも出来ず、海は埋め立てることも出来ず、欠点になり発展がない。</p> <p>5. 寺社が多いのに比較して、公共の葬祭場や墓地もなく、全く呆れるばかり。近隣の市町村と協同でアイデアを考えてもらいたい。</p>
157	<p>観光客が増えて、昔は江ノ電は生活に使える交通手段だったが観光電車になってしまった。小町通りも、とても歩きにくい。小町の自宅に住んでいた友人はあまりの騒がしさに手広の賃貸マンションに引っ越した。観光客誘致も市の収税を考えると大切だろうけれど、市民が住みにくくなるのは問題だと思う。</p>
158	<p>1. 休日の観光客による流入車両で市内全体が渋滞で市民の迷惑と損害は計りしれないものがある。道路や駐車場が他の観光都市と比べ貧弱な鎌倉の特性を考えた場合、流入規制による方法しか解決法はないのでは。市内の商工業者の不利益より市民がこうむる不利益の方が圧倒的に大きいはずで</p> <p>2. 相続等でこれまで一軒だった住宅が複数化され、一宅地の面積が、かなり小さくなっています。モラルの低下も見られます。これでは数十年後、鎌倉はスラム化してしまうでしょう。政治の力で「鎌倉らしさ」を維持してくださいよう切望致します。</p>
159	<p>長期的視点・観点から、これからの観光都市が必要とする要素について効果的に整備して欲しい。</p>
160	<p>観光客の増加により、住みにくくなっています。観光名所となっている場所への配慮をお願いしたいです。住民が安心して暮らせる鎌倉にして下さることを期待しております。</p>
161	<p>鎌倉市という歴史の町としての重要性を市民が理解しており、これからも観光地鎌倉のイメージを大事にして欲しい。行政は、人の流入とかこれからも大事になると思いますが、今まで通り力を入れてガンバッテ下さい。</p>
162	<p>観光、歴史まちづくりの為、観光客から受益者負担として観光協力金をとる、寺社からの協力金をとる等の仕組みづくりを研究して下さい。</p>
163	<p>全国海外から多くの人達が訪れる鎌倉。もう一度来たくなる鎌倉として観光行政に力を入れるべき。鎌倉の魅力づくり、文化、施設、環境などカリガリティーを発掘する。</p>
164	<p>観光の町を推進する事より、この町に住み暮らしている市民の事を第一に考えて下さい。この町で生まれ育った子供達がこの町に定住出来る様な町づくりを考えて下さい。</p>
165	<p>観光宿泊設備の増設と充実。</p>
166	<p>このアンケートは分かりづらいものでした。日本はこれから観光に力を入れるようですが、鎌倉は今一つ魅力に欠けるのではと思います。交通事情も悪いし、</p>

	鎌倉に住んでいるとこんな特典があるみたいな事があると良いのに、ふるさと納税みたいな・・・(ここまではもともとめませんが)
167	鎌倉は多くの人々にとって観光地であると同時に市民にとって居住地でもある。現在は季節の切れ目のない観光客の訪問があり、いろいろな意味で、オーバーユースになっていると認識している。観光関連の事業に関しては、観光振興ありきでなく、観光客に節度と時には応分の負担を求める様な施策も必要だと思う。
168	観光地であるとともに、市民にとって暮らしやすい気持ちのよい街づくりをこれからもして欲しいです。昔からの鎌倉のよさを残して欲しいです。
169	<ul style="list-style-type: none"> ・市政全般に巨り強いリーダーシップ、積極性（特に市長の）に欠けている。職員にも覇気が感じられない。 ・市議会も建設的な意見や政策に欠け、足の引っ張り合いではと感じることが多い。
170	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会費が高過ぎます。(¥3,800/年) ・回覧板の周期回数も多いです。(月に一回を希望) ・自治会館を維持する意味がわかりません。レイウエルなど使用出来る、又共同で自治会館を使用し、経費削減に努力して欲しい。
171	市政から見て、市民に対するPRが不足している。アピールが低い。市民に対する要望等、市民へのアピールが不足。世界遺産の前に、もっと市民への内に向けた向上を行うべき。
172	<ul style="list-style-type: none"> ・市の行政が縦割でもっと効率的な組織にした方が良いのではないか。 ・自治会との連携は良いが自治会を市の下請けの様に使うのは如何なものか？
173	中長期の鎌倉市のあるべき姿、なりたい姿がよく見えません。行政としてもっとPR・説明が欲しいです。古都鎌倉と発展都市との融合を望みます。
174	<p>①これからの行政は、マネージメント的思考でもって財務諸表を作成した上で、諸施策を考えるべき！税以外の収入増も考え、収入あつての支出である事を徹底すべき。</p> <p>②住民合意が全く出来ない町づくりを掲げた任意団体を行政としては、絶対に支援すべきでない。</p>
175	人員過剰、もっと少人数で市政を運営出来ると思う。人員整理はしなくても、浮いた人員で実行出来ない業務を実施させたらいかか。
176	住民税が高すぎる。
177	税金を自分の財布と同様に一円でも大事に使ってもらいたい。人様からの大事なお金を預かっているという意識が薄すぎる。市役所の人が多すぎる。冷暖房も要らない。中の人はいシャツ一枚で居られる温度は何事か！？
178	少しずつでも借金を減らして下さい。
179	市職員給与が他に比べて高過ぎます。
180	鎌倉市は税金が高すぎる。福利厚生が悪い。
181	直接住んでいる人間が理解できるお金の使い方をして頂きたいのと、東京や横浜、他の市などの内容と比較するなど効率よく税金を使用してほしいです。

	市民が興味、協力ができる環境をまず作ってほしいです。
182	重要でない、と断言できるものは少ない。高額な予算のものは再検討するべき。
183	市政人件費が掛かり過ぎです。
184	<ul style="list-style-type: none"> ・土日祭日の市民サービス業務の更なる拡充を希望（基本は市民に対するサービス業だと思うので） ・職員のプロ意識の向上 ・民間委託が悪いとは思いませんが雇用推進の面ではどうか？またコスト面で民間が出来る事が、なぜ行政だと出来ないのか？コスト意識が薄いのでは？と感じます。
185	次世代の為に、お金を使って下さい。
186	<p>①かつて市職員の所得／待遇が過度に大きいとの批判があったが、その後どの様に常識的に修正したか不明です。</p> <p>②歴史都市に住む者として、ある程度の税負担は覚悟しているが、その部分の使い道、報告が不明。</p> <p>③生活上、何らかメリットを官は民に与えるべき、高齢者へのサービス等。</p>
187	※職員給与が高い！！⇒税金が高いから、もっと有効に使って欲しい。
188	かかえるものが多くて、負担が沢山ある事がわかった。鎌倉は好きだし、市民である事は誇りに思うが、その為だけに支払うのは難しい。
189	親族にクラシック演奏家があり、市民のための無料演奏会に出演した経験からの視点から、お金の使い方に疑問があります。例えば、有名演奏家をお願いすれば、ギャラだけでも高額になりますが、地元の無名であっても良質な演奏家を掘り出すことが結局はお金がかかりません。また、公共の会場や学校等のピアノの調律をまめに行うことは大切なことです。
190	手段先行の議論ではなく、”あるべき姿”として鎌倉の将来像を作り、それに向けた手段を抽出し最適な予算配分をすべきと考える。
191	各予算、多すぎると思う物、少なすぎると思う物、有ります。市職員の中でも、仕事する人、ただ動いているだけの人、いると思います。本当に3人必要なのか？5人必要なのか？この施策は必要なのか？予算には限りがあります（税込）。1時間でどの位仕事をこなすか、こなせるか、出来ない職員・議員はいりません。その人件費を予算の足りない施策（必要な）へ投入を。
192	となりの藤沢市と比較して、鎌倉市の市政は見劣ります。市民の満足度が低い理由をよく分析して、市政に反映させて下さい。主な事業で列挙している予算額と施策経費との間に大きな開きがあるものについて理由が不明確です。
193	<ul style="list-style-type: none"> ・予算の配分のみ問うているのは、間違っている ・配分された予算の結果、出した効果がリーズナブルだったか？もっと効果的な業者選択やアウトプットモニタリングが出来ないか？検討すべきである。まったく視点が欠けている。公共事業は効率が悪すぎる。
194	管理職の数を減らすと共に全職員数を減らすと良い。
195	予算を計上しても職員1人1人がやる気が無ければ、絵に描いた餅。職員は市民の方を向いていない。

196	特に高齢者福祉や消費者施策について「あれば便利」という施策は極力とり止め、「無ければ困る」という施策に限定し、少しでも支出の無駄を削減して欲しいと思います。税金を大切に使うって欲しいです。
197	人件費の削減を最必要課題として、行政センター、出張所、ルミネ大船の市のサービス窓口、何れも事務員が多すぎます。受付など複数の人が暇そうにしているのが目につく。
198	いつも市民の為に仕事お疲れ様です。どの項目も重要であると考えていますが財源は限りあると思いますので、少ない予算でなるべく民間に委託し良い街作りをお願いします。
199	行政需要が多様化していることは、調査項目からも分かりますが、要は若い人達が住みやすい街にする事が一番大切だと思います。どんな施策に重点的に予算配分するかを思い切ってやって頂きたい。また、行財政運営費の抑制には、今後とも知恵を絞ってください。
200	使途不明金が多い。費用かけた分の効果が不明。誰のための施策？市民のため？
201	<ol style="list-style-type: none"> 1. 鎌倉市職員行動憲章に基づき職員の再教育を希望します。 2. 行政はサービス業と心得て、職員が行動し活性化を図ってほしい。 3. 職員の能力を十分発揮する事を希望します。 4. 嘱託職員、臨時雇、パート、派遣社員の見直し、OA化・職員で対応可能な仕事量です。
202	税金をどの様に使うかという視点アンケートだったが、鎌倉市はそもそも税金をどの様に増やすかという視点が必要ではないでしょうか。今ある収入でそれを振り分けるのも大事だが、拡大するためには今以上の収入が必要と考えます。また、業務委託、費用削減するたびにサービスの質が低下するのはやめて欲しいです。
203	どれも重要な案件なので、少ない予算の中で大変なのかなと思います。予算が付いただけましなのか、果たして効果があるのか心配です。
204	人的リソースや予算の配分については、経験則も加味された適正化に取り組まれていることと存じますが、無駄の発生がないように効率化を強化頂くようお願い致します。(必要なことへの投資は、ためらうものではないと思います)
205	業務を入札で委託した際、その後の勤務時間、効果(結果)を確認しているのか。安い金額のみで決定した場合、仕事の質が下がることも考えて業者を見ているか検討してください。
206	まずこのアンケートに目を通して、大変勉強になりました。数値的な事はほとんど知りませんでした。鎌倉市役所に勤務されている方々が本当に良く努力なさって下さっている事が分かり、一市民として感謝申し上げます。 ただ一つ、世界遺産登録は落ちたのですから再検討する必要は、まったくありません。私の周りで誰一人として賛成する人はいません。世界遺産になったら、手かせ足かせ大変な事になります。現状で充分、観光客は足りています。外国人観光客もいっぱいです。これ以上何を望むのですか？
207	世界遺産登録の推進反対！

208	<p>ご苦労様です。世界に誇れる箱庭田園文化都市です。世界遺産は必要ありません。(遺産がない。)文化都市であることをしっかり踏まえてほしいと思います。高齢化が進み、乏しい予算でのやりくりは大変だろうと思います。企業の戦力を吸引するプロジェクトを。</p> <p>何でも文句を言うレベル？結局は自己実現のアジテータは無視して、市の方へのビジョンを貫いてください。50年先を見据えて。</p>
209	<p>世界遺産登録は、都市の財政・規模からあり得ない。</p>
210	<p>「歴史的遺産と共生するまちづくり」が、なぜ世界遺産登録推進と100%になるのか。理解できない。むやみに世界遺産登録推進にこだわってお金を使うのは反対です。</p>
211	<p>世界遺産登録よりも鎌倉の街作りを力を入れてほしい。</p> <p>防災(地震対策)、緑の保全。</p>
212	<p>市職員を市内から雇用し、鎌倉を理解し、主力となって考え、仕事の出来る若者を雇用して欲しい。活気ある鎌倉を目ざし、「武士の都」として恥ずかしくない市政を希望しています。</p>
213	<p>鎌倉という他には無い特色を生かして、町づくりをお願いします。</p> <p>上記51の項目は、鎌倉の町づくり、運営していく上で必要だと思うので、重要でないと思うものの項目は無です。</p>
214	<p>市長、とても頑張ってくれていると思います。松尾さんに協力したいと思うし、皆さんにも協力的になって欲しいと願います！</p>
215	<p>少ない予算をバラ撒かず重点施策に集中して1つずつ結果が見える市政。(市長・市役所が市民に自慢できる施策を望む！)</p>
216	<p>上記(問10)に対してはすべて重要だと思いますが、果たしてそのようになっているのか否かは解りません。ただ、昔の鎌倉、そして今の鎌倉、時代は変わってしまったのだなあ、あきらめるしかないのかと、もっとうまく鎌倉を大事にしてほしいのが私の想いでございます。これ以上地球をこわさないで、自然も大事にして。</p>
217	<p>鎌倉に住んで40年ですが、住みやすく、皆様の働きのお陰だと感謝しております。これからも輝きのある鎌倉であって欲しいと願っております。</p>
218	<p>一貫性のあるブレない市政をお願いします。</p>
219	<p>目先の観光都市でなく、何十年先、老人も子供たちも緑と海に囲まれ、誇りに思える、ゆったり、のんびり、生活の出来る歴史風土を考えた都市計画を願っています。未来を背負う子供たちが心豊かに元気に育つ環境を願っています。</p>
220	<p>極めて優れた立地条件をもつ鎌倉市が、大いにアイデアや議論を出し合って、もっともっと活発な活動を続けて「すばらしい都市『かまくら』」を建設したいと思います。熱望しております。</p>
221	<p>・各施策について適正か否かは、はっきり言って個人では判断出来ないし、そもそもその様な運用を委託しているのが、有権者であると思います。この様なアンケートではなく、問10の様な質問をもっと掘り下げて、市民の声を聞いた方が有意義と思われれます。</p>

	<p>・市中の道路のタイルを統一して下さい。ベンチを多く設置して下さい。トイレ、ゴミ箱を多く設置して下さい。高い建物は建てないで下さい。</p>
222	<p>若者からしたら、上記の取組みをほとんど知らない。せっかく、市が頑張っているのに勿体ないと思う。</p>
223	<p>目的（方向性）が見えない。</p>
224	<p>鎌倉に育ち住んで80年、鎌倉が随分汚い町に成りました。 時代に流される事のない古都の落ち着きを持った町にすべく、皆様どうぞ励んで下さい。ご苦労様です。</p>
225	<p>無駄なお金の使い方がほとんどで酷い！！民間に任せられる事は任せて。いつも決まった人達の声ではなく、沢山の市民の声に耳を傾けて欲しい。</p>
226	<p>行政でなくては難しい問題についての対応に重きを置いて、ご対応いただけると嬉しいです。</p>
227	<p>初めてアンケートに答えさせて頂き、多くの仕事と予算を知りました。どれも大切で「いくら使ったら良いのか」又、「その成果等」が分からないまま判断出来ませんので、仕事の効果は全て「取組を知らない、わからない」を選びました。又、重要でないと思うものも、それを選ぶことが出来ません。どれも大切な事業だと思います。</p>
228	<p>10年、20年先を見据え、子ども達が鎌倉に住んでいたいと思えるような市政運営をしていって頂きたいと思います。</p>
229	<p>51+3の質問で、少しではあるが市の取り組みが認識できた。是非、市のホームページで結果を見たいと思います。とはいえ、アンケートの結果をどう反映させていくのか知りたいところです。 質問を見ると、結構共通化しているような、あるいは統廃合できそうな項目が、あったという印象があります。古い良き所を維持しつつ、世界に発信できる新しい市づくりに頑張ってください。</p>
230	<p>市長、議員、役人が協力し合い安寧秩序を心掛けて下さい。</p>
231	<p>1. こういうアンケートの作成、集計、分析は大変な作業である。 2. 回答選択肢が3つか4つでは、その時の気分で○を付け信頼出来るデータとはならない。 3. このデータ分析が市政に生かされるとは思えない。 4. 市政の基本は「民営化でき質が同等、あるいは向上するものは全て民営化し、あとは市長のリーダーシップで市政を運営する」ことと思う。</p>
232	<p>知る機会がなく、市政について初めて知ったことも多くありました。運営して下さいと思っている皆さんの思う良い鎌倉を目指していってもらえればと思います。</p>
233	<p>重要でないものはありません。尚、特に少子高齢化対策に力を入れるべきです。</p>
234	<p>日本を代表する市の運営宜しくをお願いします。</p>
235	<p>観光地である前に住民が安全に（特に道路のこと）暮らせる街づくりにして欲しいと思います。</p>
236	<p>政策が老人に向けたもの多い。鎌倉市の人口増と子育てにフォーカスすべきだ。例として、千葉県流山市や福岡県福岡市の子育て支援や北海道上士幌町の子育</p>

	て弊事業など。未来人に向けた町づくりを行って欲しい。歳出を減らす努力もして頂きたい。備品一つも最安値で購入すべきである。
237	国、県、市それぞれのレベルで行うべき役割分担と予算配分について、改めて聞きたい。モチベーションや志の高い市民ならボランティアとしてかなりの部分に協力してもらえないはず。鎌倉を愛するサポーターを増やし、文化、教育、観光面についてまかせ、専門性の高い技術や設備を必要とする分野に先行投資も考え、予算を配分しバランスされたし！いざ鎌倉！がんばって下さい。
238	設問の仕方が適切でないように思う。同じ様な設問が多すぎる。「危機管理対策」と大きな設問があるかと思えば「町の美化」「鎌倉らしい住まいづくり」と同じ様な設問がある。何をアンケートで知りたいのか？一般市民を対象にしたアンケートとはとても思えない。ピンポイントで何を聞きたいのか。だいたい設問が多すぎる。いかにもお役所的だ。
239	今回のアンケート回答者に選ばれたのも何かの縁かと思い、回答致しました。しかしながら、不特定の市民に回答を求めるには不親切な部分が数多く感じられました。特に「問9」については今後も同じ様な設問が必要と考えられるのであれば、マークシート方式などの方が回答もしやすく処理の手間もかからないかと存じます。 ですが、個人的な印象を、と問われたところで市の施策の1つ1つについての費用対効果を計れる市民は多くないでしょう。 設問自体を、より回答しやすいものに変更する必要があると考えます。
240	このアンケートは一般の会社員には効果判定や、お金の比率は不明であり回答できませんでした。昭和40年頃の鎌倉は、のんびりしていて、住みやすい環境でした。
241	「重要でないと思うもの」という尋ね方をされると回答に困りました。どれも重要だと思うからです。他の表現をして頂ければと思います。
242	任意の協力を得るならば、負担が大きいボリュームです。もう少しマシなアンケートにして下さい。これで回答をもらえると置いていけば、多分、市民感覚からはずれていると思います。市長共々大丈夫か？
243	いくら何でも問いが多すぎです。回答者の立場に立った配慮を、お願いします。事細かく情報を提示すれば良いという物ではないと思います。グルーピングするとか、グラフ化するとか。
244	①鎌倉市の10年前、5年前と比べて各数値がどのように推移しているか。 ②他の地公体と比して鎌倉市の支出はどのような評価がされるのか。 ①②が不明なので、回答は不能です。
245	上記アンケートのレベルにバラツキがあります。項目を少なくした方が、回答しやすいし、分析しやすいと思います。また、無作為に抽出できているなら、2000人も不要です。

246	<p>今まで何度もアンケートが来ていたり、市役所の他の課でも色々なアンケートをやっているが、意見を聞くだけで何も対策がされている様には見えません。いつまでに、何をやるとはっきりと明示し実行をしないと、ただ単にアンケートをとるだけでは意味がありません。</p> <p>市役所の労働組合は、もっときちんと市役所職員として仕事をすべきです。きちんと仕事をせず、主張ばかり言っています。もっと、どうやって市民の為に仕事をするか、まずそちらに集中して仕事して下さい。</p>
247	<p>住民の声を聞くのは大切であるが、このアンケートだけでは税金の使途として適切かどうかは判断しづらい。例えば、県内他市町村や全市町村の平均と比較して割合が多いか、どうかといった情報も合わせて質問した方がいいと思う。</p>
248	<p>このアンケート、専門的で素人には全く分かりません。(特に予算)調査は無駄では？</p>
249	<p>良く理解していない人にアンケートを出してもムダ。</p>
250	<p>お金をかけたアンケートだが、一般市民が正しく回答出来るような設問になっていない。ただ、市がどれほどの金を何に使っているのかを知る材料にはなった。</p> <p>各々の項目に対して市民が、日頃具体的にどの様な不満や要望を持っているのかを、記述する形の方が記入し易い。</p> <p>例えば、私は図書館をよく利用するが、蔵書数や閲覧環境は他市に比べてかなり見劣りがする。近代美術館をなくしてしまうことは残念である。</p> <p>道路工事に問題がある・・・などといったように、市職員の給与が他に比べて高すぎるとの話もよく耳にする。</p>
251	<p>問10の設問で「重要でないと思うもの」がありましたが、それぞれ重要性があると考えマークしませんでした。</p>
252	<p>多くの施策が有る事を今回勉強させて頂きましたが、金の使い方が「ちょうどよい」のか今後の進め方が否かは全く分かりませんが、TV で聞いた事の有る項目については仕事の効果「ちょうどよい」に印を付けました、参考になるでしょうか。</p>
253	<p>この市民調査アンケートは平成27年度の事業に関するものだが、これとは別に、こういう事やって欲しいという意識調査の施行を希望する。今回のアンケートではそうした意見を反映させることが出来なかった。「市長への手紙」という方法もあるが、それは個別的なので、不特定多数の意識のアンケートが必要ではないか。</p>
254	<p>アンケートの内容がわかりにくい。年配者には項目が多すぎて面倒。解答の選択が少ない。5段階などの方が解答しやすい。大変だとは思いますが、環境・教育など別々のアンケートにして欲しい。(各々に対して詳しく調べては?)</p>
255	<p>問10に係わって「重要である」「重要でない」を軽々と言えません。どれ一つとっても、それを願い、関係する方々がいますので。重要化のサイクルを考えた方がよいと思います。市職員さん皆さん方のご活躍、ご健闘を祈念いたします。</p>

256	2 週間強しか与えられていない、無作為で選ばれた 2000 人が果たしてどの程度の読解力、認識、問題意識と責任感を持って回答を寄せるのか、あるいは寄せないのかわからない。その様な軟弱な前提に立ったデータを市政の参考にする価値が果たしてあるのでしょうか。この様なこと自体に時間と予算を使うことそのものに賛成できません。従って、無回答とします。
257	回答する気持ちになりません。
258	温故知新
259	今のままで、本当に市民は健全に生活していけるのだろうか？
260	今の市長さん（松尾崇さん）に、いつまでもいてほしいと思います。
261	食料品など物価を下げるよう。
262	市立病院の設立
263	デパートがあると便利
264	勤め先は東京で、休日は市内の混雑を避ける為に近隣の他市町村へ出かけてしまうせいか、市の行っている事業や活動の諸施策にあまりにも無頓着であった事を反省しております。 今後は、広報などをしっかり読み、積極的に参加、理解をしていきたいと考えております。
265	今回のアンケートで「取り組みを知らない」という所がたくさんありましたが今後も私達市民が安心して暮らせる様に、よろしくお願い致します。 私の回答が、あまり参考になりませんでした事、お詫びします。
266	鎌倉は近くの藤沢等に比べ商業施設も少なく暮らすには不便が多い。 文化・観光等と言った物に目を向けた市政にも強く感じられる。
267	鎌倉ブランドグッズを作って売り出したら、収入になりませんか。
268	鎌倉周辺の歴史に記録されている地震、台風、津波等の天災の記録を、現代の地図に投影したものがあれば、住民も個別に対策の検討ができると考えられる。
269	沢山問題があると思いますが、頑張ってください。
270	市政に携わる人々が誠実で、対応も堅実と思う。これからも開かれた市政であって欲しい。ホームページでどうぞと言われても、ど～も、パソコンも必要なくて。
271	魅力的な都市であり続けるために、これから増えていく高齢者と若者のバランスがとても大切だと感じる。（若者の移住をどれだけ取り込めるかが大切）
272	鎌倉に住み始めて 3 年目なので、お役に立てなくて申し訳ありません。
273	昭和 13 年より快適に健康に過ごして来ました。大正 15 年生まれの 90 才の現状に満足しています。 伊豆半島と相模湾を眺め静かに最後まで過ごす積りです。
274	予算やかかる費用は、全然見当つかないので書きませんでした。
275	税金が高いと思います。他の市（藤沢市）は、不妊治療助成金が出ているのに、鎌倉市は出ないのは不公平で意識が低いと残念に思います。

276	<p>このアンケートで気付いたこと、市の財源の40%近くが国民健康保険、介護、後期高齢者の保健費用であった。市も県も国庫と財政が厳しい。解決する手懸となるデータは市のデータであるが、どうすれば経費が減らせるか解析されているのか、本データからまとめ方向性を示すデータに加工し県&国と挙げて行く事は行われているのか？</p> <p>最終的に経費を減らす問題点を国が理解し、研究機関、民間の契約会社、医者に携わっているのでしょうか？このことは、医療に限らず全てである。</p> <p>最終成果物として国として何の手立てが必要なのか、これが重要であろう</p>
277	<p>家族でゆっくり会話する事が増えました。緑が多く海も近く住んで良かったと思っています。少し気になるのは、以外と飛行機やヘリコプターなど夜間にも通り少し音が気になります。遅くなってすみませんでした。</p>
278	<p>人口増加のための施策が必要。</p>

■集計データ

1 属性

問1 性別

男	女	無回答	合計
365	330	4	699
52.2%	47.2%	0.6%	100.0%

問2 年齢分布

18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳以上	無回答	合計
6	33	60	125	122	57	94	79	119	4	699
0.9%	4.7%	8.6%	17.9%	17.5%	8.2%	13.4%	11.3%	17.0%	0.6%	100.0%

問3 職業

自営業	会社員	パート・アルバイト	学生	主婦・主夫	無職	公務員	その他	無回答	合計
59	178	72	15	162	154	18	34	7	699
8.4%	25.5%	10.3%	2.1%	23.2%	22.0%	2.6%	4.9%	1.0%	100.0%

問4 居住地域

鎌倉地域	腰越地域	深沢地域	大船地域	玉縄地域	無回答	合計
216	105	118	174	82	4	699
30.9%	15.0%	16.9%	24.9%	11.7%	0.6%	100.0%

問5 居住期間

2年未満	2～5年	6～9年	10年以上	無回答	合計
27	58	57	540	17	699
3.9%	8.3%	8.2%	77.3%	2.4%	100.0%

問6 家族構成①

一人暮らし	夫婦のみ	親と子の世帯	三世帯世帯	その他	無回答	合計
56	224	333	50	29	7	699
8.0%	32.0%	47.6%	7.2%	4.1%	1.0%	100.0%

問7 家族構成②

保育所・認定こども園・幼稚園に通園している方	小学校に通学されている方	中学校に通学されている方	0～5歳の方で障害のある方	6～17歳の方で障害のある方	18～64歳の方で障害のある方	65歳以上の方で障害のある方	65歳以上の方で介護保険の要支援及び認定を受けている方	回答総数
59	78	49	1	3	18	32	82	322

問8 身近に頼れる方がいるか

いる	いない	無回答	合計
392	261	46	699
56.1%	37.3%	6.6%	100.0%

問9-1 仕事の効果

	全体	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答
1 平和推進事業の充実	699	14	208	126	323	28
	100.0%	2.0%	29.8%	18.0%	46.2%	4.0%
2 人権施策の充実	699	9	225	133	300	32
	100.0%	1.3%	32.2%	19.0%	42.9%	4.6%
3 多文化共生社会の推進	699	21	218	141	284	35
	100.0%	3.0%	31.2%	20.2%	40.6%	5.0%
4 歴史的風土の保存	699	23	288	231	126	31
	100.0%	3.3%	41.2%	33.0%	18.0%	4.4%
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	699	32	334	187	114	32
	100.0%	4.6%	47.8%	26.8%	16.3%	4.6%
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	699	48	331	162	130	28
	100.0%	6.9%	47.4%	23.2%	18.6%	4.0%
7 文化活動の支援・推進	699	41	363	136	132	27
	100.0%	5.9%	51.9%	19.5%	18.9%	3.9%
8 緑の保全等	699	27	335	186	124	27
	100.0%	3.9%	47.9%	26.6%	17.7%	3.9%
9 都市公園等の整備・管理	699	37	327	189	118	28
	100.0%	5.3%	46.8%	27.0%	16.9%	4.0%
10 良好な都市景観形成事業の推進	699	25	346	154	147	27
	100.0%	3.6%	49.5%	22.0%	21.0%	3.9%
11 3Rの推進・ごみの適性処理	699	57	349	199	65	29
	100.0%	8.2%	49.9%	28.5%	9.3%	4.1%
12 環境汚染の防止	699	10	405	112	131	41
	100.0%	1.4%	57.9%	16.0%	18.7%	5.9%
13 まちの美化	699	22	390	184	74	29
	100.0%	3.1%	55.8%	26.3%	10.6%	4.1%
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	699	14	217	203	235	30
	100.0%	2.0%	31.0%	29.0%	33.6%	4.3%
15 野生鳥獣等への対応	699	14	358	180	124	23
	100.0%	2.0%	51.2%	25.8%	17.7%	3.3%
16 海浜の環境保全	699	18	394	137	123	27
	100.0%	2.6%	56.4%	19.6%	17.6%	3.9%
17 地域生活の支援サービス	699	37	344	165	123	30
	100.0%	5.3%	49.2%	23.6%	17.6%	4.3%
18 市民の健康と安心づくりの推進	699	39	405	147	79	29
	100.0%	5.6%	57.9%	21.0%	11.3%	4.1%
19 すべての子育て家庭への支援	699	29	299	202	143	26
	100.0%	4.1%	42.8%	28.9%	20.5%	3.7%
20 子育て支援施設の整備	699	21	295	180	174	29
	100.0%	3.0%	42.2%	25.8%	24.9%	4.1%
21 安全・安心で開かれた学校づくり	699	17	399	84	172	27
	100.0%	2.4%	57.1%	12.0%	24.6%	3.9%
22 教育内容・教育環境の充実	699	18	378	106	166	31
	100.0%	2.6%	54.1%	15.2%	23.7%	4.4%
23 学校施設の整備	699	22	378	94	177	28
	100.0%	3.1%	54.1%	13.4%	25.3%	4.0%
24 青少年の育成・支援	699	18	338	117	200	26
	100.0%	2.6%	48.4%	16.7%	28.6%	3.7%
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	699	21	295	180	174	29
	100.0%	3.0%	42.2%	25.8%	24.9%	4.1%
26 学習環境の整備・充実	699	27	386	137	122	27
	100.0%	3.9%	55.2%	19.6%	17.5%	3.9%
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	699	29	343	144	150	33
	100.0%	4.1%	49.1%	20.6%	21.5%	4.7%
28 スポーツ施設の整備	699	21	302	170	177	29
	100.0%	3.0%	43.2%	24.3%	25.3%	4.1%
29 地震対策・風水害対策の充実	699	16	287	274	93	29
	100.0%	2.3%	41.1%	39.2%	13.3%	4.1%
30 危機管理対策	699	10	301	210	150	28
	100.0%	1.4%	43.1%	30.0%	21.5%	4.0%
31 消防機能の整備・充実	699	22	462	70	117	28
	100.0%	3.1%	66.1%	10.0%	16.7%	4.0%
32 防犯活動の充実・強化	699	28	430	125	84	32
	100.0%	4.0%	61.5%	17.9%	12.0%	4.6%
33 市街地整備の推進	699	22	292	196	157	32
	100.0%	3.1%	41.8%	28.0%	22.5%	4.6%
34 道路・交通体系の検討	699	11	203	321	133	31
	100.0%	1.6%	29.0%	45.9%	19.0%	4.4%
35 交通安全意識の高揚	699	12	360	174	123	30
	100.0%	1.7%	51.5%	24.9%	17.6%	4.3%
36 駐輪対策の推進	699	27	355	192	96	29
	100.0%	3.9%	50.8%	27.5%	13.7%	4.1%
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	699	9	290	221	153	26
	100.0%	1.3%	41.5%	31.6%	21.9%	3.7%
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	699	18	344	171	136	30
	100.0%	2.6%	49.2%	24.5%	19.5%	4.3%
39 鎌倉らしい住まいづくり	699	20	285	174	193	27
	100.0%	2.9%	40.8%	24.9%	27.6%	3.9%

	全体	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答
40 下水道の整備・管理	699	23	442	73	134	27
	100.0%	3.3%	63.2%	10.4%	19.2%	3.9%
41 水辺環境の整備・創出・管理	699	12	393	71	194	29
	100.0%	1.7%	56.2%	10.2%	27.8%	4.1%
42 下水道資源の有効利用	699	14	319	100	235	31
	100.0%	2.0%	45.6%	14.3%	33.6%	4.4%
43 農業・漁業の振興	699	44	349	104	167	35
	100.0%	6.3%	49.9%	14.9%	23.9%	5.0%
44 商工業振興の充実	699	26	312	118	205	38
	100.0%	3.7%	44.6%	16.9%	29.3%	5.4%
45 観光都市としての質の向上	699	28	319	218	103	31
	100.0%	4.0%	45.6%	31.2%	14.7%	4.4%
46 安全で快適な観光空間の整備	699	24	359	209	80	27
	100.0%	3.4%	51.4%	29.9%	11.4%	3.9%
47 地域が一体となった観光振興の推進	699	49	392	123	103	32
	100.0%	7.0%	56.1%	17.6%	14.7%	4.6%
48 雇用支援の充実	699	4	240	184	239	32
	100.0%	0.6%	34.3%	26.3%	34.2%	4.6%
49 働く環境の充実	699	4	266	119	279	31
	100.0%	0.6%	38.1%	17.0%	39.9%	4.4%
50 技能振興の充実	699	10	319	114	224	32
	100.0%	1.4%	45.6%	16.3%	32.0%	4.6%
51 消費者施策の推進	699	20	361	89	193	36
	100.0%	2.9%	51.6%	12.7%	27.6%	5.2%
0-1 市民自治	699	30	330	112	194	33
	100.0%	4.3%	47.2%	16.0%	27.8%	4.7%
0-2 行政運営	699	31	333	115	179	41
	100.0%	4.4%	47.6%	16.5%	25.6%	5.9%
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	699	43	310	158	148	40
	100.0%	6.2%	44.3%	22.6%	21.2%	5.7%

問9-2 お金の使い方

	全体	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答
1 平和推進事業の充実	699	72	219	41	367
	100.0%	10.3%	31.3%	5.9%	52.5%
2 人権施策の充実	699	80	234	37	348
	100.0%	11.4%	33.5%	5.3%	49.8%
3 多文化共生社会の推進	699	65	222	84	328
	100.0%	9.3%	31.8%	12.0%	46.9%
4 歴史的風土の保存	699	56	295	174	174
	100.0%	8.0%	42.2%	24.9%	24.9%
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	699	117	320	108	154
	100.0%	16.7%	45.8%	15.5%	22.0%
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	699	204	266	63	166
	100.0%	29.2%	38.1%	9.0%	23.7%
7 文化活動の支援・推進	699	181	316	31	171
	100.0%	25.9%	45.2%	4.4%	24.5%
8 緑の保全等	699	83	321	133	162
	100.0%	11.9%	45.9%	19.0%	23.2%
9 都市公園等の整備・管理	699	170	278	96	155
	100.0%	24.3%	39.8%	13.7%	22.2%
10 良好な都市景観形成事業の推進	699	71	346	93	189
	100.0%	10.2%	49.5%	13.3%	27.0%
11 3Rの推進・ごみの適性処理	699	177	327	91	104
	100.0%	25.3%	46.8%	13.0%	14.9%
12 環境汚染の防止	699	33	418	78	170
	100.0%	4.7%	59.8%	11.2%	24.3%
13 まちの美化	699	61	411	115	112
	100.0%	8.7%	58.8%	16.5%	16.0%
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	699	46	233	147	273
	100.0%	6.6%	33.3%	21.0%	39.1%
15 野生鳥獣等への対応	699	40	388	113	158
	100.0%	5.7%	55.5%	16.2%	22.6%
16 海浜の環境保全	699	34	391	111	163
	100.0%	4.9%	55.9%	15.9%	23.3%
17 地域生活の支援サービス	699	137	295	104	163
	100.0%	19.6%	42.2%	14.9%	23.3%
18 市民の健康と安心づくりの推進	699	134	363	79	123
	100.0%	19.2%	51.9%	11.3%	17.6%
19 すべての子育て家庭への支援	699	61	296	163	179
	100.0%	8.7%	42.3%	23.3%	25.6%
20 子育て支援施設の整備	699	41	285	165	208
	100.0%	5.9%	40.8%	23.6%	29.8%
21 安全・安心で開かれた学校づくり	699	30	389	72	208
	100.0%	4.3%	55.7%	10.3%	29.8%
22 教育内容・教育環境の充実	699	35	363	95	206
	100.0%	5.0%	51.9%	13.6%	29.5%
23 学校施設の整備	699	58	352	76	213
	100.0%	8.3%	50.4%	10.9%	30.5%
24 青少年の育成・支援	699	53	324	89	233
	100.0%	7.6%	46.4%	12.7%	33.3%
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	699	58	298	69	274
	100.0%	8.3%	42.6%	9.9%	39.2%
26 学習環境の整備・充実	699	91	368	80	160
	100.0%	13.0%	52.6%	11.4%	22.9%
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	699	90	340	80	189
	100.0%	12.9%	48.6%	11.4%	27.0%
28 スポーツ施設の整備	699	40	304	141	214
	100.0%	5.7%	43.5%	20.2%	30.6%
29 地震対策・風水害対策の充実	699	29	284	250	136
	100.0%	4.1%	40.6%	35.8%	19.5%
30 危機管理対策	699	33	303	173	190
	100.0%	4.7%	43.3%	24.7%	27.2%
31 消防機能の整備・充実	699	65	421	57	156
	100.0%	9.3%	60.2%	8.2%	22.3%
32 防犯活動の充実・強化	699	36	446	92	125
	100.0%	5.2%	63.8%	13.2%	17.9%
33 市街地整備の推進	699	86	299	114	200
	100.0%	12.3%	42.8%	16.3%	28.6%
34 道路・交通体系の検討	699	58	261	202	178
	100.0%	8.3%	37.3%	28.9%	25.5%
35 交通安全意識の高揚	699	41	381	111	166
	100.0%	5.9%	54.5%	15.9%	23.7%
36 駐輪対策の推進	699	62	386	114	137
	100.0%	8.9%	55.2%	16.3%	19.6%
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	699	6	304	195	194
	100.0%	0.9%	43.5%	27.9%	27.8%
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	699	60	351	110	178
	100.0%	8.6%	50.2%	15.7%	25.5%
39 鎌倉らしい住まいづくり	699	79	283	108	229
	100.0%	11.3%	40.5%	15.5%	32.8%

	全体	使いすぎ	ちょうど よい	足りない	無回答
40 下水道の整備・管理	699	95	388	42	174
	100.0%	13.6%	55.5%	6.0%	24.9%
41 水辺環境の整備・創出・管理	699	15	395	57	232
	100.0%	2.1%	56.5%	8.2%	33.2%
42 下水道資源の有効利用	699	13	327	83	276
	100.0%	1.9%	46.8%	11.9%	39.5%
43 農業・漁業の振興	699	67	353	69	210
	100.0%	9.6%	50.5%	9.9%	30.0%
44 商工業振興の充実	699	88	310	47	254
	100.0%	12.6%	44.3%	6.7%	36.3%
45 観光都市としての質の向上	699	49	338	167	145
	100.0%	7.0%	48.4%	23.9%	20.7%
46 安全で快適な観光空間の整備	699	72	361	148	118
	100.0%	10.3%	51.6%	21.2%	16.9%
47 地域が一体となった観光振興の推進	699	89	380	86	144
	100.0%	12.7%	54.4%	12.3%	20.6%
48 雇用支援の充実	699	22	258	142	277
	100.0%	3.1%	36.9%	20.3%	39.6%
49 働く環境の充実	699	44	270	67	318
	100.0%	6.3%	38.6%	9.6%	45.5%
50 技能振興の充実	699	28	314	90	267
	100.0%	4.0%	44.9%	12.9%	38.2%
51 消費者施策の推進	699	69	361	32	237
	100.0%	9.9%	51.6%	4.6%	33.9%
0-1 市民自治	699	135	297	27	240
	100.0%	19.3%	42.5%	3.9%	34.3%
0-2 行政運営	699	191	273	10	225
	100.0%	27.3%	39.1%	1.4%	32.2%
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	699	113	318	76	192
	100.0%	16.2%	45.5%	10.9%	27.5%

問9-3 今後の進め方(施策の重要度)

	全体	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力を入れてなくてよい	無回答
1 平和推進事業の充実	699	77	187	65	370
	100.0%	11.0%	26.8%	9.3%	52.9%
2 人権施策の充実	699	82	219	51	347
	100.0%	11.7%	31.3%	7.3%	49.6%
3 多文化共生社会の推進	699	118	202	52	327
	100.0%	16.9%	28.9%	7.4%	46.8%
4 歴史的風土の保存	699	237	263	24	175
	100.0%	33.9%	37.6%	3.4%	25.0%
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	699	180	305	50	164
	100.0%	25.8%	43.6%	7.2%	23.5%
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	699	131	315	80	173
	100.0%	18.7%	45.1%	11.4%	24.7%
7 文化活動の支援・推進	699	69	367	84	179
	100.0%	9.9%	52.5%	12.0%	25.6%
8 緑の保全等	699	196	310	29	164
	100.0%	28.0%	44.3%	4.1%	23.5%
9 都市公園等の整備・管理	699	180	304	58	157
	100.0%	25.8%	43.5%	8.3%	22.5%
10 良好な都市景観形成事業の推進	699	123	325	59	192
	100.0%	17.6%	46.5%	8.4%	27.5%
11 3Rの推進・ごみの適性処理	699	260	304	21	114
	100.0%	37.2%	43.5%	3.0%	16.3%
12 環境汚染の防止	699	142	376	10	171
	100.0%	20.3%	53.8%	1.4%	24.5%
13 まちの美化	699	225	335	25	114
	100.0%	32.2%	47.9%	3.6%	16.3%
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	699	201	185	38	275
	100.0%	28.8%	26.5%	5.4%	39.3%
15 野生鳥獣等への対応	699	172	353	13	161
	100.0%	24.6%	50.5%	1.9%	23.0%
16 海浜の環境保全	699	174	346	13	166
	100.0%	24.9%	49.5%	1.9%	23.7%
17 地域生活の支援サービス	699	173	312	47	167
	100.0%	24.7%	44.6%	6.7%	23.9%
18 市民の健康と安心づくりの推進	699	167	375	37	120
	100.0%	23.9%	53.6%	5.3%	17.2%
19 すべての子育て家庭への支援	699	236	263	19	181
	100.0%	33.8%	37.6%	2.7%	25.9%
20 子育て支援施設の整備	699	216	256	16	211
	100.0%	30.9%	36.6%	2.3%	30.2%
21 安全・安心で開かれた学校づくり	699	130	347	12	210
	100.0%	18.6%	49.6%	1.7%	30.0%
22 教育内容・教育環境の充実	699	140	335	18	206
	100.0%	20.0%	47.9%	2.6%	29.5%
23 学校施設の整備	699	142	321	19	217
	100.0%	20.3%	45.9%	2.7%	31.0%
24 青少年の育成・支援	699	120	311	36	232
	100.0%	17.2%	44.5%	5.2%	33.2%
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	699	104	265	55	275
	100.0%	14.9%	37.9%	7.9%	39.3%
26 学習環境の整備・充実	699	145	355	36	163
	100.0%	20.7%	50.8%	5.2%	23.3%
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	699	142	313	52	192
	100.0%	20.3%	44.8%	7.4%	27.5%
28 スポーツ施設の整備	699	178	272	34	215
	100.0%	25.5%	38.9%	4.9%	30.8%
29 地震対策・風水害対策の充実	699	336	218	10	135
	100.0%	48.1%	31.2%	1.4%	19.3%
30 危機管理対策	699	239	251	21	188
	100.0%	34.2%	35.9%	3.0%	26.9%
31 消防機能の整備・充実	699	108	419	15	157
	100.0%	15.5%	59.9%	2.1%	22.5%
32 防犯活動の充実・強化	699	167	392	14	126
	100.0%	23.9%	56.1%	2.0%	18.0%
33 市街地整備の推進	699	197	266	38	198
	100.0%	28.2%	38.1%	5.4%	28.3%
34 道路・交通体系の検討	699	295	189	39	176
	100.0%	42.2%	27.0%	5.6%	25.2%
35 交通安全意識の高揚	699	164	339	29	167
	100.0%	23.5%	48.5%	4.1%	23.9%
36 駐輪対策の推進	699	194	339	27	139
	100.0%	27.8%	48.5%	3.9%	19.9%
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	699	246	250	10	193
	100.0%	35.2%	35.8%	1.4%	27.6%
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	699	195	309	17	178
	100.0%	27.9%	44.2%	2.4%	25.5%
39 鎌倉らしい住まいづくり	699	162	256	53	228
	100.0%	23.2%	36.6%	7.6%	32.6%

	全体	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力を入れてなくてよい	無回答
40 下水道の整備・管理	699	91	424	12	172
	100.0%	13.0%	60.7%	1.7%	24.6%
41 水辺環境の整備・創出・管理	699	101	356	10	232
	100.0%	14.4%	50.9%	1.4%	33.2%
42 下水道資源の有効利用	699	121	293	12	273
	100.0%	17.3%	41.9%	1.7%	39.1%
43 農業・漁業の振興	699	118	323	45	213
	100.0%	16.9%	46.2%	6.4%	30.5%
44 商工業振興の充実	699	88	302	56	253
	100.0%	12.6%	43.2%	8.0%	36.2%
45 観光都市としての質の向上	699	236	272	47	144
	100.0%	33.8%	38.9%	6.7%	20.6%
46 安全で快適な観光空間の整備	699	233	316	28	122
	100.0%	33.3%	45.2%	4.0%	17.5%
47 地域が一体となった観光振興の推進	699	145	343	66	145
	100.0%	20.7%	49.1%	9.4%	20.7%
48 雇用支援の充実	699	191	211	21	276
	100.0%	27.3%	30.2%	3.0%	39.5%
49 働く環境の充実	699	112	234	33	320
	100.0%	16.0%	33.5%	4.7%	45.8%
50 技能振興の充実	699	122	285	27	265
	100.0%	17.5%	40.8%	3.9%	37.9%
51 消費者施策の推進	699	71	345	45	238
	100.0%	10.2%	49.4%	6.4%	34.0%
0-1 市民自治	699	62	328	70	239
	100.0%	8.9%	46.9%	10.0%	34.2%
0-2 行政運営	699	73	329	70	227
	100.0%	10.4%	47.1%	10.0%	32.5%
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	699	137	267	105	190
	100.0%	19.6%	38.2%	15.0%	27.2%

■「問9-1 仕事の効果」×「問9-2 お金の使い方」の回答の組み合わせによる分類※ごとの集計

※分類については、第1章 調査の概要 【表5-1】のとおりとなります。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
1 平和推進事業の充実	1.4%	0.4%	0.0%	1.4%	26.5%	0.4%	7.3%	4.3%	5.4%
	10	3	0	10	185	3	51	30	38
2 人権施策の充実	1.1%	0.0%	0.0%	2.0%	28.6%	0.0%	8.0%	4.9%	5.3%
	8	0	0	14	200	0	56	34	37
3 多文化共生社会の推進	2.0%	0.6%	0.0%	1.6%	27.9%	0.7%	5.7%	3.0%	11.0%
	14	4	0	11	195	5	40	21	77
4 歴史的風土の保存	1.3%	1.1%	0.6%	1.9%	36.3%	1.6%	4.6%	4.7%	22.6%
	9	8	4	13	254	11	32	33	158
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	3.7%	0.7%	0.1%	5.0%	39.9%	1.7%	7.2%	4.7%	13.6%
	26	5	1	35	279	12	50	33	95
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	6.0%	0.7%	0.0%	11.4%	33.6%	1.0%	11.0%	3.7%	8.0%
	42	5	0	80	235	7	77	26	56
7 文化活動の支援・推進	4.3%	1.4%	0.0%	10.3%	39.5%	0.7%	10.9%	4.1%	3.7%
	30	10	0	72	276	5	76	29	26
8 緑の保全等	2.1%	1.1%	0.4%	3.9%	41.1%	1.1%	5.4%	3.6%	17.3%
	15	8	3	27	287	8	38	25	121
9 都市公園等の整備・管理	3.6%	1.4%	0.3%	9.9%	34.9%	0.6%	10.6%	3.3%	12.9%
	25	10	2	69	244	4	74	23	90
10 良好な都市景観形成事業の推進	2.1%	1.1%	0.3%	2.0%	44.9%	0.6%	5.9%	3.4%	12.4%
	15	8	2	14	314	4	41	24	87
11 3Rの推進・ごみの適性処理	3.3%	4.1%	0.6%	9.4%	37.6%	1.4%	12.4%	4.6%	10.9%
	23	29	4	66	263	10	87	32	76
12 環境汚染の防止	0.3%	0.9%	0.0%	1.4%	54.6%	1.6%	2.6%	4.1%	9.6%
	2	6	0	10	382	11	18	29	67
13 まちの美化	0.7%	1.9%	0.4%	3.1%	49.9%	1.6%	4.7%	6.6%	14.4%
	5	13	3	22	349	11	33	46	101
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	1.6%	0.4%	0.0%	0.6%	28.0%	1.4%	4.1%	4.7%	19.5%
	11	3	0	4	196	10	29	33	136
15 野生鳥獣等への対応	0.4%	1.0%	0.4%	1.4%	47.8%	0.9%	3.7%	6.7%	14.9%
	3	7	3	10	334	6	26	47	104
16 海浜の環境保全	0.7%	1.7%	0.1%	1.7%	51.4%	1.6%	2.3%	2.9%	14.0%
	5	12	1	12	359	11	16	20	98
17 地域生活の支援サービス	3.6%	1.0%	0.4%	8.3%	38.5%	1.1%	7.4%	2.7%	13.2%
	25	7	3	58	269	8	52	19	92
18 市民の健康と安心づくり推進	2.9%	2.0%	0.4%	8.4%	46.2%	1.4%	7.7%	3.6%	9.3%
	20	14	3	59	323	10	54	25	65
19 すべての子育て家庭への支援	1.9%	1.7%	0.3%	3.6%	37.1%	0.9%	3.0%	3.6%	22.2%
	13	12	2	25	259	6	21	25	155
20 子育て支援施策の整備	1.0%	1.4%	0.3%	3.0%	35.9%	2.4%	1.6%	3.3%	20.9%
	7	10	2	21	251	17	11	23	146
21 安全・安心で開かれた学校づくり	0.7%	1.1%	0.1%	2.0%	52.1%	1.9%	1.4%	2.3%	8.3%
	5	8	1	14	364	13	10	16	58
22 教育内容・教育環境の充実	1.1%	1.0%	0.1%	2.4%	48.4%	2.0%	1.3%	2.6%	11.2%
	8	7	1	17	338	14	9	18	78
23 学校施設の整備	1.7%	1.3%	0.0%	4.4%	47.2%	1.0%	1.9%	1.9%	9.7%
	12	9	0	31	330	7	13	13	68
24 青少年の育成・支援	1.4%	0.6%	0.4%	2.0%	43.5%	1.6%	3.9%	2.3%	10.6%
	10	4	3	14	304	11	27	16	74
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	1.4%	1.0%	0.0%	2.4%	37.1%	1.3%	4.3%	4.4%	8.3%
	10	7	0	17	259	9	30	31	58
26 学習環境の整備・充実	2.1%	1.7%	0.0%	5.3%	47.5%	1.1%	5.4%	3.4%	10.3%
	15	12	0	37	332	8	38	24	72
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	2.1%	1.6%	0.1%	4.6%	42.8%	0.9%	5.6%	4.1%	10.4%
	15	11	1	32	299	6	39	29	73
28 スポーツ施設の整備	1.4%	1.1%	0.1%	1.3%	38.6%	2.1%	2.7%	3.6%	17.7%
	10	8	1	9	270	15	19	25	124
29 地震対策・風水害対策の充実	0.3%	1.0%	0.7%	1.4%	35.9%	2.6%	2.4%	3.7%	32.0%
	2	7	5	10	251	18	17	26	224
30 危機管理対策	0.9%	0.4%	0.1%	1.3%	38.9%	1.4%	2.4%	3.9%	23.0%
	6	3	1	9	272	10	17	27	161
31 消防機能の整備・充実	1.1%	1.3%	0.6%	5.3%	57.4%	1.9%	2.7%	1.4%	5.7%
	8	9	4	37	401	13	19	10	40
32 防犯活動の充実・強化	0.9%	2.9%	0.1%	2.3%	57.2%	0.9%	1.9%	3.6%	11.9%
	6	20	1	16	400	6	13	25	83
33 市街地整備の推進	1.7%	1.0%	0.3%	3.7%	36.2%	0.7%	6.7%	5.4%	15.3%
	12	7	2	26	253	5	47	38	107
34 道路・交通体系の検討	0.7%	0.6%	0.3%	1.3%	26.3%	0.4%	6.0%	10.2%	28.2%
	5	4	2	9	184	3	42	71	197
35 交通安全意識の高揚	0.9%	0.7%	0.0%	1.6%	48.1%	0.7%	3.4%	5.6%	15.0%
	6	5	0	11	336	5	24	39	105
36 駐輪対策の推進	1.1%	2.4%	0.3%	2.7%	46.5%	0.1%	5.0%	6.2%	15.5%
	8	17	2	19	325	1	35	43	108
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	0.0%	1.0%	0.1%	0.1%	38.1%	2.0%	0.7%	4.1%	25.6%
	0	7	1	1	266	14	5	29	179
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	1.1%	1.1%	0.1%	3.0%	44.1%	1.0%	4.4%	4.7%	14.6%
	8	8	1	21	308	7	31	33	102
39 鎌倉らしい住まいづくり	2.3%	0.3%	0.1%	3.0%	35.9%	1.0%	5.9%	4.3%	14.3%
	16	2	1	21	251	7	41	30	100

40 下水道の整備・管理	1.7%	1.3%	0.1%	8.3%	52.5%	0.6%	3.4%	1.6%	5.3%
	12	9	1	58	367	4	24	11	37
41 水辺環境の整備・創出・管理	0.6%	0.9%	0.1%	0.7%	53.2%	1.1%	0.7%	2.3%	6.7%
	4	6	1	5	372	8	5	16	47
42 下水道資源の有効利用	0.3%	1.1%	0.4%	0.4%	42.6%	1.1%	1.1%	2.7%	10.3%
	2	8	3	3	298	8	8	19	72
43 農業・漁業の振興	2.7%	2.7%	0.7%	3.3%	44.1%	1.1%	3.3%	3.4%	8.0%
	19	19	5	23	308	8	23	24	56
44 商工業振興の充実	2.6%	0.7%	0.3%	3.9%	39.1%	0.3%	6.2%	4.4%	6.2%
	18	5	2	27	273	2	43	31	43
45 観光都市としての質の向上	2.6%	1.0%	0.3%	0.7%	41.8%	1.7%	3.4%	5.4%	21.9%
	18	7	2	5	292	12	24	38	153
46 安全で快適な観光空間の整備	1.6%	1.6%	0.1%	3.4%	44.6%	1.7%	5.0%	5.3%	19.3%
	11	11	1	24	312	12	35	37	135
47 地域が一体となった観光振興の推進	3.3%	2.6%	0.6%	4.3%	48.5%	2.1%	4.4%	3.1%	9.6%
	23	18	4	30	339	15	31	22	67
48 雇用支援の充実	0.1%	0.3%	0.0%	0.6%	32.5%	0.4%	2.3%	3.9%	19.7%
	1	2	0	4	227	3	16	27	138
49 働く環境の充実	0.4%	0.1%	0.0%	1.4%	34.6%	0.9%	4.3%	3.7%	8.7%
	3	1	0	10	242	6	30	26	61
50 技術振興の充実	0.6%	0.4%	0.3%	1.1%	41.3%	1.9%	2.1%	3.1%	10.7%
	4	3	2	8	289	13	15	22	75
51 消費者施策の推進	2.1%	0.7%	0.0%	1.9%	48.4%	0.4%	5.6%	2.4%	4.0%
	15	5	0	13	338	3	39	17	28
0-1 市民自治	3.6%	0.6%	0.1%	6.0%	39.2%	0.6%	9.6%	2.6%	3.1%
	25	4	1	42	274	4	67	18	22
0-2 行政運営	4.0%	0.4%	0.0%	9.6%	36.2%	0.4%	13.0%	2.1%	1.0%
	28	3	0	67	253	3	91	15	7
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	4.7%	1.1%	0.3%	2.3%	39.8%	1.1%	8.3%	4.4%	9.4%
	33	8	2	16	278	8	58	31	66

問10 施策間の重要度

■重要であると思うもの

施策の方針	件数
1 平和推進事業の充実	26
2 人権施策の充実	18
3 多文化共生社会の推進	22
4 歴史的風土の保存	170
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	102
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	94
7 文化活動の支援・推進	31
8 緑の保全等	197
9 都市公園等の整備・管理	69
10 良好な都市景観形成事業の推進	48
11 3Rの推進・ごみの適性処理	257
12 環境汚染の防止	60
13 まちの美化	71
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	52
15 野生鳥獣等への対応	29
16 海浜の環境保全	53
17 地域生活の支援サービス	99
18 市民の健康と安心づくりの推進	189
19 すべての子育て家庭への支援	164
20 子育て支援施策の整備	123
21 安全・安心で開かれた学校づくり	42
22 教育内容・教育環境の充実	95
23 学校施設の整備	78
24 青少年の育成・支援	25
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	12
26 学習環境の整備・充実	42
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	24
28 スポーツ施設の整備	48
29 地震対策・風水害対策の充実	215
30 危機管理対策	74
31 消防機能の整備・充実	56
32 防犯活動の充実・強化	59
33 市街地整備の推進	37
34 道路・交通体系の検討	84
35 交通安全意識の高揚	18
36 駐輪対策の推進	21
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	34
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	66
39 鎌倉らしい住まいづくり	40
40 下水道の整備・管理	77
41 水辺環境の整備・創出・管理	4
42 下水道資源の有効利用	5
43 農業・漁業の振興	15
44 商工業振興の充実	13
45 観光都市としての質の向上	49
46 安全で快適な観光空間の整備	23
47 地域が一体となった観光振興の推進	14
48 雇用支援の充実	35
49 働く環境の充実	18
50 技術振興の充実	7
51 消費者施策の推進	5

■重要でないと思うもの

施策の方針	件数
1 平和推進事業の充実	169
2 人権施策の充実	114
3 多文化共生社会の推進	122
4 歴史的風土の保存	10
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	15
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	26
7 文化活動の支援・推進	50
8 緑の保全等	15
9 都市公園等の整備・管理	30
10 良好な都市景観形成事業の推進	52
11 3Rの推進・ごみの適性処理	16
12 環境汚染の防止	4
13 まちの美化	9
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	67
15 野生鳥獣等への対応	34
16 海浜の環境保全	14
17 地域生活の支援サービス	27
18 市民の健康と安心づくりの推進	25
19 すべての子育て家庭への支援	21
20 子育て支援施策の整備	5
21 安全・安心で開かれた学校づくり	9
22 教育内容・教育環境の充実	7
23 学校施設の整備	19
24 青少年の育成・支援	26
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	86
26 学習環境の整備・充実	23
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	144
28 スポーツ施設の整備	78
29 地震対策・風水害対策の充実	5
30 危機管理対策	15
31 消防機能の整備・充実	11
32 防犯活動の充実・強化	8
33 市街地整備の推進	27
34 道路・交通体系の検討	32
35 交通安全意識の高揚	60
36 駐輪対策の推進	51
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	60
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	10
39 鎌倉らしい住まいづくり	121
40 下水道の整備・管理	9
41 水辺環境の整備・創出・管理	16
42 下水道資源の有効利用	56
43 農業・漁業の振興	43
44 商工業振興の充実	66
45 観光都市としての質の向上	82
46 安全で快適な観光空間の整備	51
47 地域が一体となった観光振興の推進	108
48 雇用支援の充実	52
49 働く環境の充実	63
50 技術振興の充実	90
51 消費者施策の推進	117

■問11 鎌倉に住み続けたいと思うか

住み続けたい	住み続けたいと思わない	無回答	Total
581	53	65	699
83.1%	7.6%	9.3%	100.0%